

資 料 編

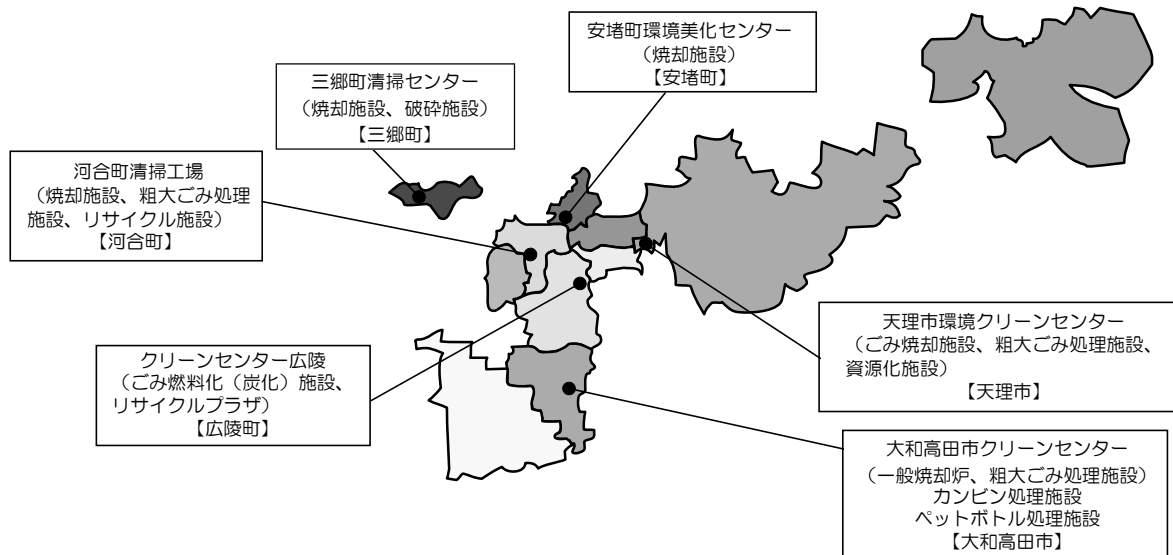
目次

1.	事業計画関連	資- 1
1.1	現状の処理施設の状況	資- 1
1.1.1	現状の施設の分布	資- 1
1.1.2	現有施設の概要	資- 2
2.	大気質関連	資- 6
2.1	工事中の予測対象時期の考え方（大気質）	資- 6
2.2	異常年検定結果	資- 8
2.3	年平均値から日平均値の98%値又は2%除外値への変換式	資-10
2.4	風向風速階級別大気安定度出現頻度（煙突高さ）	資-12
3.	騒音・振動関連	資-15
3.1	騒音調査結果（環境騒音、道路交通騒音）	資-15
3.2	振動調査結果（環境振動、道路交通振動）	資-24
3.3	低周波音調査結果	資-33
3.4	工事用車両の予測対象時期（騒音・振動）	資-38
3.5	建設機械の予測対象時期（騒音・振動）	資-39
3.6	設備機器（音源・振動源）の配置場所	資-40
4.	動植物関連	資-43
4.1	確認種一覧（昆虫類）	資-44
4.2	確認種一覧（底生動物）	資-53
4.3	確認種一覧（植物相）	資-55
4.4	コドラート調査結果	資-60

1. 事業計画関連

1.1 現状の処理施設の状況

1.1.1 現状の施設の分布



1.1.2 現有施設の概要

(1) 焼却施設

実施主体	天理市
名称	天理市環境クリーンセンター（ごみ焼却施設）
所在地	天理市嘉幡町180番地
竣工年月	昭和57年3月
処理能力	220t/日（110t/24h×2炉）
処理方式	全連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（一般焼却炉）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	昭和61年3月
処理能力	150t/日（75t/24×2炉）
処理方式	全連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

実施主体	三郷町
名称	三郷町清掃センター（焼却施設）
所在地	生駒郡三郷町勢野2141番地
竣工年月	平成2年5月
処理能力	40t/日（20t/16h×2炉）
処理方式	准連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

実施主体	安堵町
名称	安堵町環境美化センター（焼却施設）
所在地	生駒郡安堵町笠目326番地の1
竣工年月	平成3年
処理能力	20t/日（10t/16h×2炉）
処理方式	准連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ

実施主体	河合町
名称	河合町清掃工場（焼却施設）
所在地	北葛城郡河合町大字山坊683番地1
竣工年月	昭和52年4月
処理能力	30t/日（15t/8h×2炉）
処理方式	機械化バッチ式
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

(2) ごみ燃料化施設

実施主体	広陵町
名称	クリーンセンター広陵町（ごみ燃料化（炭化）施設）
所在地	北葛城郡広陵町大字古寺81番地
竣工年月	平成19年2月
処理能力	35t/8h
処理方式	ごみ燃料化（炭化）方式
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

(3) リサイクルセンター

実施主体	天理市
名称	天理市環境クリーンセンター（粗大ごみ処理施設）
所在地	天理市嘉幡町180番地
竣工年月	昭和52年5月
処理能力	50t/5h
処理方式	せん断、回転破碎方式
処理対象物	粗大ごみ

実施主体	天理市
名称	天理市環境クリーンセンター（資源化施設）
所在地	天理市嘉幡町180番地
竣工年月	平成10年12月
処理能力	2.1t/5h
処理方式	選別、圧縮、貯留
処理対象物	資源ごみ

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（粗大ごみ処理施設）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	昭和58年3月
処理能力	30t/5h
処理方式	衝撃圧縮せん断式
処理対象物	粗大ごみ

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（カンビン処理施設）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	平成4年9月
処理能力	400～600kg/h
処理方式	破碎、選別、圧縮
処理対象物	カン、ビン

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（ペットボトル処理施設）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	平成23年3月
処理能力	300kg/h
処理方式	圧縮、梱包
処理対象物	ペットボトル

実施主体	三郷町
名称	三郷町清掃センター（破砕施設）
所在地	生駒郡三郷町勢野2141番地
竣工年月	平成2年5月
処理能力	9t/5h
処理方式	破砕
処理対象物	不燃ごみ

実施主体	河合町
名称	河合町清掃工場（粗大ごみ処理施設）
所在地	北葛城郡河合町大字山坊683番地1
竣工年月	平成3年4月
処理能力	6t/5h
処理方式	破砕、選別
処理対象物	粗大ごみ

実施主体	河合町
名称	河合町清掃工場（リサイクル施設）
所在地	北葛城郡河合町大字山坊683番地1
竣工年月	平成15年
処理能力	4t/5h
処理方式	破砕、選別、圧縮、梱包
処理対象物	資源ごみ

実施主体	広陵町
名称	クリーンセンター広陵町（リサイクルプラザ）
所在地	北葛城郡広陵町大字古寺81番地
竣工年月	平成19年2月
処理能力	9.9t/5h
処理方式	破砕、選別、圧縮、梱包
処理対象物	不燃ごみ、粗大ごみ、資源ごみ

2. 大気質関連

2.1 工事中の予測対象時期の考え方（大気質）

(1) 年平均値

工事用車両の運行による二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の年平均値の予測時期は、影響が最大となる1年間とした。工事用車両の運行による窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の排出量と、影響が最大となる1年間は、図2-1に示すとおりである。

予測時期の設定にあたっては、月別月間台数に基づき想定した、工事用車両の運行に伴い発生する窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の排出量（1年間の合計）が最大となり、大気質への影響が最大となる1年間を予測時期とし、工事開始後24ヶ月目～35ヶ月目の1年間とした。

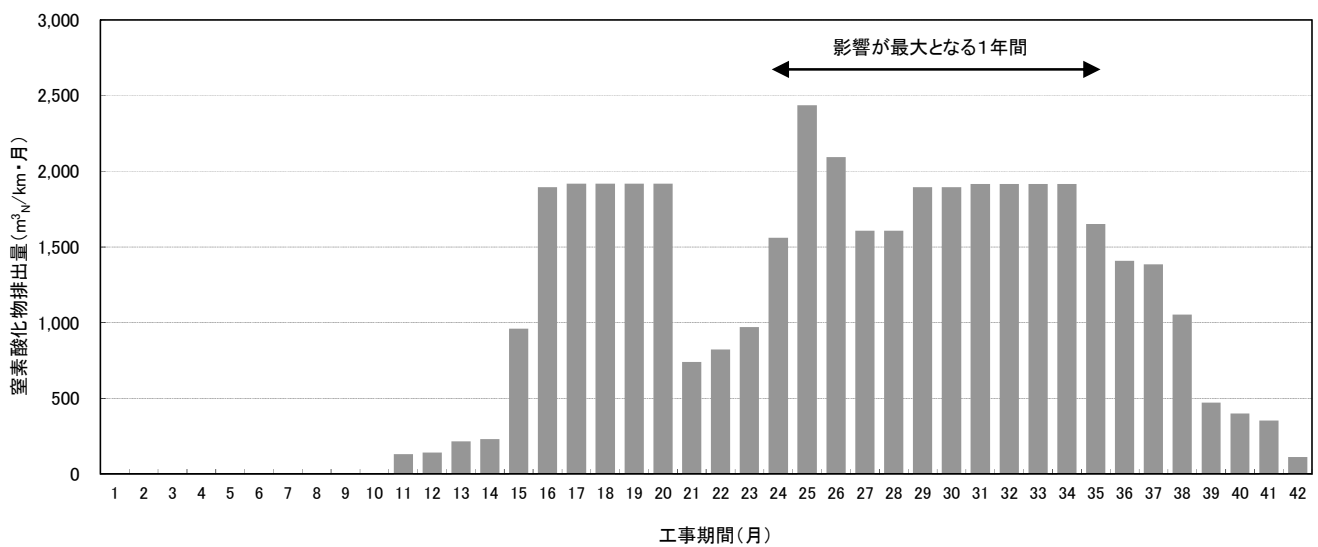


図2-1(1) 工事用車両の運行による窒素酸化物排出量（年平均値予測）

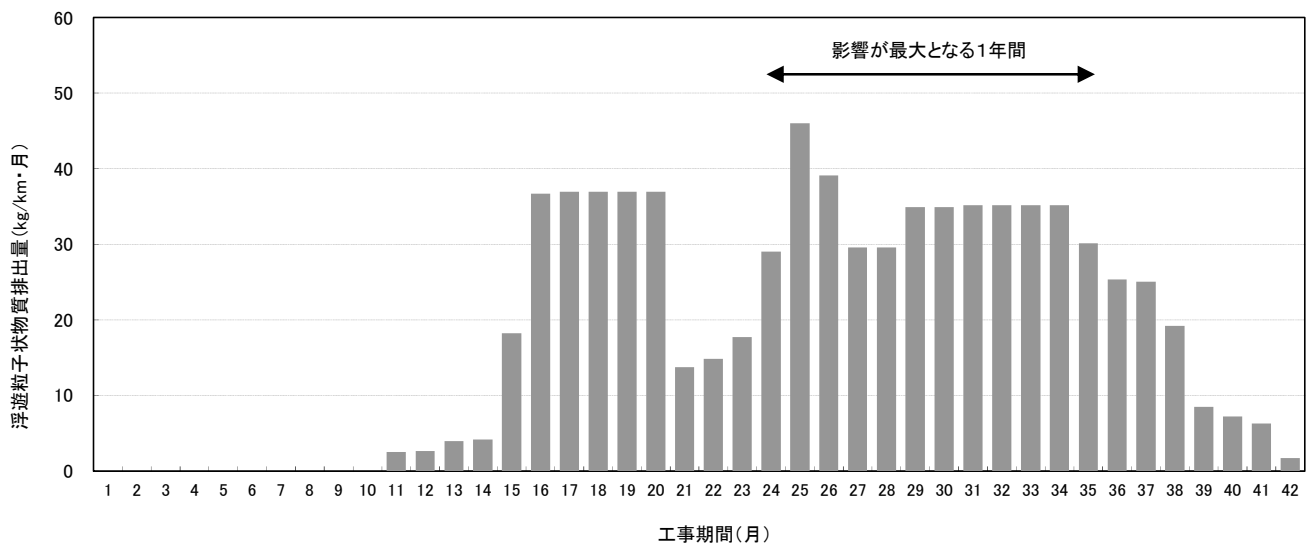


図2-1(2) 工事用車両の運行による浮遊粒子状物質排出量（年平均値予測）

(2) 1時間値

工事用車両の運行による二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の1時間値の予測時期は、影響が最大となる時期とした。工事用車両の運行による窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の排出量と、影響が最大となる時期は、図2-2に示すとおりである。

予測時期の設定にあたっては、ピーク日台数に基づき想定した、工事用車両の運行に伴い発生する窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の1日の排出量が最大となり、大気質への影響が最大となる時期を予測時期とし、工事開始後17ヶ月目～20ヶ月目とした。

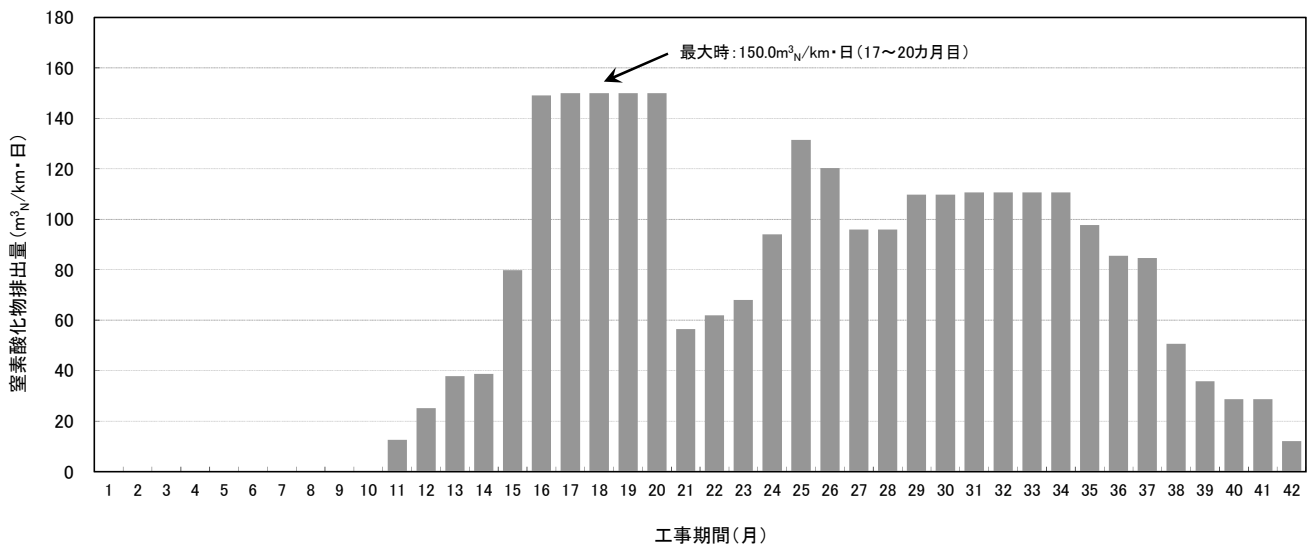


図2-2(1) 工事用車両の運行による窒素酸化物排出量 (1時間値予測)

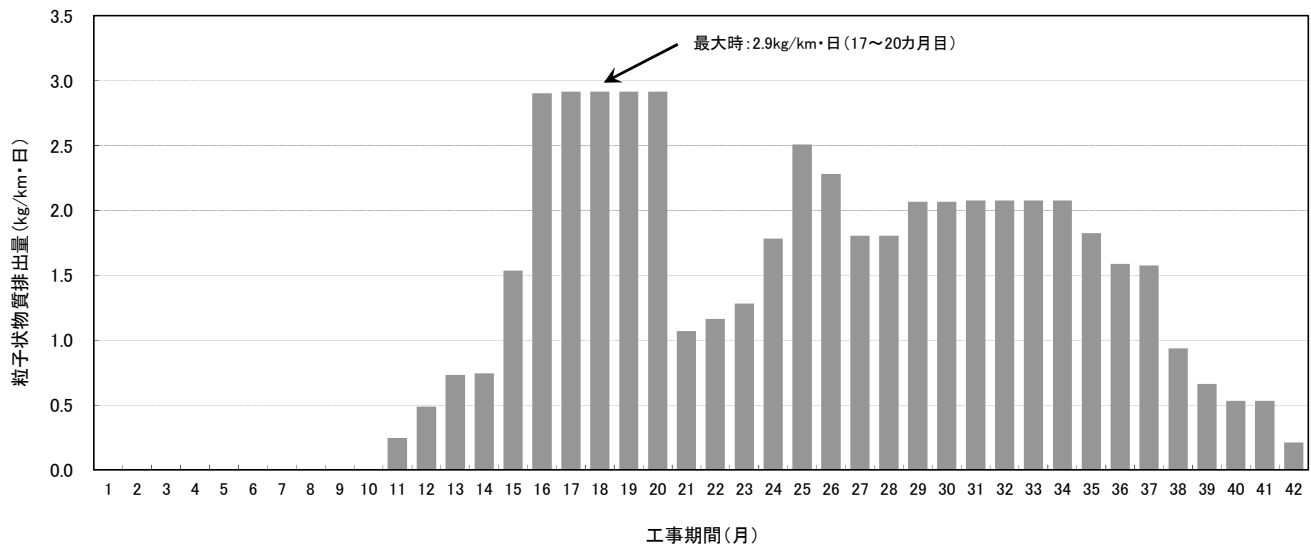


図2-2(2) 工事用車両の運行による浮遊粒子状物質排出量 (1時間値予測)

2.2 異常年検定結果

予測で用いる1年間の気象データが、過去と比較して異常でないことを、「窒素酸化物総量規制マニュアル[新版]」（平成12年 公害研究対策センター）に示された統計手法に従って、以下に示すF分布棄却検定法に基づく検定を行った。

なお、検定は対象事業実施区域の最寄りの気象観測所である奈良地方気象台の平成30年2月～平成31年1月の気象データについて、平成20年2月～平成30年1月までの10年間の気象データを比較対象に行った。

検定の結果を、表2-1に示す。危険率1%で検定して、平成30年2月～平成31年1月の気象データは、異常年ではないと判断した。

◇ F分布棄却検定法

この検定法は、正規分布をなす母集団から取り出した標本のうち、不良標本とみられるものを X_0 、その他のものを $X_1, X_2, \dots, X_i, \dots, X_n$ とした場合、 X_0 を除く他の n 個の標本の平均をとって、標本の分散からみて X_0 と X との差が優位ならば X_0 を棄却とする方法である。F分布棄却検定の手順は以下に示すとおりである。

- (1) 仮説：不良標本 X_0 と他の標本（その平均値）との間に有意な差はないとする。

$$H_0: X_0 = \bar{X} \left(\bar{X} = \sum_{i=1}^n X_i / n \right)$$

- (2) F_0 を計算する。

$$F_0 = \frac{(n-1)(X_0 - \bar{X})^2}{(n+1)S^2}$$

ただし、

$$S^2 = \sum_{i=1}^n (X_i - \bar{X})^2 / n$$

- (3) 自由度 $\nu_1=1, \nu_2=n-1$ を求める。
(4) 有意水準（危険率） α を決め、F分布表より $F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ の値を決める。
(5) F_0 と $F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ を比較して
 $F_0 \geq F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ ならば仮説棄却： $H_0: X_0 = \bar{X}$ は棄却
 $F_0 < F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ ならば仮説採択： $H_0: X_0 = \bar{X}$ は採択
とする。
(6) 危険率 α での棄却限界を求めるには、 $F_0 = F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ とにおいて X_0 を計算する。

$$X_0 = \bar{X} \pm S \sqrt{\frac{(n+1)}{(n-1)} F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)}$$

危険率 α は1%、2.5%、5%の3種類とした。 $F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ のそれぞれの値はF分布表より

$$1\% \quad : F_9^1(0.01) = 10.56$$

$$2.5\% \quad : F_9^1(0.025) = 7.21$$

$$5\% \quad : F_9^1(0.05) = 5.12$$

表2-1 気象異常年検定結果

奈良地方気象台 平成30年		統計年										平均	標準 偏差	検定年	検定量	判定			棄却限界 (1%)	
		平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	X	S	平成30	F ₀	○採択、×棄却			上限	下限
		5%			2.5%			1%												
風向出現頻度 (%)	N	13.2	12.6	11.5	11.6	11.3	13.6	13.0	15.5	14.6	9.4	12.62	1.76	8.9	3.62	○	○	○	19.0	6.3
	NNE	14.3	14.4	12.5	13.6	13.0	11.8	13.6	13.0	14.4	6.3	12.69	2.39	6.9	4.87	○	○	○	21.3	4.1
	NE	12.4	13.0	10.7	11.1	12.3	9.5	11.2	9.4	11.9	4.7	10.62	2.38	4.9	4.71	○	○	○	19.2	2.1
	ENE	4.6	6.0	4.7	5.3	4.7	3.0	3.7	3.2	4.7	4.1	4.42	0.92	5.2	0.57	○	○	○	7.7	1.1
	E	2.4	2.2	2.4	2.1	2.6	1.9	1.6	2.1	2.3	6.2	2.57	1.30	6.9	9.29	×	×	○	7.2	-2.1
	ESE	2.0	2.1	2.2	1.9	2.4	2.0	2.0	2.1	2.2	7.1	2.59	1.60	7.7	8.39	×	×	○	8.3	-3.2
	SE	2.2	1.8	2.1	2.3	2.2	2.3	2.7	2.2	2.5	4.8	2.52	0.83	5.3	9.13	×	×	○	5.5	-0.5
	SSE	3.9	3.5	4.2	3.9	4.5	5.7	4.9	5.3	4.4	7.1	4.74	1.08	6.6	2.41	○	○	○	8.6	0.9
	S	7.5	7.3	9.0	8.5	8.6	9.5	8.0	7.6	7.2	7.6	8.07	0.77	6.7	2.60	○	○	○	10.8	5.3
	SSW	5.7	6.2	5.8	5.9	5.4	5.7	4.8	4.7	4.6	5.1	5.40	0.55	5.3	0.03	○	○	○	7.4	3.4
	SW	5.1	5.0	5.8	4.8	4.1	4.9	4.4	4.2	3.3	4.2	4.58	0.69	3.8	1.04	○	○	○	7.0	2.1
	WSW	3.8	3.7	4.9	4.2	3.6	3.7	3.9	3.2	2.9	7.7	4.17	1.35	7.4	4.61	○	○	○	9.0	-0.7
	W	3.3	3.1	3.8	3.5	3.8	3.2	4.2	3.5	3.0	6.1	3.73	0.90	4.5	0.68	○	○	○	6.9	0.5
	WNW	3.6	3.4	4.0	4.1	4.3	3.7	3.9	3.8	3.2	4.3	3.85	0.36	4.2	0.64	○	○	○	5.1	2.5
	NW	4.5	4.3	4.5	4.9	4.6	5.7	5.4	5.6	4.4	5.3	4.93	0.52	5.7	1.95	○	○	○	6.8	3.1
NNW	10.6	10.8	10.3	10.1	10.9	12.9	11.2	13.1	12.4	8.5	11.10	1.39	8.5	2.83	○	○	○	16.1	6.1	
静穏	0.8	0.6	1.6	2.1	1.6	0.8	1.5	1.5	2.0	1.3	1.39	0.51	1.4	0.01	○	○	○	3.2	-0.5	
平均風速 [m/s]	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	2.1	1.44	0.22	2.1	6.82	×	○	○	2.2	0.6	

注) 静穏の風速は0.2m/s以下とした。

2.3 年平均値から日平均値の98%値又は2%除外値への変換式

施設の稼働による二酸化窒素等の予測に使用した、日平均値の年間98%値又は2%除外値への変換式は、対象事業実施区域周辺における一般環境大気測定局（天理、田原本、飛鳥、西部）の年平均値と日平均値の相関関係（過去5年間（平成25年度～平成29年度））から導いた回帰式より設定した。

使用したデータを表2-2に回帰式及び相関図を図2-3～図2-5に示す。

表2-2 一般環境大気測定局の測定値

測定局	年度	二酸化硫黄 (ppm)		二酸化窒素 (ppm)		浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	
		年平均値	年間2%除外値	年平均値	年間98%値	年平均値	年間2%除外値
天理	平成25年度	0.003	0.009	0.010	0.022	0.019	0.045
	平成26年度	0.003	0.008	0.010	0.021	0.018	0.042
	平成27年度	0.003	0.008	0.010	0.019	0.016	0.040
	平成28年度	0.003	0.006	0.009	0.020	0.016	0.033
	平成29年度	0.002	0.005	0.009	0.020	0.015	0.034
田原本	平成25年度	0.003	0.006	0.007	0.017	0.023	0.057
	平成26年度	0.002	0.005	—	—	0.021	0.046
	平成27年度	0.002	0.005	—	—	0.021	0.049
	平成28年度	0.002	0.004	—	—	0.018	0.038
	平成29年度	0.003	0.005	—	—	0.018	0.038
飛鳥	平成25年度	—	—	0.009	0.023	0.019	0.047
	平成26年度	—	—	0.009	0.022	0.018	0.039
	平成27年度	—	—	0.009	0.021	0.017	0.042
	平成28年度	—	—	0.008	0.022	0.016	0.033
	平成29年度	—	—	0.008	0.020	0.017	0.038
西部	平成25年度	0.004	0.007	0.010	0.023	0.017	0.045
	平成26年度	0.003	0.007	0.009	0.020	0.017	0.039
	平成27年度	0.003	0.006	0.009	0.020	0.016	0.038
	平成28年度	0.003	0.005	0.008	0.020	0.013	0.029
	平成29年度	0.003	0.006	0.009	0.021	0.015	0.037

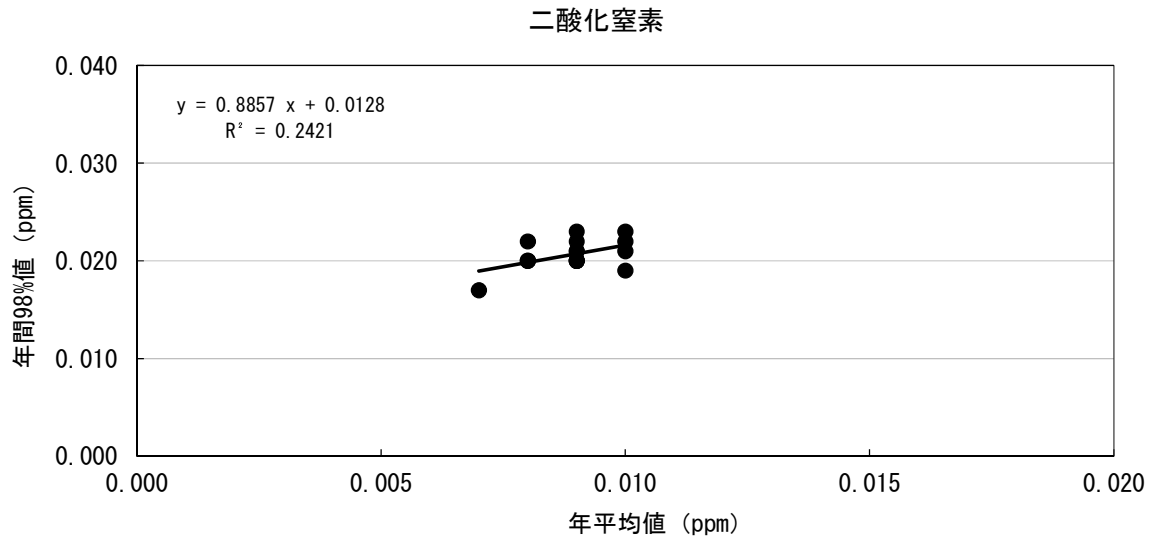


図2-3 日平均値の年間98%値への変換式 (二酸化窒素)

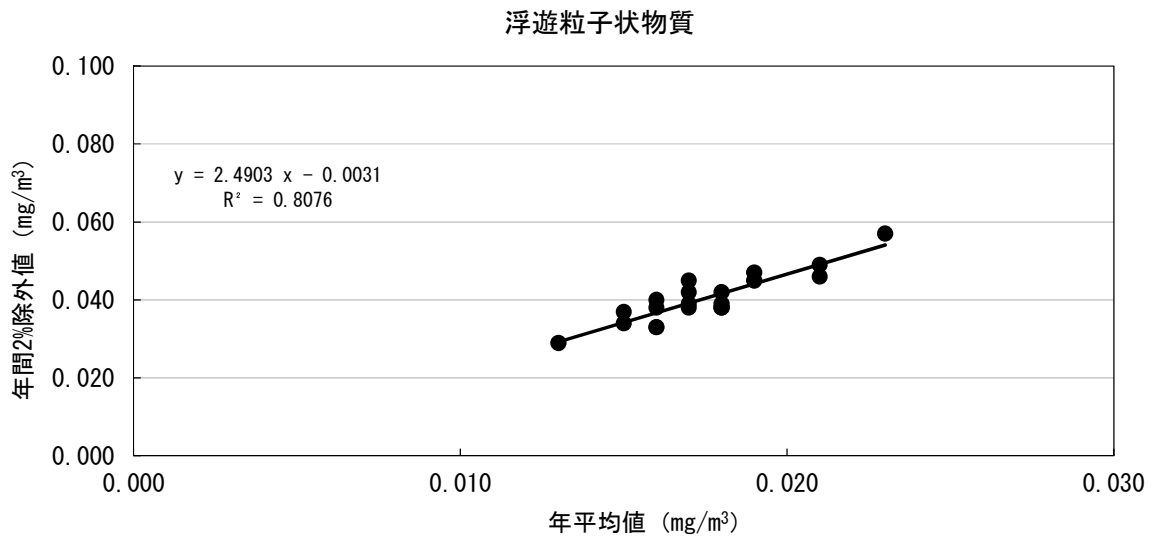


図2-4 日平均値の2%除外値への変換式 (浮遊粒子状物質)

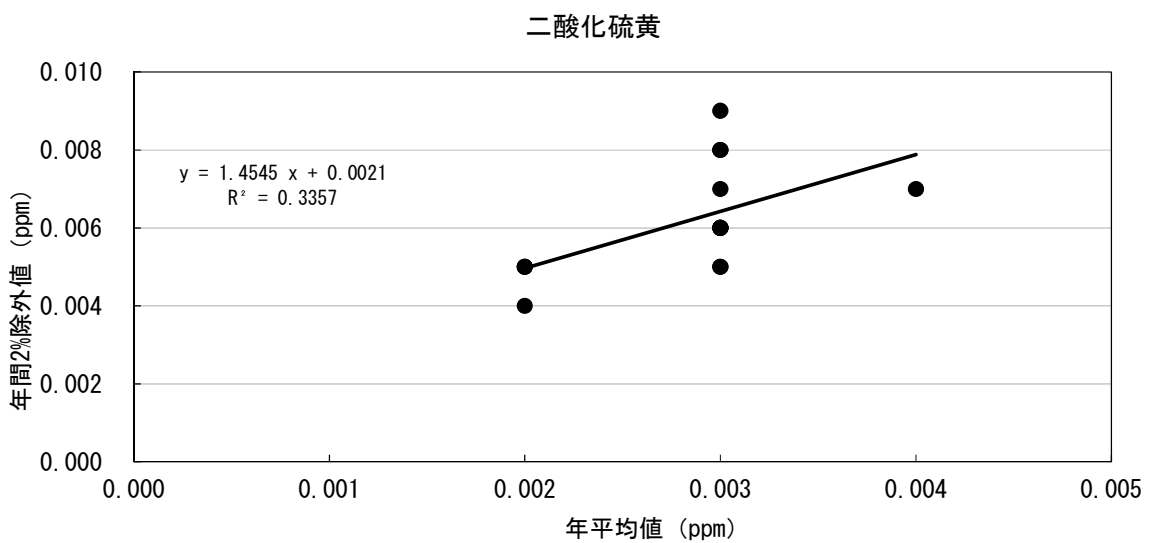


図2-5 日平均値の2%除外値への変換式 (二酸化硫黄)

2.4 風向風速階級別大気安定度出現頻度（煙突高さ）

煙突高さ（59m）での風向風速階級別の大気安定度出現頻度を表2-3に示す。

表2-3(1) 風向風速階級別大氣安定度出現頻度

單位：[%]

風向	風速階級	大氣安定度											合計	
		A	A-B	B	B-C	C	C-D	D(昼)	D(夜)	E	F	G		
N	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.02	0.23	0.17	-	-	-	0.17	0.07	-	-	-	0.07	0.73
	1.0 ~ 1.9	0.64	0.86	0.65	-	-	-	0.43	0.24	-	-	-	0.39	3.21
	2.0 ~ 2.9	0.24	0.49	0.23	-	0.10	-	0.46	0.16	-	-	-	0.21	1.88
	3.0 ~ 3.9	-	0.16	0.27	-	0.24	-	0.32	0.07	0.09	0.08	0.03	0.03	1.27
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.09	0.18	0.23	0.03	0.31	0.11	0.06	0.08	-	-	1.10
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	0.06	0.11	0.05	-	-	-	-	0.23
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.02
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.90	1.74	1.42	0.18	0.58	0.10	1.82	0.70	0.15	0.16	0.70	8.44
NNE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.24	0.21	-	-	-	0.22	0.07	-	-	-	0.06	0.82
	1.0 ~ 1.9	0.32	0.53	0.39	-	-	-	0.49	0.19	-	-	-	0.80	2.72
	2.0 ~ 2.9	0.09	0.22	0.17	-	0.05	-	0.40	0.21	-	-	-	0.34	1.47
	3.0 ~ 3.9	-	0.05	0.13	-	0.21	-	0.40	0.08	0.13	0.08	0.13	0.13	1.19
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.10	0.17	0.26	0.01	0.61	0.22	0.19	0.10	-	-	1.67
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.03	0.09	0.11	0.11	-	-	-	-	0.35
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	0.01	0.02	0.02	-	-	-	-	0.06
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.45	1.03	0.99	0.17	0.55	0.11	2.25	0.90	0.32	0.18	1.32	8.28
NE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.06	0.18	0.07	-	-	-	0.21	0.08	-	-	-	0.25	0.84
	1.0 ~ 1.9	0.18	0.18	0.15	-	-	-	0.25	0.27	-	-	-	1.07	2.11
	2.0 ~ 2.9	0.07	0.13	0.08	-	0.03	-	0.19	0.03	-	-	-	0.64	1.18
	3.0 ~ 3.9	-	0.08	0.10	-	0.06	-	0.15	0.01	0.02	0.08	0.06	0.56	0.56
	4.0 ~ 5.9	-	-	-	-	-	-	0.05	0.01	0.02	0.11	-	0.19	0.19
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.31	0.57	0.40	0.00	0.09	0.00	0.84	0.41	0.05	0.19	2.02	4.89
ENE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.09	0.02	-	-	-	0.22	0.10	-	-	-	0.42	0.87
	1.0 ~ 1.9	0.09	0.05	0.03	-	-	-	0.42	0.08	-	-	-	2.05	2.73
	2.0 ~ 2.9	0.01	0.11	0.02	-	0.01	-	0.08	0.01	-	-	-	0.33	0.58
	3.0 ~ 3.9	-	0.06	0.06	-	0.03	-	0.09	-	0.05	0.01	0.02	0.02	0.32
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.05	-	0.01	0.01	-	0.07	0.02	-	-	0.17
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	0.03	0.01	0.02	-	-	-	-	0.07
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.11	0.31	0.15	0.05	0.05	0.05	0.83	0.23	0.11	0.03	2.83	4.75
E	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.03	0.03	-	-	-	0.23	0.05	-	-	-	0.51	0.87
	1.0 ~ 1.9	0.06	0.07	0.02	-	-	-	0.27	0.13	-	-	-	1.95	2.50
	2.0 ~ 2.9	0.01	0.01	0.06	-	0.01	-	0.13	0.02	-	-	-	0.30	0.54
	3.0 ~ 3.9	-	0.08	0.08	-	0.06	-	0.09	-	0.02	0.06	0.02	0.41	0.41
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.10	0.11	0.09	-	0.13	0.10	0.15	0.10	-	0.79	0.79
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.10	0.06	0.14	0.15	-	-	-	-	0.45
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	0.02	0.02	0.15	0.07	-	-	-	-	0.26
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.08	0.19	0.30	0.11	0.29	0.08	1.13	0.51	0.17	0.16	2.79	5.81
ESE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	-	0.01	0.05	-	-	-	0.15	0.08	-	-	-	0.32	0.61
	1.0 ~ 1.9	0.03	0.07	0.07	-	-	-	0.43	0.14	-	-	-	1.64	2.39
	2.0 ~ 2.9	0.01	0.03	0.05	-	0.01	-	0.27	0.05	-	-	-	1.23	1.66
	3.0 ~ 3.9	-	0.05	0.07	-	0.07	-	0.09	-	0.10	0.32	0.26	0.96	0.96
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.08	0.08	0.10	-	0.13	0.17	0.19	0.16	-	0.91	0.91
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	0.02	0.08	0.15	0.01	-	-	0.27	0.27
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	0.01	0.05	0.03	-	-	-	-	0.09
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.05	0.16	0.31	0.08	0.19	0.03	1.20	0.62	0.31	0.48	3.46	6.88
SE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	-	0.05	0.05	-	-	-	0.07	0.07	-	-	-	0.16	0.39
	1.0 ~ 1.9	0.01	0.02	0.07	-	-	-	0.53	0.23	-	-	-	1.68	2.53
	2.0 ~ 2.9	0.01	0.02	0.02	-	-	-	0.50	0.14	-	-	-	2.57	3.26
	3.0 ~ 3.9	-	0.03	0.03	-	0.01	-	0.11	0.01	0.22	0.80	0.71	1.93	1.93
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.03	-	0.02	-	0.01	0.01	0.05	0.41	-	0.54	0.54
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	-	-	0.01	-	-	-	-	0.02
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.02	0.13	0.21	0.00	0.05	0.00	1.22	0.47	0.26	1.21	5.11	8.68
SSE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.07	0.06	-	-	-	0.13	0.05	-	-	-	0.13	0.43
	1.0 ~ 1.9	0.03	0.05	0.09	-	-	-	0.49	0.23	-	-	-	0.88	1.77
	2.0 ~ 2.9	-	0.01	0.05	-	0.02	-	0.29	0.07	-	-	-	0.89	1.32
	3.0 ~ 3.9	-	-	0.06	-	-	-	0.02	0.01	0.07	0.10	0.14	0.40	0.40
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.01	0.01	-	0.02	0.01	-	-	-	-	0.07
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.05	0.13	0.26	0.01	0.03	0.00	0.95	0.37	0.07	0.10	2.03	4.00

表2-3(2) 風向風速階級別大氣安定度出現頻度

單位：[%]

風向	風速階級	大氣安定度											
		A	A-B	B	B-C	C	C-D	D(昼)	D(夜)	E	F	G	合計
S	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	-	0.06	0.06	-	-	-	0.10	0.07	-	-	0.03	0.32
	1.0 ~ 1.9	0.10	0.22	0.17	-	-	-	0.47	0.24	-	-	0.49	1.69
	2.0 ~ 2.9	0.02	0.05	0.14	-	0.01	-	0.37	0.22	-	-	0.43	1.23
	3.0 ~ 3.9	-	0.01	0.02	-	0.07	-	0.18	0.06	0.15	0.09	0.10	0.68
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.03	0.01	-	0.03	0.14	0.14	0.17	-	0.54
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	0.01	0.03	0.03	-	-	-	0.09
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	0.03
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	小計		0.13	0.33	0.40	0.03	0.10	0.01	1.20	0.79	0.29	0.26	1.06
SSW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.06	0.17	0.07	-	-	-	0.09	0.03	-	-	0.03	0.46
	1.0 ~ 1.9	0.13	0.38	0.31	-	-	-	0.49	0.25	-	-	0.32	1.87
	2.0 ~ 2.9	0.06	0.17	0.06	-	0.06	-	0.37	0.15	-	-	0.40	1.26
	3.0 ~ 3.9	-	0.11	0.10	-	0.06	-	0.11	0.11	0.11	0.08	0.15	0.84
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.19	0.09	0.01	0.15	0.15	0.05	0.06	-	0.71
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.06	0.10	0.08	0.07	-	-	-	0.31
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	0.05	0.02	0.08	0.01	-	-	-	0.16
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	小計		0.24	0.83	0.55	0.19	0.31	0.14	1.38	0.78	0.16	0.14	0.90
SW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.13	0.09	-	-	-	0.05	0.08	-	-	0.01	0.37
	1.0 ~ 1.9	0.30	0.39	0.35	-	-	-	0.33	0.24	-	-	0.23	1.84
	2.0 ~ 2.9	0.11	0.37	0.18	-	0.05	-	0.39	0.06	-	-	0.32	1.47
	3.0 ~ 3.9	-	0.15	0.24	-	0.13	-	0.24	0.07	0.07	0.14	0.07	1.10
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.22	0.18	0.24	-	0.18	0.08	0.08	0.03	-	1.02
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.10	0.16	0.10	0.07	0.01	-	-	0.45
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	0.01	0.03	0.08	-	-	-	-	0.13
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.42	1.03	1.08	0.18	0.53	0.19	1.37	0.59	0.16	0.17	0.63
WSW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.10	0.05	-	-	-	0.06	0.01	-	-	0.03	0.29
	1.0 ~ 1.9	0.23	0.33	0.21	-	-	-	0.34	0.08	-	-	0.15	1.34
	2.0 ~ 2.9	0.16	0.45	0.29	-	0.05	-	0.27	0.07	-	-	0.17	1.45
	3.0 ~ 3.9	-	0.19	0.48	-	0.18	-	0.19	-	0.02	0.08	0.06	1.21
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.21	0.35	0.29	0.01	0.15	0.02	0.03	0.03	-	1.10
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.10	0.16	0.10	0.02	-	-	-	0.39
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	0.02	0.06	0.01	-	-	-	0.09
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.42	1.07	1.22	0.35	0.62	0.19	1.18	0.22	0.06	0.11	0.41
W	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.03	0.05	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	0.16
	1.0 ~ 1.9	0.18	0.24	0.13	-	-	-	0.09	0.08	-	-	0.11	0.83
	2.0 ~ 2.9	0.18	0.26	0.10	-	0.02	-	0.11	0.02	-	-	0.16	0.87
	3.0 ~ 3.9	-	0.10	0.11	-	0.07	-	0.03	-	0.01	0.01	0.01	0.35
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.03	0.02	-	-	-	0.01	0.02	-	0.10
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.40	0.64	0.40	0.03	0.11	0.00	0.27	0.13	0.02	0.03	0.29
WNW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.03	0.01	-	-	-	0.03	0.01	-	-	0.03	0.14
	1.0 ~ 1.9	0.26	0.14	0.15	-	-	-	0.10	0.02	-	-	0.09	0.76
	2.0 ~ 2.9	0.13	0.22	0.10	-	0.05	-	0.19	0.07	-	-	0.18	0.94
	3.0 ~ 3.9	-	0.07	0.11	-	0.01	-	0.01	-	0.02	0.02	0.06	0.31
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.02	-	0.01	-	0.02	-	0.01	0.02	-	0.09
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	0.01
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.40	0.46	0.40	0.00	0.07	0.00	0.37	0.11	0.03	0.05	0.37
NW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.07	0.01	-	-	-	0.01	0.03	-	-	0.02	0.18
	1.0 ~ 1.9	0.29	0.16	0.10	-	-	-	0.23	0.05	-	-	0.07	0.89
	2.0 ~ 2.9	0.08	0.18	0.16	-	0.03	-	0.08	0.01	-	-	0.14	0.68
	3.0 ~ 3.9	-	0.05	0.09	-	0.05	-	0.05	0.01	0.01	-	0.02	0.27
	4.0 ~ 5.9	-	-	-	0.03	0.01	-	-	-	0.01	0.01	-	0.07
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.40	0.46	0.37	0.03	0.09	0.00	0.37	0.10	0.02	0.01	0.25
NNW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.06	0.10	-	-	-	0.07	0.02	-	-	0.02	0.29
	1.0 ~ 1.9	0.62	0.39	0.19	-	-	-	0.25	0.10	-	-	0.18	1.74
	2.0 ~ 2.9	0.26	0.29	0.17	-	0.03	-	0.23	0.10	-	-	0.21	1.29
	3.0 ~ 3.9	-	0.06	0.15	-	0.13	-	0.13	0.03	0.08	0.05	0.07	0.68
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.03	0.14	0.10	-	0.14	0.05	0.06	0.02	-	0.54
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	-	0.06	0.01	-	-	-	0.08
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.89	0.79	0.65	0.14	0.27	0.00	0.87	0.32	0.14	0.07	0.48

3. 騒音・振動関連

3.1 騒音調査結果（環境騒音、道路交通騒音）

騒音測定結果表を地点ごとに整理し、以下に示す。

騒音測定結果

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端

測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	59.4	66.5	48.1	36.6
2018/11/13 13:00:00	60.4	66.9	50.0	36.7
2018/11/13 14:00:00	60.3	67.1	49.3	36.4
2018/11/13 15:00:00	61.1	67.6	52.3	38.2
2018/11/13 16:00:00	62.1	68.5	53.5	41.0
2018/11/13 17:00:00	62.3	68.1	57.4	42.7
2018/11/13 18:00:00	61.6	67.6	54.0	40.2
2018/11/13 19:00:00	59.1	66.4	47.4	36.3
2018/11/13 20:00:00	57.6	65.3	42.9	34.9
2018/11/13 21:00:00	56.9	63.3	40.8	34.3
2018/11/13 22:00:00	54.2	57.6	36.4	34.1
2018/11/13 23:00:00	50.1	51.7	35.9	34.0
2018/11/14 00:00:00	48.0	46.5	35.9	34.0
2018/11/14 01:00:00	48.6	47.6	36.4	34.5
2018/11/14 02:00:00	45.0	39.1	35.6	33.9
2018/11/14 03:00:00	42.7	39.1	36.2	34.6
2018/11/14 04:00:00	48.5	47.7	36.9	35.1
2018/11/14 05:00:00	53.6	56.9	37.9	36.1
2018/11/14 06:00:00	61.4	67.6	45.3	37.6
2018/11/14 07:00:00	64.3	69.9	59.5	41.2
2018/11/14 08:00:00	63.4	69.0	58.0	40.1
2018/11/14 09:00:00	61.2	67.8	50.6	37.4
2018/11/14 10:00:00	60.5	67.0	49.6	39.1
2018/11/14 11:00:00	60.1	67.0	49.2	37.2
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～6時）	61	67	50	38
夜間（22時～6時）	50	48	36	35

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端

測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	61.0	67.2	50.5	39.3
2018/11/10 13:00:00	60.7	67.0	50.8	40.1
2018/11/10 14:00:00	60.8	66.9	51.2	41.4
2018/11/10 15:00:00	62.0	67.7	52.7	41.2
2018/11/10 16:00:00	62.7	68.2	55.6	41.3
2018/11/10 17:00:00	62.0	67.8	56.1	42.7
2018/11/10 18:00:00	60.3	67.1	52.2	38.9
2018/11/10 19:00:00	58.5	66.0	47.9	37.8
2018/11/10 20:00:00	56.8	64.4	43.8	37.5
2018/11/10 21:00:00	56.3	63.6	41.1	36.9
2018/11/10 22:00:00	53.4	59.8	38.4	35.9
2018/11/10 23:00:00	50.0	52.6	36.8	34.6
2018/11/11 00:00:00	48.6	48.6	36.0	34.2
2018/11/11 01:00:00	49.5	50.1	35.6	33.8
2018/11/11 02:00:00	44.2	39.8	35.3	34.0
2018/11/11 03:00:00	48.1	48.7	34.6	33.1
2018/11/11 04:00:00	47.4	44.7	35.1	33.3
2018/11/11 05:00:00	52.1	54.3	36.9	34.8
2018/11/11 06:00:00	56.7	64.8	41.7	37.8
2018/11/11 07:00:00	59.6	67.1	48.0	39.9
2018/11/11 08:00:00	61.7	68.5	52.4	38.4
2018/11/11 09:00:00	60.5	67.4	51.6	39.0
2018/11/11 10:00:00	61.0	67.1	51.4	38.3
2018/11/11 11:00:00	59.0	65.9	51.2	37.6
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	60	67	50	39
夜間（22時～6時）	50	50	36	34

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	59.6	65.9	55.3	51.9
2018/11/13 13:00:00	59.1	65.6	53.6	50.6
2018/11/13 14:00:00	58.5	64.5	55.0	52.1
2018/11/13 15:00:00	60.4	66.5	55.5	52.5
2018/11/13 16:00:00	61.3	68.2	54.1	49.9
2018/11/13 17:00:00	61.0	67.7	53.8	49.5
2018/11/13 18:00:00	61.2	67.0	52.4	48.2
2018/11/13 19:00:00	60.1	67.0	53.4	49.0
2018/11/13 20:00:00	56.6	60.9	53.6	50.0
2018/11/13 21:00:00	55.6	58.9	53.4	49.4
2018/11/13 22:00:00	55.3	58.0	54.1	50.1
2018/11/13 23:00:00	53.9	56.8	52.9	47.8
2018/11/14 00:00:00	54.2	57.2	53.6	48.5
2018/11/14 01:00:00	54.0	57.0	53.4	48.6
2018/11/14 02:00:00	54.7	57.4	53.9	49.2
2018/11/14 03:00:00	54.8	57.5	54.4	49.9
2018/11/14 04:00:00	55.8	58.3	55.3	51.3
2018/11/14 05:00:00	56.8	58.9	56.4	53.3
2018/11/14 06:00:00	59.1	60.4	57.7	54.5
2018/11/14 07:00:00	61.4	68.2	56.2	52.9
2018/11/14 08:00:00	61.9	68.7	54.9	51.5
2018/11/14 09:00:00	58.7	65.0	53.4	50.0
2018/11/14 10:00:00	59.4	65.8	54.0	50.8
2018/11/14 11:00:00	59.0	65.4	54.5	51.0
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	60	65	54	51
夜間（22時～6時）	55	58	54	50

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	57.9	65.0	50.9	47.8
2018/11/10 13:00:00	58.2	64.5	50.6	47.6
2018/11/10 14:00:00	58.2	64.9	50.9	47.4
2018/11/10 15:00:00	58.5	65.4	51.4	48.2
2018/11/10 16:00:00	59.8	66.4	53.5	49.1
2018/11/10 17:00:00	60.7	66.5	56.2	52.7
2018/11/10 18:00:00	59.4	65.4	55.1	51.4
2018/11/10 19:00:00	58.3	62.7	56.3	52.7
2018/11/10 20:00:00	58.5	62.3	56.8	52.9
2018/11/10 21:00:00	57.0	60.4	55.3	51.0
2018/11/10 22:00:00	55.6	58.8	54.3	49.4
2018/11/10 23:00:00	53.8	57.3	52.1	46.3
2018/11/11 00:00:00	52.6	55.7	50.9	45.6
2018/11/11 01:00:00	51.5	55.1	49.6	43.7
2018/11/11 02:00:00	50.6	54.6	49.4	42.6
2018/11/11 03:00:00	50.0	54.0	48.2	43.1
2018/11/11 04:00:00	49.7	53.6	48.2	42.2
2018/11/11 05:00:00	54.3	58.2	52.5	46.2
2018/11/11 06:00:00	59.2	61.8	58.2	54.8
2018/11/11 07:00:00	60.2	65.5	57.6	52.8
2018/11/11 08:00:00	60.5	67.2	53.8	50.0
2018/11/11 09:00:00	59.9	66.6	52.6	48.8
2018/11/11 10:00:00	60.3	67.0	53.2	48.8
2018/11/11 11:00:00	60.1	66.9	52.5	47.5
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	59	65	54	50
夜間（22時～6時）	53	56	51	45

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点3 組大・リサイクル施設北端
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	50.2	52.1	50.1	47.6
2018/11/13 13:00:00	49.4	51.4	49.1	46.8
2018/11/13 14:00:00	49.9	51.9	49.7	47.5
2018/11/13 15:00:00	49.8	51.6	49.7	47.6
2018/11/13 16:00:00	48.7	50.6	48.4	46.5
2018/11/13 17:00:00	48.2	49.8	47.9	46.2
2018/11/13 18:00:00	47.5	49.2	47.3	45.5
2018/11/13 19:00:00	47.9	49.9	47.7	45.6
2018/11/13 20:00:00	48.2	50.0	48.0	45.6
2018/11/13 21:00:00	48.3	50.3	48.0	45.4
2018/11/13 22:00:00	49.2	51.5	48.9	46.2
2018/11/13 23:00:00	49.1	51.5	48.8	46.5
2018/11/14 00:00:00	49.8	52.2	49.5	46.9
2018/11/14 01:00:00	50.2	52.5	49.9	47.3
2018/11/14 02:00:00	50.1	52.3	49.8	47.1
2018/11/14 03:00:00	50.0	52.1	49.7	47.1
2018/11/14 04:00:00	50.9	53.0	50.6	47.9
2018/11/14 05:00:00	51.3	53.1	51.1	48.9
2018/11/14 06:00:00	52.1	53.8	52.0	49.2
2018/11/14 07:00:00	50.2	52.4	49.9	47.7
2018/11/14 08:00:00	49.2	51.0	49.0	47.1
2018/11/14 09:00:00	48.9	50.9	48.6	46.4
2018/11/14 10:00:00	49.4	51.4	49.1	47.1
2018/11/14 11:00:00	49.8	52.0	49.5	47.3
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	49	51	49	47
夜間（22時～6時）	50	52	50	47

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点3 組大・リサイクル施設北端
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	49.0	51.2	48.7	46.5
2018/11/10 13:00:00	49.2	51.2	49.0	46.8
2018/11/10 14:00:00	49.1	51.2	48.8	46.6
2018/11/10 15:00:00	49.3	51.2	49.0	47.0
2018/11/10 16:00:00	49.2	51.1	48.9	47.0
2018/11/10 17:00:00	50.6	52.3	50.4	48.7
2018/11/10 18:00:00	50.4	52.3	50.3	48.0
2018/11/10 19:00:00	52.7	54.8	52.6	49.6
2018/11/10 20:00:00	53.2	55.5	52.8	50.5
2018/11/10 21:00:00	52.5	54.9	52.3	49.2
2018/11/10 22:00:00	50.7	53.2	50.4	47.3
2018/11/10 23:00:00	49.2	52.0	48.7	45.4
2018/11/11 00:00:00	48.3	50.9	47.8	45.1
2018/11/11 01:00:00	47.9	50.7	47.3	44.3
2018/11/11 02:00:00	47.4	50.4	46.8	43.8
2018/11/11 03:00:00	46.5	49.2	46.0	43.5
2018/11/11 04:00:00	47.2	50.2	46.7	43.8
2018/11/11 05:00:00	49.1	51.6	48.6	45.5
2018/11/11 06:00:00	52.3	54.4	52.0	49.8
2018/11/11 07:00:00	53.0	55.9	52.5	49.3
2018/11/11 08:00:00	50.4	52.9	49.9	47.3
2018/11/11 09:00:00	49.9	53.2	49.0	46.9
2018/11/11 10:00:00	50.2	54.0	49.1	46.3
2018/11/11 11:00:00	49.0	52.4	48.0	45.6
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	51	53	50	48
夜間（22時～6時）	49	51	48	45

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点4 組大・リサイクル施設西端
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	50.0	51.9	49.9	47.2
2018/11/13 13:00:00	49.2	51.2	48.9	46.6
2018/11/13 14:00:00	50.2	52.1	50.0	47.7
2018/11/13 15:00:00	49.9	51.8	49.8	47.2
2018/11/13 16:00:00	48.6	50.7	48.3	46.3
2018/11/13 17:00:00	48.2	50.1	48.0	46.1
2018/11/13 18:00:00	47.4	49.2	47.2	45.3
2018/11/13 19:00:00	48.1	50.4	47.8	45.3
2018/11/13 20:00:00	48.1	50.4	47.9	45.4
2018/11/13 21:00:00	48.6	50.9	48.3	45.5
2018/11/13 22:00:00	49.4	52.0	49.1	46.0
2018/11/13 23:00:00	48.7	51.4	48.3	45.4
2018/11/14 00:00:00	49.1	51.6	48.7	45.7
2018/11/14 01:00:00	49.2	51.7	48.9	45.8
2018/11/14 02:00:00	49.4	52.1	49.0	46.1
2018/11/14 03:00:00	49.8	52.2	49.4	46.5
2018/11/14 04:00:00	50.9	53.0	50.7	47.7
2018/11/14 05:00:00	51.8	53.7	51.6	49.3
2018/11/14 06:00:00	53.0	54.9	52.9	49.7
2018/11/14 07:00:00	50.7	54.0	50.0	47.5
2018/11/14 08:00:00	49.3	51.4	49.1	46.7
2018/11/14 09:00:00	48.5	50.7	48.1	45.8
2018/11/14 10:00:00	48.6	50.5	48.3	46.4
2018/11/14 11:00:00	49.7	51.8	49.4	46.8
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	50	51	49	47
夜間（22時～6時）	50	52	49	47

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点4 組大・リサイクル施設西端
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	48.1	50.4	47.7	45.4
2018/11/10 13:00:00	48.2	50.4	47.8	45.8
2018/11/10 14:00:00	48.4	50.5	48.0	45.8
2018/11/10 15:00:00	49.0	51.2	48.7	46.8
2018/11/10 16:00:00	49.0	51.1	48.7	46.5
2018/11/10 17:00:00	51.0	52.9	50.8	48.7
2018/11/10 18:00:00	50.4	52.4	50.2	47.6
2018/11/10 19:00:00	52.0	54.3	51.8	48.6
2018/11/10 20:00:00	52.6	55.2	52.2	49.4
2018/11/10 21:00:00	51.5	53.8	51.2	48.1
2018/11/10 22:00:00	50.3	53.1	50.0	46.6
2018/11/10 23:00:00	48.8	51.8	48.3	44.3
2018/11/11 00:00:00	47.8	50.6	47.3	44.1
2018/11/11 01:00:00	47.0	50.1	46.4	43.1
2018/11/11 02:00:00	47.0	50.1	46.5	42.6
2018/11/11 03:00:00	46.2	49.2	45.4	42.5
2018/11/11 04:00:00	46.2	49.2	45.6	42.4
2018/11/11 05:00:00	48.7	52.2	48.0	43.5
2018/11/11 06:00:00	53.5	55.9	53.3	49.9
2018/11/11 07:00:00	53.5	57.2	52.4	48.2
2018/11/11 08:00:00	49.2	51.7	48.8	46.3
2018/11/11 09:00:00	48.9	51.9	48.0	46.0
2018/11/11 10:00:00	49.0	52.8	47.9	45.2
2018/11/11 11:00:00	48.1	51.6	47.0	44.8
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	51	53	50	47
夜間（22時～6時）	48	51	47	44

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点5 組大・リサイクル施設南端
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時		LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00		61.5	64.5	58.9	55.3
2018/11/13 13:00:00		61.4	63.3	57.9	54.1
2018/11/13 14:00:00		61.6	63.9	58.5	54.7
2018/11/13 15:00:00		61.4	63.3	58.5	55.0
2018/11/13 16:00:00		63.4	67.7	57.9	54.6
2018/11/13 17:00:00		63.4	69.1	57.6	54.0
2018/11/13 18:00:00		61.0	64.4	56.6	52.7
2018/11/13 19:00:00		61.7	65.7	56.8	52.9
2018/11/13 20:00:00		60.3	63.2	56.5	52.2
2018/11/13 21:00:00		60.7	62.2	56.4	51.5
2018/11/13 22:00:00		57.9	60.3	55.9	51.2
2018/11/13 23:00:00		56.2	58.9	54.3	50.2
2018/11/14 00:00:00		57.7	59.2	55.1	50.6
2018/11/14 01:00:00		57.2	59.6	55.5	51.1
2018/11/14 02:00:00		56.8	60.2	55.8	51.3
2018/11/14 03:00:00		57.3	60.3	56.1	51.6
2018/11/14 04:00:00		59.2	61.3	57.5	53.2
2018/11/14 05:00:00		60.8	61.8	58.5	54.8
2018/11/14 06:00:00		61.8	63.0	59.7	56.2
2018/11/14 07:00:00		63.6	68.9	59.7	56.6
2018/11/14 08:00:00		65.1	71.8	59.4	55.4
2018/11/14 09:00:00		63.1	65.9	58.4	54.5
2018/11/14 10:00:00		61.1	63.2	58.8	55.1
2018/11/14 11:00:00		61.9	63.8	59.0	55.2
基準時間帯平均		LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）		62	65	58	54
夜間（22時～6時）		58	60	56	52

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点5 組大・リサイクル施設南端
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時		LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00		60.7	62.9	57.2	53.1
2018/11/10 13:00:00		61.0	63.1	57.2	53.5
2018/11/10 14:00:00		60.0	63.0	57.3	53.7
2018/11/10 15:00:00		60.0	62.3	57.3	54.2
2018/11/10 16:00:00		61.1	64.4	57.3	54.1
2018/11/10 17:00:00		61.3	64.4	57.7	54.7
2018/11/10 18:00:00		59.7	61.0	56.4	52.6
2018/11/10 19:00:00		60.2	61.3	57.4	54.1
2018/11/10 20:00:00		59.1	61.2	57.0	53.6
2018/11/10 21:00:00		58.3	60.4	56.2	52.3
2018/11/10 22:00:00		56.9	59.7	55.2	50.7
2018/11/10 23:00:00		55.0	58.1	53.7	49.0
2018/11/11 00:00:00		54.6	58.0	52.9	48.4
2018/11/11 01:00:00		54.1	57.4	52.1	47.6
2018/11/11 02:00:00		53.4	57.3	51.1	46.6
2018/11/11 03:00:00		52.7	56.9	50.7	46.5
2018/11/11 04:00:00		54.5	56.8	50.8	46.2
2018/11/11 05:00:00		57.1	60.2	55.2	49.1
2018/11/11 06:00:00		61.2	63.2	59.4	55.0
2018/11/11 07:00:00		61.4	63.7	59.9	56.0
2018/11/11 08:00:00		62.4	66.3	59.3	54.6
2018/11/11 09:00:00		61.3	65.2	58.0	53.9
2018/11/11 10:00:00		62.1	66.2	57.8	53.2
2018/11/11 11:00:00		62.7	66.6	56.8	52.3
基準時間帯平均		LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）		61	63	58	54
夜間（22時～6時）		55	58	53	48

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田樺本線
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	64.7	71.1	58.8	53.6
2018/11/13 13:00:00	65.0	71.9	58.2	52.6
2018/11/13 14:00:00	65.6	72.2	59.1	53.6
2018/11/13 15:00:00	65.9	72.5	59.5	53.7
2018/11/13 16:00:00	66.5	73.2	59.5	53.2
2018/11/13 17:00:00	66.9	73.4	60.6	52.8
2018/11/13 18:00:00	66.7	73.4	58.6	50.8
2018/11/13 19:00:00	64.8	72.0	56.8	50.6
2018/11/13 20:00:00	63.5	70.6	55.7	50.3
2018/11/13 21:00:00	63.7	67.8	55.1	48.6
2018/11/13 22:00:00	60.5	62.2	54.3	48.3
2018/11/13 23:00:00	57.7	58.7	52.0	43.7
2018/11/14 00:00:00	55.6	57.6	52.1	45.4
2018/11/14 01:00:00	56.2	58.1	52.6	46.1
2018/11/14 02:00:00	55.2	58.4	53.4	46.3
2018/11/14 03:00:00	55.8	58.7	53.8	47.3
2018/11/14 04:00:00	57.4	60.0	55.2	49.9
2018/11/14 05:00:00	60.4	62.8	56.4	51.0
2018/11/14 06:00:00	65.8	72.1	59.3	55.1
2018/11/14 07:00:00	69.0	75.6	63.5	56.2
2018/11/14 08:00:00	67.4	73.2	61.3	53.9
2018/11/14 09:00:00	65.5	72.3	58.6	52.6
2018/11/14 10:00:00	65.1	71.8	59.1	54.2
2018/11/14 11:00:00	65.0	71.7	58.4	53.3
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	66	72	59	53
夜間（22時～6時）	58	60	54	47

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田樺本線
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	65.2	72.2	56.0	50.0
2018/11/10 13:00:00	65.2	72.4	56.4	50.4
2018/11/10 14:00:00	64.8	71.6	56.2	50.0
2018/11/10 15:00:00	65.8	72.8	56.8	50.8
2018/11/10 16:00:00	67.2	73.9	58.8	50.9
2018/11/10 17:00:00	67.1	73.7	60.0	52.7
2018/11/10 18:00:00	65.8	73.0	57.5	50.5
2018/11/10 19:00:00	64.3	71.3	57.1	51.3
2018/11/10 20:00:00	63.2	69.7	56.0	50.6
2018/11/10 21:00:00	62.2	67.8	54.2	48.3
2018/11/10 22:00:00	60.6	64.4	53.5	46.9
2018/11/10 23:00:00	57.5	59.1	50.8	42.7
2018/11/11 00:00:00	55.9	57.7	49.7	41.9
2018/11/11 01:00:00	56.3	56.8	49.3	41.2
2018/11/11 02:00:00	51.9	55.1	47.6	38.2
2018/11/11 03:00:00	55.1	56.8	47.4	39.2
2018/11/11 04:00:00	53.5	55.7	47.3	38.3
2018/11/11 05:00:00	59.5	61.6	53.7	45.5
2018/11/11 06:00:00	63.4	68.3	59.3	53.6
2018/11/11 07:00:00	65.6	72.2	59.8	55.2
2018/11/11 08:00:00	66.2	72.8	59.2	53.5
2018/11/11 09:00:00	65.3	72.1	57.9	51.9
2018/11/11 10:00:00	65.1	71.7	58.5	51.5
2018/11/11 11:00:00	64.6	71.3	57.6	50.4
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	65	72	58	51
夜間（22時～6時）	57	58	50	42

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	61.6	64.4	57.7	53.5
2018/11/13 13:00:00	61.6	63.8	56.8	52.7
2018/11/13 14:00:00	61.0	62.7	57.3	53.3
2018/11/13 15:00:00	61.1	63.0	57.1	53.3
2018/11/13 16:00:00	64.0	67.6	56.8	53.0
2018/11/13 17:00:00	64.5	69.8	56.6	52.5
2018/11/13 18:00:00	60.9	64.0	55.1	50.9
2018/11/13 19:00:00	61.5	64.9	55.3	50.9
2018/11/13 20:00:00	60.1	62.3	54.9	49.6
2018/11/13 21:00:00	60.4	61.8	55.0	48.9
2018/11/13 22:00:00	56.8	59.0	54.2	48.5
2018/11/13 23:00:00	55.1	58.0	52.5	47.8
2018/11/14 00:00:00	56.5	58.4	53.3	48.1
2018/11/14 01:00:00	56.1	58.4	53.8	49.0
2018/11/14 02:00:00	55.4	58.9	54.0	49.0
2018/11/14 03:00:00	55.9	59.3	54.3	48.5
2018/11/14 04:00:00	58.1	60.0	55.9	50.9
2018/11/14 05:00:00	60.5	60.9	56.9	52.7
2018/11/14 06:00:00	61.4	62.3	58.0	54.5
2018/11/14 07:00:00	63.6	68.7	58.3	54.8
2018/11/14 08:00:00	65.3	72.1	58.3	53.9
2018/11/14 09:00:00	63.0	66.2	57.2	52.9
2018/11/14 10:00:00	60.9	62.9	57.6	53.8
2018/11/14 11:00:00	61.5	63.2	57.7	53.8
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	62	65	57	53
夜間（22時～6時）	57	59	54	49

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	60.6	62.8	55.9	51.6
2018/11/10 13:00:00	61.0	63.5	56.0	52.0
2018/11/10 14:00:00	60.2	63.5	56.0	52.0
2018/11/10 15:00:00	59.9	62.2	56.1	53.0
2018/11/10 16:00:00	61.0	65.2	56.1	52.8
2018/11/10 17:00:00	60.8	64.0	55.9	52.6
2018/11/10 18:00:00	59.8	60.9	54.9	51.0
2018/11/10 19:00:00	59.6	60.6	55.8	52.5
2018/11/10 20:00:00	58.2	59.9	55.7	52.2
2018/11/10 21:00:00	57.7	59.5	54.8	51.2
2018/11/10 22:00:00	56.2	58.7	53.7	49.3
2018/11/10 23:00:00	54.0	56.8	51.8	46.9
2018/11/11 00:00:00	53.0	56.6	50.7	45.6
2018/11/11 01:00:00	52.9	56.0	50.3	44.6
2018/11/11 02:00:00	52.4	55.8	49.0	43.2
2018/11/11 03:00:00	51.3	55.4	48.7	42.9
2018/11/11 04:00:00	53.2	55.3	48.6	42.6
2018/11/11 05:00:00	55.6	58.4	53.2	46.2
2018/11/11 06:00:00	60.2	61.9	57.7	53.2
2018/11/11 07:00:00	60.8	62.9	58.5	54.7
2018/11/11 08:00:00	62.0	65.6	57.8	53.2
2018/11/11 09:00:00	61.2	65.0	56.5	52.2
2018/11/11 10:00:00	62.3	65.8	56.5	51.5
2018/11/11 11:00:00	62.8	66.5	55.6	50.8
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	61	63	56	52
夜間（22時～6時）	54	57	51	45

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	68.6	73.0	66.6	54.3
2018/11/13 13:00:00	68.7	73.1	66.6	54.7
2018/11/13 14:00:00	67.9	72.8	65.5	52.7
2018/11/13 15:00:00	68.1	72.8	66.5	54.8
2018/11/13 16:00:00	68.2	72.7	66.5	56.2
2018/11/13 17:00:00	68.0	72.2	66.2	55.5
2018/11/13 18:00:00	67.7	72.1	66.1	54.0
2018/11/13 19:00:00	67.9	72.6	65.6	51.0
2018/11/13 20:00:00	67.4	72.7	64.0	49.9
2018/11/13 21:00:00	66.6	72.5	61.5	44.0
2018/11/13 22:00:00	65.6	72.2	57.7	40.4
2018/11/13 23:00:00	65.1	71.7	54.3	37.6
2018/11/14 00:00:00	65.6	71.6	49.6	34.9
2018/11/14 01:00:00	63.6	70.2	45.6	34.8
2018/11/14 02:00:00	60.7	65.7	42.0	36.3
2018/11/14 03:00:00	62.8	67.0	41.6	35.6
2018/11/14 04:00:00	64.2	70.4	45.4	33.5
2018/11/14 05:00:00	66.7	72.9	53.2	36.6
2018/11/14 06:00:00	68.7	74.3	63.8	46.2
2018/11/14 07:00:00	69.3	74.0	67.5	51.4
2018/11/14 08:00:00	68.9	73.7	66.7	55.9
2018/11/14 09:00:00	69.0	73.8	66.9	53.2
2018/11/14 10:00:00	68.8	73.6	66.7	54.7
2018/11/14 11:00:00	68.4	73.2	66.6	54.2
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	68	73	66	53
夜間（22時～6時）	65	70	49	36

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	68.3	72.8	66.5	53.3
2018/11/10 13:00:00	67.7	72.3	65.9	53.3
2018/11/10 14:00:00	66.4	70.9	64.0	53.5
2018/11/10 15:00:00	65.0	69.9	62.0	52.9
2018/11/10 16:00:00	66.2	71.1	61.9	53.4
2018/11/10 17:00:00	65.2	70.1	62.2	54.0
2018/11/10 18:00:00	66.7	71.5	64.9	53.3
2018/11/10 19:00:00	68.0	72.8	66.2	50.9
2018/11/10 20:00:00	67.8	72.8	65.4	49.6
2018/11/10 21:00:00	67.1	72.7	63.2	46.0
2018/11/10 22:00:00	67.0	72.8	62.0	45.8
2018/11/10 23:00:00	66.8	72.9	58.1	40.4
2018/11/11 00:00:00	64.8	72.3	54.0	36.9
2018/11/11 01:00:00	63.3	70.6	47.1	33.4
2018/11/11 02:00:00	62.4	69.7	43.6	33.2
2018/11/11 03:00:00	60.8	67.1	41.6	32.1
2018/11/11 04:00:00	61.2	68.1	40.2	30.1
2018/11/11 05:00:00	63.8	71.4	46.4	34.5
2018/11/11 06:00:00	66.4	73.2	57.4	41.9
2018/11/11 07:00:00	68.3	74.2	63.9	45.8
2018/11/11 08:00:00	68.6	73.7	66.6	47.5
2018/11/11 09:00:00	68.3	73.0	66.6	51.5
2018/11/11 10:00:00	67.9	72.6	66.2	53.5
2018/11/11 11:00:00	67.8	72.4	66.4	52.6
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	67	72	64	51
夜間（22時～6時）	64	71	49	36

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点d 県道51号線
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	69.1	75.6	60.2	39.6
2018/11/13 13:00:00	68.9	75.5	60.7	40.1
2018/11/13 14:00:00	69.7	76.1	62.4	42.4
2018/11/13 15:00:00	69.9	76.0	63.4	43.6
2018/11/13 16:00:00	71.1	77.2	65.4	47.1
2018/11/13 17:00:00	70.6	76.4	67.0	49.0
2018/11/13 18:00:00	70.1	76.1	64.5	43.2
2018/11/13 19:00:00	69.9	76.2	60.7	40.3
2018/11/13 20:00:00	67.7	74.2	54.6	33.6
2018/11/13 21:00:00	66.5	73.0	49.4	32.9
2018/11/13 22:00:00	64.1	70.4	40.1	32.6
2018/11/13 23:00:00	64.9	70.0	38.8	31.8
2018/11/14 00:00:00	63.4	67.3	35.5	31.1
2018/11/14 01:00:00	64.9	69.9	39.3	32.3
2018/11/14 02:00:00	65.4	70.0	37.8	33.6
2018/11/14 03:00:00	65.8	69.6	36.9	32.1
2018/11/14 04:00:00	67.6	73.7	42.9	32.1
2018/11/14 05:00:00	68.7	75.8	49.6	33.4
2018/11/14 06:00:00	70.6	77.1	57.7	37.7
2018/11/14 07:00:00	72.8	78.3	69.6	48.8
2018/11/14 08:00:00	72.1	77.8	67.9	47.4
2018/11/14 09:00:00	70.8	77.3	63.9	44.1
2018/11/14 10:00:00	70.0	76.5	62.0	41.4
2018/11/14 11:00:00	69.5	76.0	60.5	40.7
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	70	76	62	42
夜間（22時～6時）	66	71	40	32

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点d 県道51号線
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	69.8	76.0	63.5	44.2
2018/11/10 13:00:00	69.5	75.5	63.7	44.4
2018/11/10 14:00:00	69.0	75.2	62.8	42.7
2018/11/10 15:00:00	69.3	75.2	64.0	44.9
2018/11/10 16:00:00	70.1	75.7	65.6	47.5
2018/11/10 17:00:00	70.1	75.8	65.8	47.3
2018/11/10 18:00:00	68.3	75.0	60.0	40.6
2018/11/10 19:00:00	68.3	75.2	58.3	39.8
2018/11/10 20:00:00	66.8	73.7	54.1	36.7
2018/11/10 21:00:00	66.8	73.8	51.4	35.9
2018/11/10 22:00:00	65.6	72.1	46.2	34.2
2018/11/10 23:00:00	64.4	71.0	40.6	32.9
2018/11/11 00:00:00	61.7	66.2	37.6	32.2
2018/11/11 01:00:00	61.7	65.7	35.1	31.9
2018/11/11 02:00:00	61.6	64.5	35.8	31.5
2018/11/11 03:00:00	61.5	64.3	34.8	31.2
2018/11/11 04:00:00	59.3	60.9	34.9	30.8
2018/11/11 05:00:00	63.9	69.5	37.2	32.1
2018/11/11 06:00:00	68.3	75.1	49.5	34.9
2018/11/11 07:00:00	69.1	76.1	58.9	39.1
2018/11/11 08:00:00	70.5	76.8	63.4	44.7
2018/11/11 09:00:00	69.4	75.7	63.8	44.0
2018/11/11 10:00:00	70.0	75.5	64.1	43.1
2018/11/11 11:00:00	68.8	74.8	63.3	42.7
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	69	75	61	42
夜間（22時～6時）	63	67	38	32

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

振動測定結果

3.2 振動調査結果（環境振動、道路交通振動）

振動測定結果表を地点ごとに整理し、以下に示す。

振動測定結果

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端

測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	30.6	15.3	12.5
2018/11/13 13:00:00	31.3	15.4	12.2
2018/11/13 14:00:00	32.0	15.3	12.2
2018/11/13 15:00:00	32.4	17.3	12.4
2018/11/13 16:00:00	33.5	18.0	12.3
2018/11/13 17:00:00	33.3	22.0	12.3
2018/11/13 18:00:00	32.0	18.1	11.6
2018/11/13 19:00:00	28.7	13.1	10.7
2018/11/13 20:00:00	25.9	12.6	10.6
2018/11/13 21:00:00	21.8	12.1	10.3
2018/11/13 22:00:00	14.6	11.6	9.9
2018/11/13 23:00:00	13.4	11.3	9.8
2018/11/14 00:00:00	13.2	11.3	9.9
2018/11/14 01:00:00	13.7	11.6	10.1
2018/11/14 02:00:00	14.0	12.0	10.4
2018/11/14 03:00:00	13.8	11.9	10.4
2018/11/14 04:00:00	15.0	12.5	10.8
2018/11/14 05:00:00	16.4	12.8	11.2
2018/11/14 06:00:00	29.3	13.6	11.4
2018/11/14 07:00:00	34.9	24.2	12.7
2018/11/14 08:00:00	33.9	22.6	12.6
2018/11/14 09:00:00	31.2	15.7	12.3
2018/11/14 10:00:00	30.7	16.4	13.0
2018/11/14 11:00:00	30.4	15.6	12.6
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	30.7	16.7	12.0
夜間（22時～6時）	14.3	11.9	10.3

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	32.0	14.6	11.2
2018/11/10 13:00:00	31.7	14.5	11.0
2018/11/10 14:00:00	31.8	15.3	11.2
2018/11/10 15:00:00	32.6	16.0	11.1
2018/11/10 16:00:00	33.1	18.9	11.3
2018/11/10 17:00:00	33.4	19.9	11.2
2018/11/10 18:00:00	30.6	14.6	10.4
2018/11/10 19:00:00	28.5	12.5	10.1
2018/11/10 20:00:00	24.0	11.3	9.5
2018/11/10 21:00:00	20.6	11.1	9.5
2018/11/10 22:00:00	15.5	10.8	9.2
2018/11/10 23:00:00	12.5	10.4	9.0
2018/11/11 00:00:00	12.4	10.4	9.0
2018/11/11 01:00:00	12.4	10.6	9.2
2018/11/11 02:00:00	11.9	10.3	9.0
2018/11/11 03:00:00	12.1	10.3	9.0
2018/11/11 04:00:00	11.9	10.3	9.0
2018/11/11 05:00:00	12.9	10.6	9.1
2018/11/11 06:00:00	22.4	10.9	9.3
2018/11/11 07:00:00	28.5	12.3	10.0
2018/11/11 08:00:00	31.0	14.9	10.3
2018/11/11 09:00:00	30.5	14.6	10.7
2018/11/11 10:00:00	30.7	15.2	10.7
2018/11/11 11:00:00	30.5	15.2	10.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	29.5	14.5	10.5
夜間（22時～6時）	12.7	10.5	9.1

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	27.3	20.2	16.9
2018/11/13 13:00:00	27.4	18.9	15.2
2018/11/13 14:00:00	27.0	19.6	16.4
2018/11/13 15:00:00	28.3	19.4	15.8
2018/11/13 16:00:00	28.9	19.4	15.6
2018/11/13 17:00:00	30.0	18.9	15.0
2018/11/13 18:00:00	26.8	17.6	13.8
2018/11/13 19:00:00	24.7	17.5	13.5
2018/11/13 20:00:00	21.4	16.7	13.4
2018/11/13 21:00:00	21.1	16.1	12.9
2018/11/13 22:00:00	20.3	15.7	12.3
2018/11/13 23:00:00	18.6	14.1	11.6
2018/11/14 00:00:00	19.1	14.7	11.8
2018/11/14 01:00:00	18.8	14.9	12.5
2018/11/14 02:00:00	19.8	15.8	12.8
2018/11/14 03:00:00	19.6	15.8	13.1
2018/11/14 04:00:00	20.7	16.9	13.9
2018/11/14 05:00:00	21.0	17.3	14.7
2018/11/14 06:00:00	21.7	17.5	14.7
2018/11/14 07:00:00	27.9	18.5	14.9
2018/11/14 08:00:00	30.5	19.2	15.3
2018/11/14 09:00:00	26.3	19.1	15.8
2018/11/14 10:00:00	28.4	20.5	17.2
2018/11/14 11:00:00	27.5	20.0	16.7
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	26.6	18.7	15.2
夜間（22時～6時）	19.7	15.7	12.8

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	24.2	16.5	13.3
2018/11/10 13:00:00	24.0	16.1	13.1
2018/11/10 14:00:00	27.2	16.7	13.4
2018/11/10 15:00:00	26.4	16.3	13.3
2018/11/10 16:00:00	28.5	16.9	13.2
2018/11/10 17:00:00	28.6	19.2	15.1
2018/11/10 18:00:00	25.9	18.0	14.5
2018/11/10 19:00:00	21.6	14.9	11.8
2018/11/10 20:00:00	18.9	13.3	10.9
2018/11/10 21:00:00	17.0	12.3	10.3
2018/11/10 22:00:00	16.4	12.2	10.1
2018/11/10 23:00:00	15.7	11.5	9.8
2018/11/11 00:00:00	15.6	11.6	9.7
2018/11/11 01:00:00	15.2	11.9	10.1
2018/11/11 02:00:00	15.1	11.5	9.7
2018/11/11 03:00:00	15.1	11.5	9.7
2018/11/11 04:00:00	14.2	11.2	9.6
2018/11/11 05:00:00	15.9	12.1	10.1
2018/11/11 06:00:00	17.1	12.6	10.5
2018/11/11 07:00:00	22.7	14.3	11.4
2018/11/11 08:00:00	27.2	16.0	12.2
2018/11/11 09:00:00	27.8	16.6	12.9
2018/11/11 10:00:00	29.8	17.7	12.6
2018/11/11 11:00:00	28.5	16.8	12.5
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	24.7	15.9	12.6
夜間（22時～6時）	15.4	11.7	9.9

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設北端
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	28.8	24.0	19.3
2018/11/13 13:00:00	28.4	22.9	17.5
2018/11/13 14:00:00	28.3	23.1	17.9
2018/11/13 15:00:00	28.1	22.8	17.3
2018/11/13 16:00:00	28.1	22.4	17.3
2018/11/13 17:00:00	26.8	21.1	16.0
2018/11/13 18:00:00	26.7	20.2	14.7
2018/11/13 19:00:00	26.3	19.8	14.0
2018/11/13 20:00:00	26.6	19.7	13.8
2018/11/13 21:00:00	26.4	19.9	13.6
2018/11/13 22:00:00	26.4	19.4	13.0
2018/11/13 23:00:00	25.2	17.9	12.1
2018/11/14 00:00:00	26.3	19.0	12.6
2018/11/14 01:00:00	27.1	20.4	14.4
2018/11/14 02:00:00	27.3	20.7	14.4
2018/11/14 03:00:00	27.5	20.9	14.6
2018/11/14 04:00:00	28.1	22.7	17.0
2018/11/14 05:00:00	28.6	23.3	18.1
2018/11/14 06:00:00	28.2	22.4	17.2
2018/11/14 07:00:00	27.7	21.7	16.6
2018/11/14 08:00:00	27.3	21.5	16.9
2018/11/14 09:00:00	28.3	23.0	18.1
2018/11/14 10:00:00	29.2	24.7	20.0
2018/11/14 11:00:00	28.9	24.2	19.5
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	27.8	22.1	16.9
夜間（22時～6時）	27.1	20.5	14.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設北端
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	25.7	18.8	13.6
2018/11/10 13:00:00	25.9	19.0	13.9
2018/11/10 14:00:00	25.1	17.9	13.0
2018/11/10 15:00:00	25.0	18.0	13.2
2018/11/10 16:00:00	24.8	17.7	12.6
2018/11/10 17:00:00	23.8	16.9	12.6
2018/11/10 18:00:00	21.8	14.0	10.8
2018/11/10 19:00:00	25.0	17.3	12.0
2018/11/10 20:00:00	22.9	14.3	10.7
2018/11/10 21:00:00	21.9	13.4	10.4
2018/11/10 22:00:00	21.8	13.1	10.1
2018/11/10 23:00:00	20.6	12.3	9.8
2018/11/11 00:00:00	20.5	12.0	9.6
2018/11/11 01:00:00	23.1	13.5	10.0
2018/11/11 02:00:00	21.4	12.2	9.5
2018/11/11 03:00:00	22.2	12.1	9.5
2018/11/11 04:00:00	21.6	11.9	9.4
2018/11/11 05:00:00	22.1	13.6	10.2
2018/11/11 06:00:00	22.1	14.1	10.9
2018/11/11 07:00:00	23.0	15.2	11.6
2018/11/11 08:00:00	24.1	15.6	11.8
2018/11/11 09:00:00	23.8	16.2	12.0
2018/11/11 10:00:00	24.4	15.7	11.7
2018/11/11 11:00:00	22.8	14.8	11.3
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	23.9	16.2	12.0
夜間（22時～6時）	21.7	12.6	9.8

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点4 粗大・リサイクル施設西端
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/13	12:00:00	34.2	29.6	23.8
2018/11/13	13:00:00	33.8	28.4	21.7
2018/11/13	14:00:00	33.8	28.5	22.3
2018/11/13	15:00:00	33.6	28.3	21.7
2018/11/13	16:00:00	33.2	27.9	21.6
2018/11/13	17:00:00	32.3	26.4	19.6
2018/11/13	18:00:00	32.0	25.7	18.0
2018/11/13	19:00:00	31.8	25.2	17.4
2018/11/13	20:00:00	32.2	25.2	17.0
2018/11/13	21:00:00	31.9	25.5	16.9
2018/11/13	22:00:00	32.1	24.8	15.7
2018/11/13	23:00:00	30.8	22.8	13.9
2018/11/14	00:00:00	31.5	24.0	14.7
2018/11/14	01:00:00	32.4	26.1	17.6
2018/11/14	02:00:00	32.6	26.2	17.2
2018/11/14	03:00:00	32.6	26.4	17.7
2018/11/14	04:00:00	33.6	28.3	21.1
2018/11/14	05:00:00	33.8	28.8	22.4
2018/11/14	06:00:00	33.6	28.0	21.5
2018/11/14	07:00:00	33.1	27.0	20.4
2018/11/14	08:00:00	32.8	26.8	20.7
2018/11/14	09:00:00	34.1	28.5	22.3
2018/11/14	10:00:00	34.5	30.0	24.5
2018/11/14	11:00:00	34.3	29.6	24.1
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		33.2	27.5	20.8
夜間（23時～6時）		32.4	25.9	17.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点4 粗大・リサイクル施設西端
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/10	12:00:00	31.4	23.8	16.2
2018/11/10	13:00:00	31.2	23.9	16.5
2018/11/10	14:00:00	30.7	22.6	15.2
2018/11/10	15:00:00	30.6	22.8	15.6
2018/11/10	16:00:00	30.1	22.4	15.2
2018/11/10	17:00:00	29.3	21.5	15.3
2018/11/10	18:00:00	27.5	17.5	12.5
2018/11/10	19:00:00	30.2	22.3	14.2
2018/11/10	20:00:00	28.6	18.2	12.1
2018/11/10	21:00:00	27.7	16.7	11.5
2018/11/10	22:00:00	27.5	16.3	11.0
2018/11/10	23:00:00	26.2	14.4	10.4
2018/11/11	00:00:00	26.1	14.0	9.9
2018/11/11	01:00:00	28.6	16.7	10.3
2018/11/11	02:00:00	27.2	14.3	9.8
2018/11/11	03:00:00	27.9	14.2	9.9
2018/11/11	04:00:00	27.4	13.5	9.6
2018/11/11	05:00:00	27.8	16.8	10.9
2018/11/11	06:00:00	27.9	17.6	12.4
2018/11/11	07:00:00	28.7	19.2	13.6
2018/11/11	08:00:00	29.8	19.9	13.8
2018/11/11	09:00:00	29.9	21.0	14.2
2018/11/11	10:00:00	30.1	20.1	13.5
2018/11/11	11:00:00	28.8	18.5	13.1
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		29.5	20.5	14.1
夜間（23時～6時）		27.3	15.0	10.2

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点5 粗大・リサイクル施設南端
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	45.5	37.0	27.6
2018/11/13 13:00:00	44.6	35.3	25.2
2018/11/13 14:00:00	44.7	35.9	26.6
2018/11/13 15:00:00	44.5	35.1	25.3
2018/11/13 16:00:00	44.2	34.6	25.5
2018/11/13 17:00:00	42.7	33.3	23.3
2018/11/13 18:00:00	42.1	31.5	20.4
2018/11/13 19:00:00	42.4	30.9	19.2
2018/11/13 20:00:00	42.5	30.4	18.0
2018/11/13 21:00:00	42.3	30.5	17.1
2018/11/13 22:00:00	42.1	29.6	15.5
2018/11/13 23:00:00	40.3	26.8	14.0
2018/11/14 00:00:00	41.6	28.4	14.6
2018/11/14 01:00:00	43.3	30.4	17.0
2018/11/14 02:00:00	42.9	30.7	17.2
2018/11/14 03:00:00	43.2	31.5	17.8
2018/11/14 04:00:00	44.7	34.2	22.5
2018/11/14 05:00:00	45.1	35.9	25.6
2018/11/14 06:00:00	44.6	34.9	25.3
2018/11/14 07:00:00	43.8	33.8	24.6
2018/11/14 08:00:00	43.5	33.6	24.5
2018/11/14 09:00:00	44.9	36.0	26.0
2018/11/14 10:00:00	45.3	37.7	28.5
2018/11/14 11:00:00	45.4	37.3	28.4
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	43.9	34.2	24.1
夜間（22時～6時）	42.9	30.9	18.0

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点5 粗大・リサイクル施設南端
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	41.6	30.2	19.3
2018/11/10 13:00:00	41.7	30.0	20.2
2018/11/10 14:00:00	40.9	29.1	19.6
2018/11/10 15:00:00	40.1	29.1	20.0
2018/11/10 16:00:00	39.1	28.6	19.9
2018/11/10 17:00:00	38.1	27.7	20.6
2018/11/10 18:00:00	35.1	23.5	14.4
2018/11/10 19:00:00	38.5	27.5	18.0
2018/11/10 20:00:00	36.5	23.7	14.0
2018/11/10 21:00:00	35.3	21.8	12.7
2018/11/10 22:00:00	35.0	20.8	11.7
2018/11/10 23:00:00	32.9	17.9	10.7
2018/11/11 00:00:00	32.6	16.5	10.3
2018/11/11 01:00:00	36.3	18.7	10.7
2018/11/11 02:00:00	33.9	15.6	10.0
2018/11/11 03:00:00	34.1	15.7	9.9
2018/11/11 04:00:00	33.4	15.0	9.8
2018/11/11 05:00:00	35.5	21.1	11.4
2018/11/11 06:00:00	36.2	25.2	15.4
2018/11/11 07:00:00	37.3	26.6	18.8
2018/11/11 08:00:00	38.1	27.1	18.4
2018/11/11 09:00:00	38.2	27.0	18.2
2018/11/11 10:00:00	38.3	26.6	16.9
2018/11/11 11:00:00	36.6	25.9	16.5
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	38.2	26.9	17.7
夜間（22時～6時）	34.2	17.7	10.6

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田橋本線
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	34.9	17.6	13.5
2018/11/13 13:00:00	36.5	18.9	13.3
2018/11/13 14:00:00	36.7	19.0	13.3
2018/11/13 15:00:00	37.6	22.1	13.6
2018/11/13 16:00:00	37.9	23.5	14.1
2018/11/13 17:00:00	38.1	24.3	13.5
2018/11/13 18:00:00	37.6	20.5	12.6
2018/11/13 19:00:00	34.0	16.4	12.3
2018/11/13 20:00:00	29.5	14.0	12.0
2018/11/13 21:00:00	24.7	13.4	11.7
2018/11/13 22:00:00	17.2	12.9	11.5
2018/11/13 23:00:00	14.9	12.4	11.2
2018/11/14 00:00:00	14.9	12.6	11.4
2018/11/14 01:00:00	15.1	12.9	11.5
2018/11/14 02:00:00	14.8	12.9	11.6
2018/11/14 03:00:00	15.0	13.0	11.6
2018/11/14 04:00:00	16.9	13.7	12.0
2018/11/14 05:00:00	18.4	14.0	12.3
2018/11/14 06:00:00	33.4	15.0	12.6
2018/11/14 07:00:00	39.1	25.4	13.3
2018/11/14 08:00:00	37.7	23.7	13.3
2018/11/14 09:00:00	35.6	18.7	13.4
2018/11/14 10:00:00	35.5	18.4	13.9
2018/11/14 11:00:00	35.1	18.0	13.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	35.2	19.3	13.1
夜間（22時～6時）	15.9	13.1	11.6

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田橋本線
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	35.9	17.1	12.5
2018/11/10 13:00:00	35.7	17.2	12.4
2018/11/10 14:00:00	35.3	17.7	12.6
2018/11/10 15:00:00	37.0	17.3	12.2
2018/11/10 16:00:00	37.7	20.7	12.7
2018/11/10 17:00:00	37.6	21.8	12.2
2018/11/10 18:00:00	35.9	16.1	11.5
2018/11/10 19:00:00	33.0	14.4	11.6
2018/11/10 20:00:00	26.5	12.6	11.1
2018/11/10 21:00:00	22.8	12.2	10.9
2018/11/10 22:00:00	17.6	12.1	10.9
2018/11/10 23:00:00	13.9	11.9	10.8
2018/11/11 00:00:00	13.8	11.9	10.8
2018/11/11 01:00:00	13.3	11.8	10.7
2018/11/11 02:00:00	13.3	11.8	10.7
2018/11/11 03:00:00	13.3	11.8	10.6
2018/11/11 04:00:00	13.0	11.7	10.6
2018/11/11 05:00:00	14.0	11.9	10.8
2018/11/11 06:00:00	24.3	12.5	11.0
2018/11/11 07:00:00	32.8	13.6	11.4
2018/11/11 08:00:00	35.0	20.2	11.9
2018/11/11 09:00:00	35.0	19.4	12.1
2018/11/11 10:00:00	36.0	21.7	13.2
2018/11/11 11:00:00	34.3	20.7	12.4
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	33.4	17.2	12.0
夜間（22時～6時）	14.0	11.9	10.7

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00		39.5	34.7	27.8
2018/11/13 13:00:00		39.4	33.7	25.3
2018/11/13 14:00:00		39.2	33.9	26.2
2018/11/13 15:00:00		39.0	33.5	25.3
2018/11/13 16:00:00		38.8	33.2	25.7
2018/11/13 17:00:00		38.0	32.0	23.2
2018/11/13 18:00:00		37.5	31.0	20.6
2018/11/13 19:00:00		37.2	30.5	19.5
2018/11/13 20:00:00		37.1	30.1	18.6
2018/11/13 21:00:00		37.0	30.4	17.9
2018/11/13 22:00:00		36.7	29.5	16.9
2018/11/13 23:00:00		35.8	27.0	14.4
2018/11/14 00:00:00		36.8	28.4	15.1
2018/11/14 01:00:00		37.7	31.0	18.2
2018/11/14 02:00:00		37.6	30.9	17.9
2018/11/14 03:00:00		37.9	31.1	18.5
2018/11/14 04:00:00		38.8	33.1	23.0
2018/11/14 05:00:00		39.2	33.9	25.4
2018/11/14 06:00:00		38.8	32.8	24.5
2018/11/14 07:00:00		38.4	32.1	23.3
2018/11/14 08:00:00		38.5	32.2	23.7
2018/11/14 09:00:00		39.2	33.3	25.9
2018/11/14 10:00:00		39.5	34.9	28.9
2018/11/14 11:00:00		39.6	34.8	28.1
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		38.5	32.7	24.0
夜間（22時～6時）		37.6	30.6	18.7

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00		37.1	29.3	18.7
2018/11/10 13:00:00		36.9	29.0	18.9
2018/11/10 14:00:00		36.5	27.9	18.0
2018/11/10 15:00:00		36.4	28.0	19.1
2018/11/10 16:00:00		36.0	27.5	19.0
2018/11/10 17:00:00		35.2	26.7	19.7
2018/11/10 18:00:00		33.3	21.6	15.0
2018/11/10 19:00:00		35.7	27.5	17.5
2018/11/10 20:00:00		33.8	21.6	14.1
2018/11/10 21:00:00		33.1	19.9	13.3
2018/11/10 22:00:00		32.7	18.7	12.3
2018/11/10 23:00:00		31.5	16.9	11.2
2018/11/11 00:00:00		31.4	16.0	10.5
2018/11/11 01:00:00		33.8	18.1	10.8
2018/11/11 02:00:00		32.3	15.5	10.1
2018/11/11 03:00:00		33.1	15.3	10.1
2018/11/11 04:00:00		32.4	14.7	9.8
2018/11/11 05:00:00		33.0	18.7	11.7
2018/11/11 06:00:00		33.5	20.5	14.7
2018/11/11 07:00:00		34.0	22.7	16.4
2018/11/11 08:00:00		35.1	23.9	16.8
2018/11/11 09:00:00		35.2	24.8	16.7
2018/11/11 10:00:00		35.0	24.3	16.4
2018/11/11 11:00:00		34.6	22.5	15.8
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		35.1	24.9	16.9
夜間（22時～6時）		32.5	16.7	10.8

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	38.4	27.3	20.9
2018/11/13 13:00:00	39.3	27.4	20.8
2018/11/13 14:00:00	38.9	27.3	19.8
2018/11/13 15:00:00	38.0	27.4	20.6
2018/11/13 16:00:00	38.6	27.4	21.4
2018/11/13 17:00:00	35.4	26.6	20.6
2018/11/13 18:00:00	37.7	26.1	19.9
2018/11/13 19:00:00	33.2	24.9	16.7
2018/11/13 20:00:00	31.0	23.5	15.3
2018/11/13 21:00:00	32.0	21.9	13.3
2018/11/13 22:00:00	29.4	18.2	11.8
2018/11/13 23:00:00	27.3	15.4	10.6
2018/11/14 00:00:00	26.6	12.8	10.3
2018/11/14 01:00:00	26.4	12.7	10.5
2018/11/14 02:00:00	20.9	12.5	10.4
2018/11/14 03:00:00	24.7	12.8	10.6
2018/11/14 04:00:00	29.1	13.8	11.2
2018/11/14 05:00:00	37.3	17.1	12.2
2018/11/14 06:00:00	39.9	24.6	14.3
2018/11/14 07:00:00	39.5	27.1	17.8
2018/11/14 08:00:00	40.1	28.4	22.1
2018/11/14 09:00:00	41.3	28.6	20.7
2018/11/14 10:00:00	38.9	27.5	20.5
2018/11/14 11:00:00	38.3	26.7	20.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	37.5	26.4	19.1
夜間（22時～6時）	27.7	14.4	11.0

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	36.2	27.1	19.9
2018/11/10 13:00:00	36.3	27.1	20.8
2018/11/10 14:00:00	33.2	25.3	19.4
2018/11/10 15:00:00	31.0	23.8	18.6
2018/11/10 16:00:00	33.1	24.0	18.6
2018/11/10 17:00:00	29.9	23.6	18.9
2018/11/10 18:00:00	31.9	24.8	18.8
2018/11/10 19:00:00	32.6	25.5	17.4
2018/11/10 20:00:00	32.1	24.6	15.4
2018/11/10 21:00:00	29.5	22.7	14.3
2018/11/10 22:00:00	30.8	21.6	12.0
2018/11/10 23:00:00	28.4	17.7	10.6
2018/11/11 00:00:00	26.7	13.4	10.0
2018/11/11 01:00:00	24.8	11.9	9.6
2018/11/11 02:00:00	24.1	11.4	9.4
2018/11/11 03:00:00	21.6	11.2	9.3
2018/11/11 04:00:00	22.3	11.0	9.2
2018/11/11 05:00:00	28.9	12.1	9.7
2018/11/11 06:00:00	29.1	16.9	11.1
2018/11/11 07:00:00	32.7	23.4	13.3
2018/11/11 08:00:00	33.1	25.4	15.9
2018/11/11 09:00:00	33.6	26.0	17.4
2018/11/11 10:00:00	33.9	26.2	18.9
2018/11/11 11:00:00	33.8	26.7	19.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	32.6	24.6	17.4
夜間（22時～6時）	26.0	13.8	10.0

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点d 県道51号線
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	41.2	21.6	15.0
2018/11/13 13:00:00	41.5	22.0	15.1
2018/11/13 14:00:00	41.5	23.2	15.5
2018/11/13 15:00:00	42.0	24.8	15.3
2018/11/13 16:00:00	43.4	27.0	15.9
2018/11/13 17:00:00	41.9	27.1	16.1
2018/11/13 18:00:00	41.5	24.4	15.4
2018/11/13 19:00:00	41.1	21.8	15.0
2018/11/13 20:00:00	36.4	16.6	13.9
2018/11/13 21:00:00	33.7	15.3	13.5
2018/11/13 22:00:00	27.3	14.9	13.4
2018/11/13 23:00:00	26.0	14.6	13.3
2018/11/14 00:00:00	23.7	14.5	13.3
2018/11/14 01:00:00	27.8	14.8	13.4
2018/11/14 02:00:00	28.6	14.8	13.4
2018/11/14 03:00:00	26.8	14.8	13.4
2018/11/14 04:00:00	35.5	15.4	13.6
2018/11/14 05:00:00	40.3	17.3	14.0
2018/11/14 06:00:00	42.9	19.7	14.3
2018/11/14 07:00:00	44.8	32.9	15.9
2018/11/14 08:00:00	44.5	30.0	15.8
2018/11/14 09:00:00	44.0	25.0	15.9
2018/11/14 10:00:00	42.9	23.8	15.2
2018/11/14 11:00:00	42.0	22.1	15.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	41.6	23.6	15.2
夜間（22時～6時）	29.5	15.1	13.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点d 県道51号線
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	40.6	22.7	15.0
2018/11/10 13:00:00	40.4	22.9	15.1
2018/11/10 14:00:00	40.3	21.6	14.7
2018/11/10 15:00:00	40.7	23.5	14.9
2018/11/10 16:00:00	41.4	25.3	15.3
2018/11/10 17:00:00	41.4	25.8	15.7
2018/11/10 18:00:00	40.4	20.0	14.7
2018/11/10 19:00:00	39.4	18.8	14.7
2018/11/10 20:00:00	34.9	16.0	14.1
2018/11/10 21:00:00	36.5	15.7	13.8
2018/11/10 22:00:00	30.3	15.6	13.8
2018/11/10 23:00:00	27.6	14.9	13.5
2018/11/11 00:00:00	24.4	15.4	13.7
2018/11/11 01:00:00	20.5	14.6	13.4
2018/11/11 02:00:00	24.4	15.1	13.6
2018/11/11 03:00:00	20.1	14.6	13.4
2018/11/11 04:00:00	24.0	15.4	13.6
2018/11/11 05:00:00	24.3	14.6	13.3
2018/11/11 06:00:00	38.0	16.6	13.9
2018/11/11 07:00:00	39.8	17.9	14.0
2018/11/11 08:00:00	41.7	22.4	14.7
2018/11/11 09:00:00	40.9	22.4	15.2
2018/11/11 10:00:00	40.9	23.2	15.4
2018/11/11 11:00:00	41.0	23.1	15.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	39.9	21.1	14.8
夜間（22時～6時）	24.5	15.0	13.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

3.3 低周波音調査結果

低周波音測定結果表を地点ごとに整理し、以下に示す。

低周波音測定結果総括表

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)			G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	L50	エネルギー 平均値	最大値	L65
11月13日	12:00	13:00	67	88	64	71	95	73
	13:00	14:00	67	86	63	70	91	73
	14:00	15:00	68	87	64	71	92	75
	15:00	16:00	68	84	64	71	90	74
	16:00	17:00	69	84	65	71	90	75
	17:00	18:00	68	86	65	70	90	74
	18:00	19:00	68	86	64	70	93	73
	19:00	20:00	64	79	61	66	85	69
	20:00	21:00	65	88	61	68	91	69
	21:00	22:00	62	78	61	65	73	70
	22:00	23:00	61	81	60	64	86	66
11月14日	23:00	0:00	74	73	60	63	75	65
	0:00	1:00	62	88	60	63	79	66
	1:00	2:00	62	83	60	64	88	66
	2:00	3:00	66	72	60	63	74	65
	3:00	4:00	61	69	60	64	75	66
	4:00	5:00	62	73	61	64	74	67
	5:00	6:00	63	84	62	67	87	69
	6:00	7:00	66	84	62	69	89	71
	7:00	8:00	69	88	66	71	93	74
	8:00	9:00	68	86	66	71	92	73
	9:00	10:00	67	86	64	70	89	73
10:00	11:00	69	89	65	72	94	74	
11:00	12:00	68	89	64	72	96	74	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)			G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	L50	エネルギー 平均値	最大値	L65
11月10日	12:00	13:00	74	90	68	70	88	73
	13:00	14:00	74	89	68	68	92	72
	14:00	15:00	76	98	70	69	89	73
	15:00	16:00	76	90	70	68	85	72
	16:00	17:00	70	89	66	71	94	74
	17:00	18:00	68	84	64	68	89	71
	18:00	19:00	65	84	62	67	92	69
	19:00	20:00	65	84	62	67	87	69
	20:00	21:00	63	84	61	65	89	67
	21:00	22:00	64	89	60	63	80	66
	22:00	23:00	61	75	59	63	71	65
11月11日	23:00	0:00	74	79	59	62	73	64
	0:00	1:00	61	84	59	62	83	64
	1:00	2:00	60	74	59	62	71	64
	2:00	3:00	59	73	58	61	77	63
	3:00	4:00	59	74	58	61	73	64
	4:00	5:00	59	71	58	61	70	63
	5:00	6:00	61	82	59	64	88	65
	6:00	7:00	62	82	60	63	84	66
	7:00	8:00	64	82	61	64	82	67
	8:00	9:00	67	84	63	67	86	71
	9:00	10:00	66	86	63	66	87	70
10:00	11:00	66	84	62	68	88	71	
11:00	12:00	65	82	62	65	85	70	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端

測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月13日	12:00	13:00	70	83	73	86
	13:00	14:00	70	85	72	91
	14:00	15:00	70	82	73	89
	15:00	16:00	71	92	73	100
	16:00	17:00	71	84	72	90
	17:00	18:00	71	86	72	92
	18:00	19:00	70	86	70	86
	19:00	20:00	67	83	70	86
	20:00	21:00	67	82	70	78
	21:00	22:00	66	78	69	78
	22:00	23:00	66	79	69	78
	23:00	0:00	66	84	69	79
	0:00	1:00	75	81	69	78
	1:00	2:00	67	85	69	77
11月14日	2:00	3:00	74	73	69	77
	3:00	4:00	67	81	70	85
	4:00	5:00	67	79	71	78
	5:00	6:00	68	83	72	89
	6:00	7:00	68	81	72	83
	7:00	8:00	70	86	72	90
	8:00	9:00	72	87	72	88
	9:00	10:00	70	83	73	87
	10:00	11:00	71	86	74	89
	11:00	12:00	70	84	73	87
	L50					
	最大値					
	L65					

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端

測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月10日	12:00	13:00	78	93	71	89
	13:00	14:00	78	94	70	87
	14:00	15:00	79	96	71	93
	15:00	16:00	81	96	71	85
	16:00	17:00	72	89	69	86
	17:00	18:00	69	88	69	87
	18:00	19:00	68	85	70	92
	19:00	20:00	68	82	69	87
	20:00	21:00	69	86	68	80
	21:00	22:00	67	82	67	78
	22:00	23:00	65	81	67	78
	23:00	0:00	73	83	66	77
	0:00	1:00	63	80	65	75
	1:00	2:00	63	71	66	75
11月11日	2:00	3:00	63	73	65	76
	3:00	4:00	62	74	65	76
	4:00	5:00	63	81	65	74
	5:00	6:00	64	86	67	92
	6:00	7:00	67	90	67	85
	7:00	8:00	68	87	68	88
	8:00	9:00	70	85	69	87
	9:00	10:00	69	84	70	87
	10:00	11:00	69	86	69	86
	11:00	12:00	70	86	68	87
	L50					
	最大値					
	L65					

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設北端

測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値	
11月13日	12:00	13:00	71	82	70	88	
	13:00	14:00	70	79	70	85	
	14:00	15:00	71	81	70	87	
	15:00	16:00	70	80	69	87	
	16:00	17:00	70	79	69	87	
	17:00	18:00	69	77	68	84	
	18:00	19:00	68	76	68	83	
	19:00	20:00	68	75	68	81	
	20:00	21:00	68	79	68	85	
	21:00	22:00	68	79	68	86	
	22:00	23:00	68	82	67	90	
	23:00	0:00	68	75	67	82	
	0:00	1:00	68	76	68	83	
	1:00	2:00	69	86	68	83	
11月14日	2:00	3:00	69	77	68	82	
	3:00	4:00	69	79	68	85	
	4:00	5:00	69	75	69	80	
	5:00	6:00	70	76	70	83	
	6:00	7:00	70	79	70	85	
	7:00	8:00	69	78	69	83	
	8:00	9:00	69	78	69	86	
	9:00	10:00	70	79	70	86	
	10:00	11:00	71	80	71	86	
	11:00	12:00	71	82	70	88	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設北端

測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値	
11月10日	12:00	13:00	70	85	69	83	
	13:00	14:00	72	83	70	87	
	14:00	15:00	71	82	69	83	
	15:00	16:00	71	90	69	83	
	16:00	17:00	68	79	67	81	
	17:00	18:00	68	77	67	83	
	18:00	19:00	67	74	66	80	
	19:00	20:00	68	79	67	85	
	20:00	21:00	68	81	67	87	
	21:00	22:00	69	79	67	83	
	22:00	23:00	67	80	66	87	
	23:00	0:00	66	76	65	82	
	0:00	1:00	66	76	65	84	
	1:00	2:00	66	76	65	82	
11月11日	2:00	3:00	66	78	65	83	
	3:00	4:00	66	79	65	88	
	4:00	5:00	66	76	65	83	
	5:00	6:00	66	78	65	86	
	6:00	7:00	66	75	66	81	
	7:00	8:00	67	76	66	82	
	8:00	9:00	67	78	67	80	
	9:00	10:00	67	77	67	83	
	10:00	11:00	67	77	66	85	
	11:00	12:00	67	76	66	82	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点4 組大・リサイクル施設西端

測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月13日	12:00	13:00	72	83	76	88
	13:00	14:00	72	82	75	88
	14:00	15:00	72	84	76	89
	15:00	16:00	71	83	75	88
	16:00	17:00	71	79	74	86
	17:00	18:00	70	79	73	84
	18:00	19:00	70	79	73	84
	19:00	20:00	69	78	73	85
	20:00	21:00	69	82	73	87
	21:00	22:00	69	82	73	87
	22:00	23:00	69	79	73	87
	23:00	0:00	68	77	72	85
	0:00	1:00	69	79	72	86
	1:00	2:00	70	84	73	84
11月14日	2:00	3:00	70	78	73	84
	3:00	4:00	70	82	74	87
	4:00	5:00	71	79	74	86
	5:00	6:00	72	78	75	84
	6:00	7:00	71	82	75	86
	7:00	8:00	71	81	74	85
	8:00	9:00	71	82	74	87
	9:00	10:00	72	82	75	88
	10:00	11:00	73	83	77	88
	11:00	12:00	73	86	77	91

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点4 組大・リサイクル施設西端

測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月10日	12:00	13:00	75	91	73	86
	13:00	14:00	75	94	73	89
	14:00	15:00	75	94	72	84
	15:00	16:00	75	94	72	84
	16:00	17:00	70	83	71	84
	17:00	18:00	69	78	71	85
	18:00	19:00	67	77	69	84
	19:00	20:00	69	80	72	84
	20:00	21:00	70	85	71	88
	21:00	22:00	69	82	70	87
	22:00	23:00	69	81	70	86
	23:00	0:00	67	78	69	83
	0:00	1:00	66	76	69	83
	1:00	2:00	67	78	70	83
11月11日	2:00	3:00	66	82	69	86
	3:00	4:00	66	80	69	89
	4:00	5:00	66	77	69	82
	5:00	6:00	67	78	70	86
	6:00	7:00	67	79	69	81
	7:00	8:00	68	78	70	83
	8:00	9:00	68	79	70	81
	9:00	10:00	68	79	71	83
	10:00	11:00	69	79	71	87
	11:00	12:00	68	78	70	83

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点5 組大・リサイクル施設南端

測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月13日	12:00	13:00	82	102	77	86
	13:00	14:00	82	103	76	85
	14:00	15:00	82	107	77	86
	15:00	16:00	81	102	76	86
	16:00	17:00	81	102	76	85
	17:00	18:00	85	108	75	84
	18:00	19:00	81	101	74	84
	19:00	20:00	81	103	74	84
	20:00	21:00	80	101	73	84
	21:00	22:00	77	97	73	84
	22:00	23:00	76	96	73	83
	23:00	0:00	75	96	71	83
	0:00	1:00	75	95	72	84
	1:00	2:00	76	100	73	84
11月14日	2:00	3:00	75	93	73	84
	3:00	4:00	76	89	74	84
	4:00	5:00	79	104	75	85
	5:00	6:00	81	105	76	85
	6:00	7:00	83	107	76	85
	7:00	8:00	83	101	76	85
	8:00	9:00	86	108	77	85
	9:00	10:00	82	104	77	86
	10:00	11:00	81	99	78	87
	11:00	12:00	83	103	77	87

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点5 組大・リサイクル施設南端

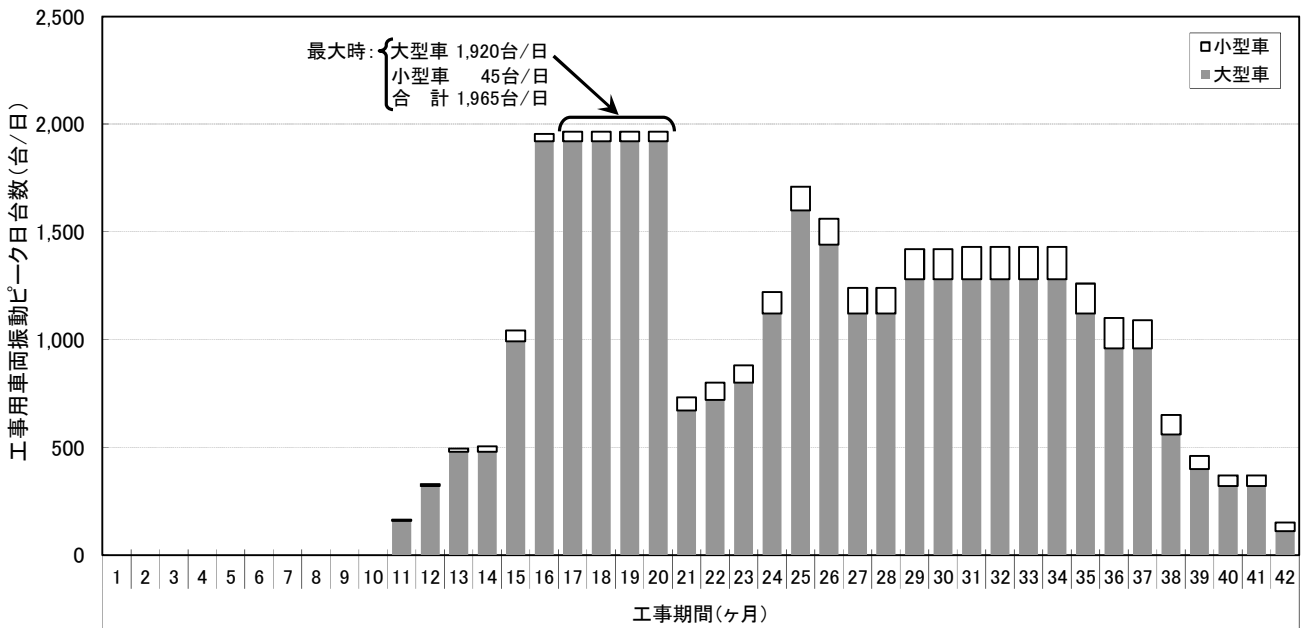
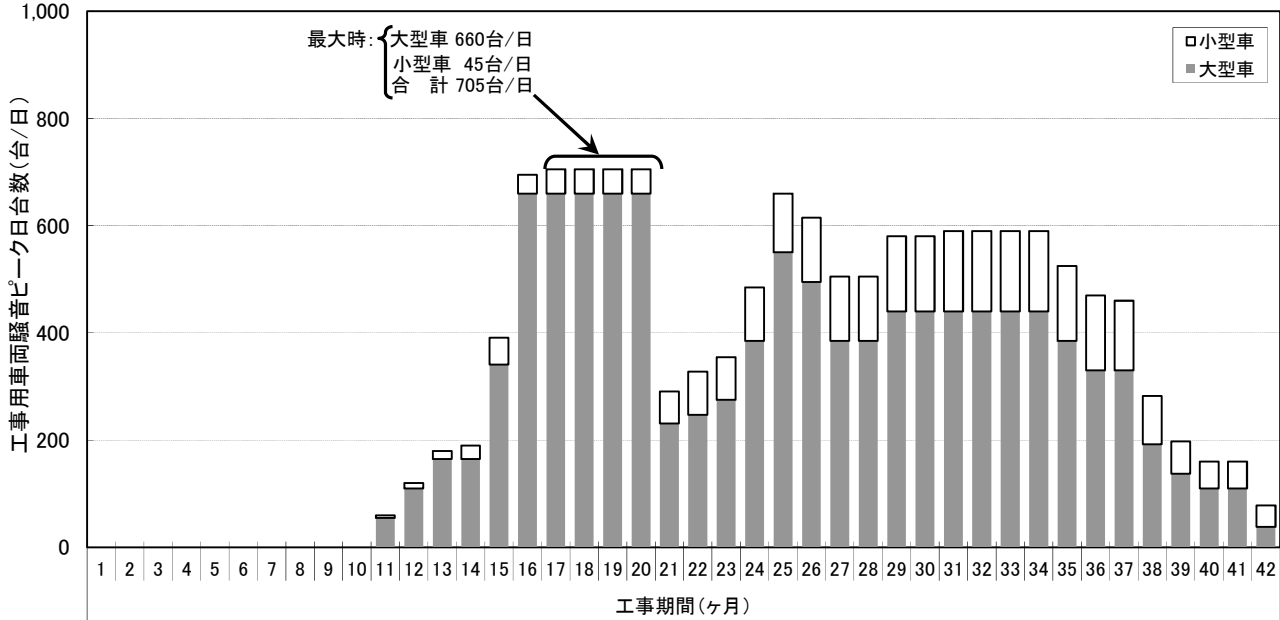
測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月10日	12:00	13:00	81	97	76	84
	13:00	14:00	81	98	76	83
	14:00	15:00	80	98	76	83
	15:00	16:00	81	100	75	83
	16:00	17:00	80	98	73	82
	17:00	18:00	80	100	72	82
	18:00	19:00	76	98	70	79
	19:00	20:00	77	99	72	82
	20:00	21:00	76	96	70	81
	21:00	22:00	76	101	68	81
	22:00	23:00	75	99	69	81
	23:00	0:00	75	102	67	79
	0:00	1:00	72	97	66	79
	1:00	2:00	73	97	66	82
11月11日	2:00	3:00	71	92	65	80
	3:00	4:00	71	95	65	81
	4:00	5:00	71	93	65	80
	5:00	6:00	73	93	68	81
	6:00	7:00	77	98	70	81
	7:00	8:00	78	100	71	81
	8:00	9:00	81	101	72	82
	9:00	10:00	79	99	72	81
	10:00	11:00	79	100	72	82
	11:00	12:00	81	101	71	80

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

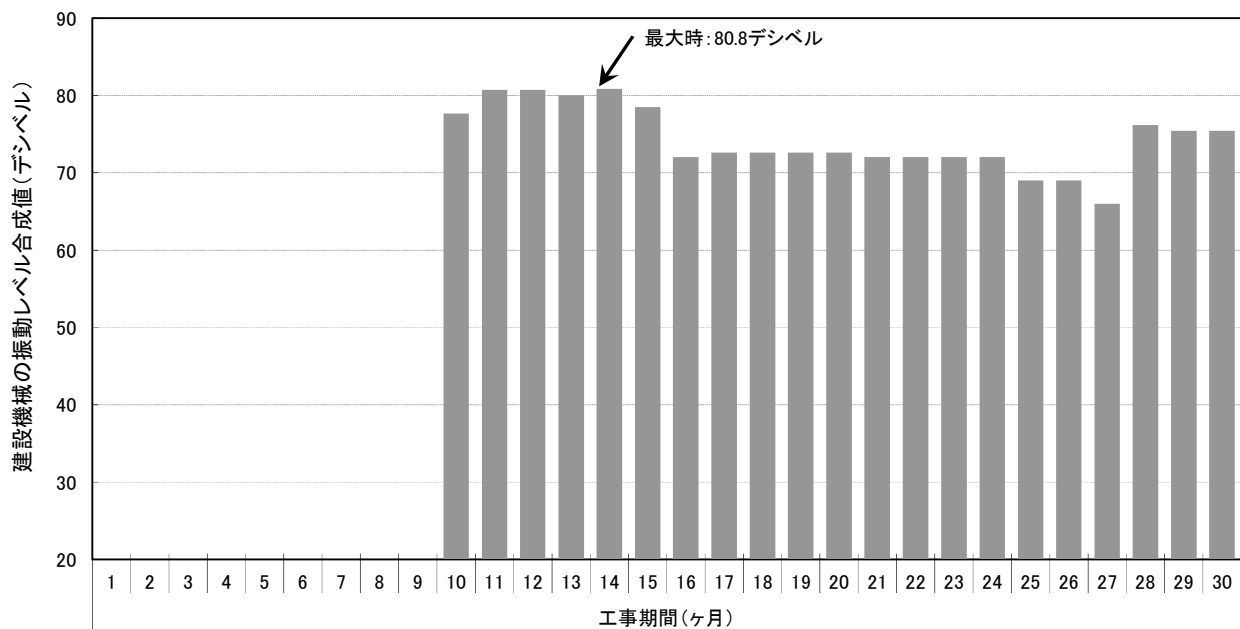
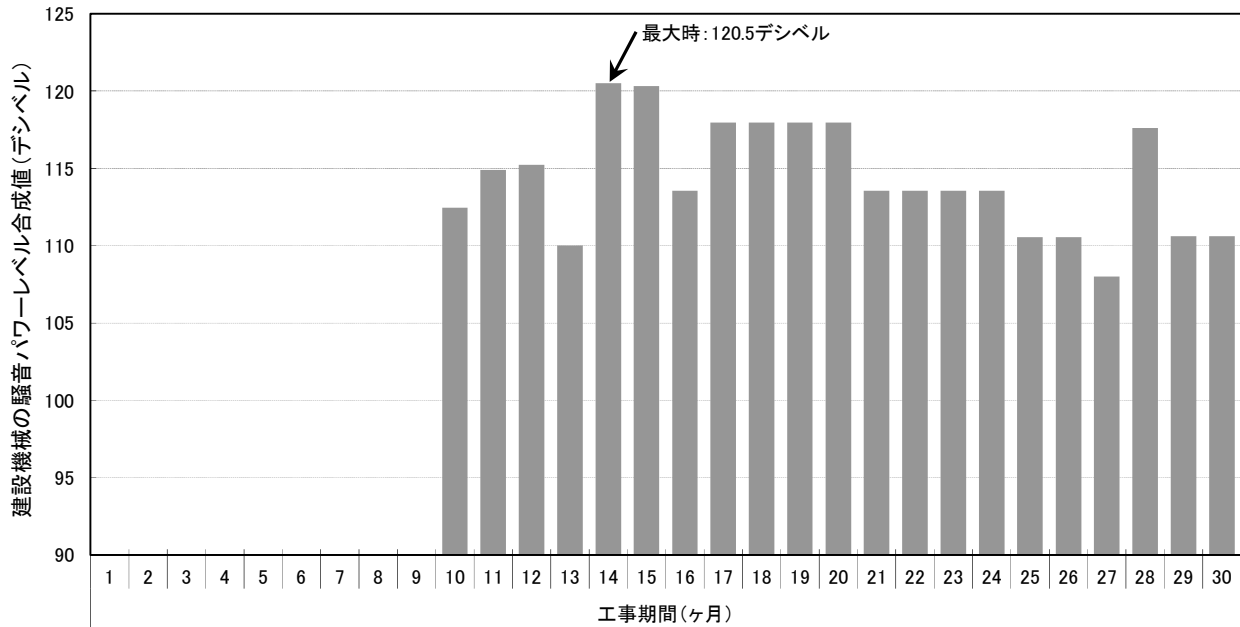
3.4 工事用車両の予測対象時期（騒音・振動）

工事用車両の運行による騒音及び振動の予測時期は、影響が最大となる時期とした。工事用車両の日大数が最大となる時期は、以下に示すとおり工事開始後17ヶ月目～20ヶ月目とした。



3.5 建設機械の予測対象時期（騒音・振動）

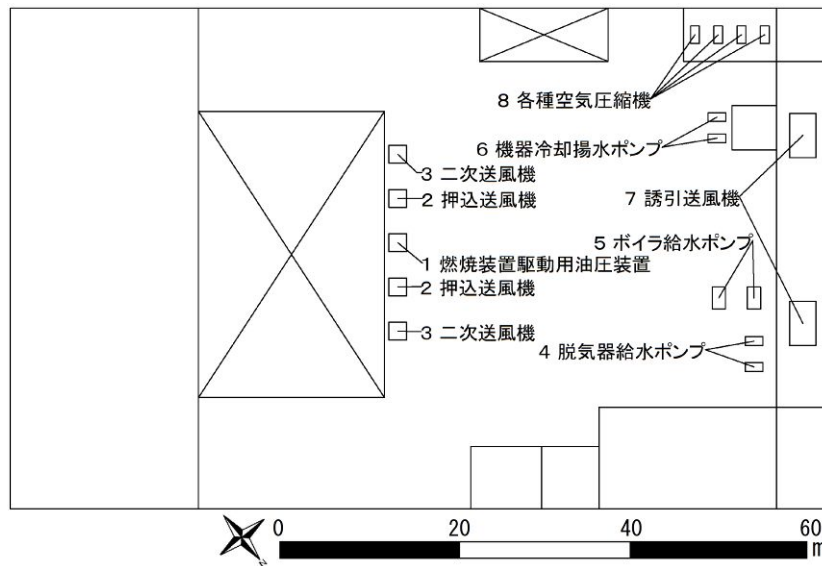
建設機械の稼働による騒音及び振動の予測時期は、影響が最大となる時期とした。建設機械による騒音パワーレベル、振動レベルが最大となる時期は、以下に示すとおり工事開始後14ヶ月目とした。



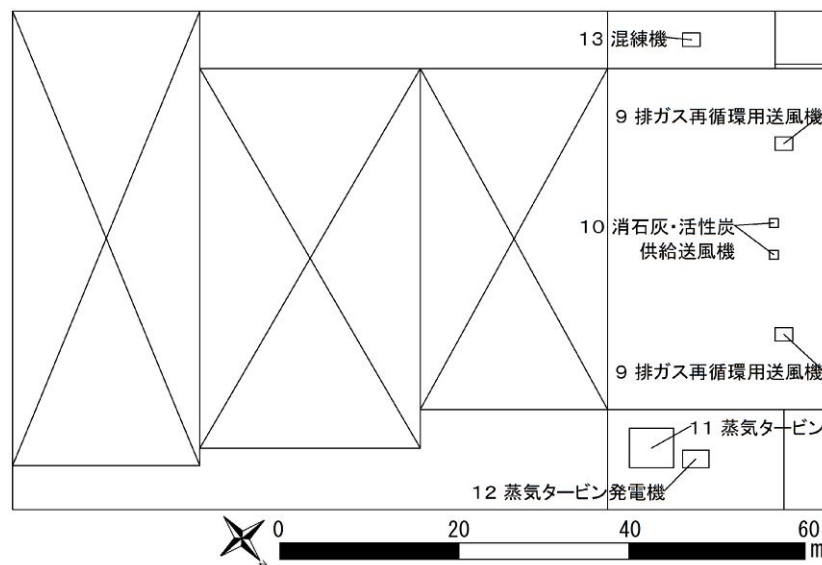
3.6 設備機器（音源・振動源）の配置場所

施設の稼働による騒音・振動の影響を予測するための発生源の配置を以下に示す。

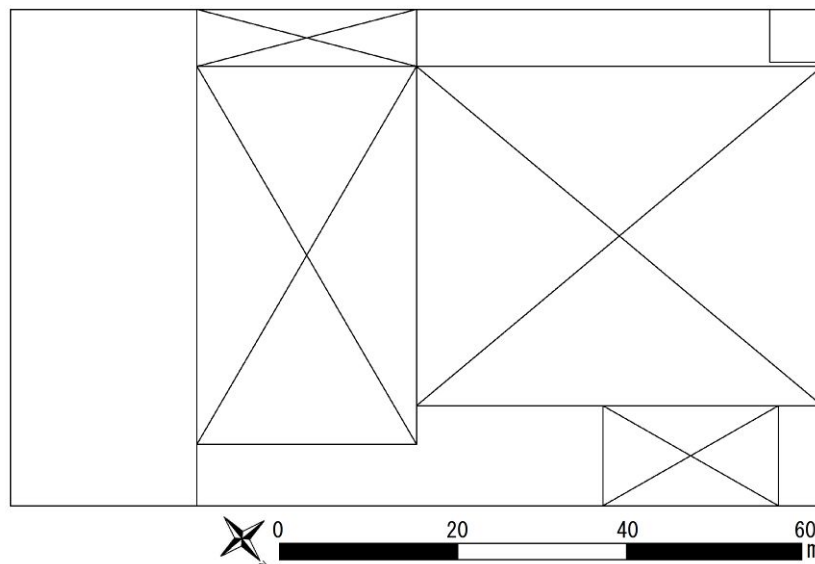
(焼却施設 1階)



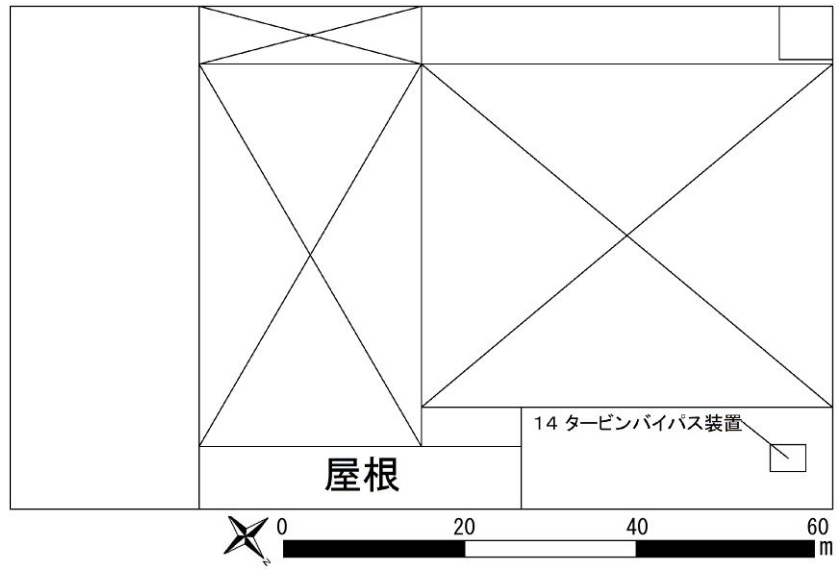
(焼却施設 2階)



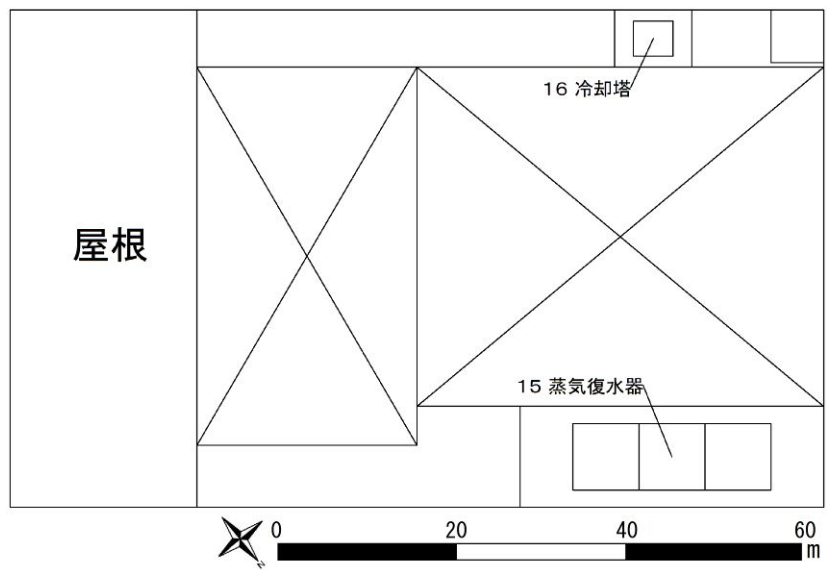
(焼却施設 3階)



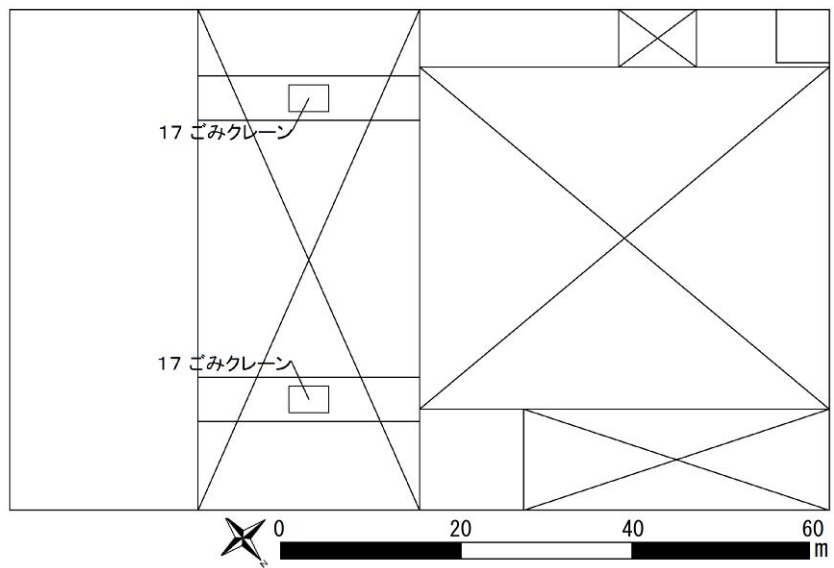
(焼却施設 4階)



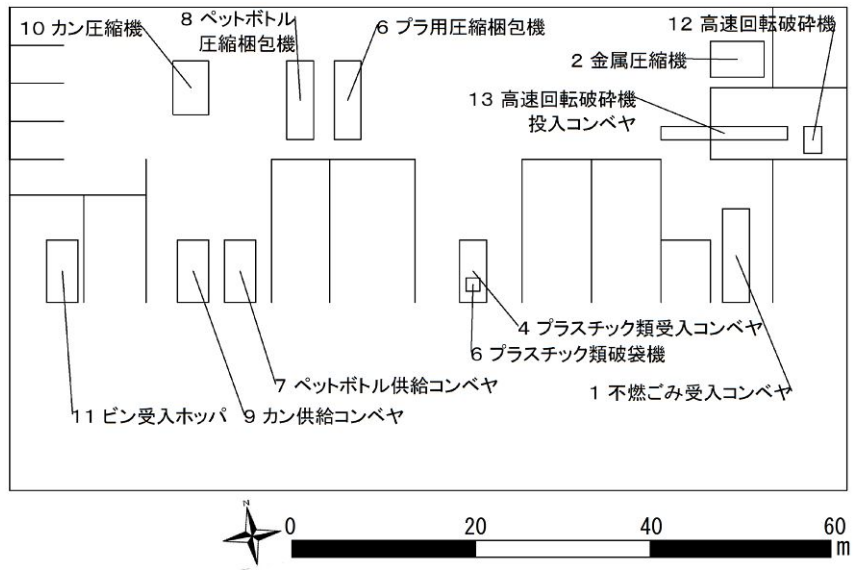
(焼却施設 5階)



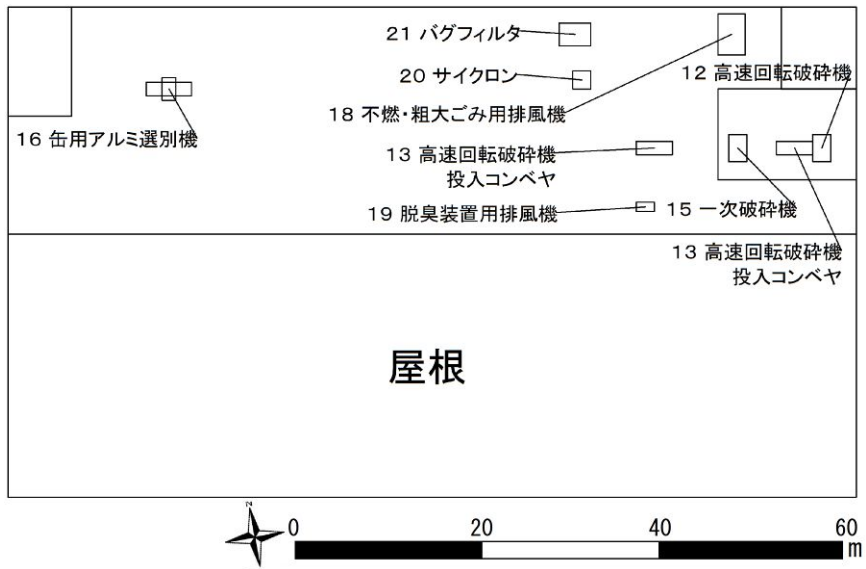
(焼却施設 6階)



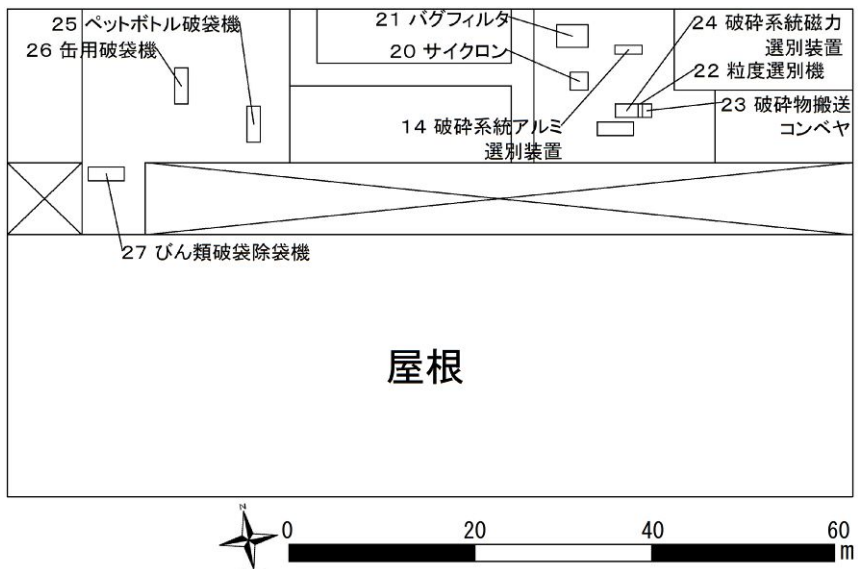
(粗大・リサイクル施設 1階)



(粗大・リサイクル施設 2階)



(粗大・リサイクル施設 3階)



4. 動植物関連

重要な種の選定基準を表4-1に示す。

表4-1 重要な種の選定基準

番号	略称	重要な種の選定基準
I	文化財保護法	「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)に基づき指定された国の天然記念物及び特別天然記念物等、又は県、市指定天然記念物 天然:天然記念物、特天:特別天然記念物、県天:県指定天然記念物、市天:市指定天然記念物
II	種の保存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年 法律第75号)による国内希少野生動植物種、国際希少野生動植物種及び緊急指定種 国内:国内希少野生動植物種、国際:国際希少野生動植物種、緊急:緊急指定種
III	環境省 R L	「絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト」(環境省 平成31年1月) EX:絶滅、EW:野生絶滅、CR+EN:絶滅危惧I類 (CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧IB類) VU:絶滅危II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足、LP:絶滅のおそれのある地域個体群
IV	奈良県 R D B	「大切にしたい奈良県の野生動植物ー奈良県版レッドデータブック2016改訂版ー」(奈良県 平成28年) 絶滅:絶滅種、野生:野生絶滅種、寸前:絶滅寸前種、危惧:絶滅危惧種、希少:希少種、情報:情報不足種、注目:注目種、郷土:郷土種
V	奈良県 条例	「奈良県希少野生動植物の保護に関する条例(平成21年 奈良県奈良県条例第50号)」 特定:特定希少野生動植物
VI	近畿 R D B	「改訂・近畿地方の保護上重要な植物ーレッドデータブック近畿2001ー」(関西自然保護機構、平成13年) 絶滅:絶滅種、A:絶滅危惧種A、B:絶滅危惧種B、C:絶滅危惧種C、準:準絶滅危惧種

※重要な種の選定基準の近畿RDBは植物のみ該当する。

4.1 確認種一覧 (昆虫類)

表4-2(1) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準							
								I	II	III	IV	V			
1	イシノミ	イシノミ	ヒメイシノミ属	<i>Pedontius</i> sp.	○		○								
-			イシノミ科	Machilidae											
2	カゲロウ (総称)	コカゲロウ	ウスバコカゲロウ属	<i>Centroptilum</i> sp.		○									
3	トンボ (蜻蛉)	アオイトトンボ	ホソミオツネイトンボ	<i>Indolestes peregrinus</i>	○										
4			アオイトトンボ	<i>Lestes sponsa</i>		○									
5			オオアオイトトンボ	<i>Lestes temporalis</i>		○	○								
6			アジアイトトンボ	<i>Ischnura asiatica</i>				○							
7			アオモンイトトンボ	<i>Ischnura senegalensis</i>				○							
8			セスジイトトンボ	<i>Paracercion hieroglyphicum</i>				○							
9			ハゲロトンボ	<i>Atrocaopteryx atrata</i>			○	○							
10			ギンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>	○	○	○								
11			カトリヤンマ	<i>Gynacantha japonica</i>				○							
12			サイアイトトンボ	<i>Ictinogomphus pertinax</i>				○							
13			オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>					○						
14			トンボ	ショウジョウトンボ				○							
15				シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	○	○	○							
16				オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum melania</i>			○							
17				ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>			○							
18				コノシメトンボ	<i>Sympetrum baccha matutinum</i>				○						注目
19				ナツアカネ	<i>Sympetrum darwinianum</i>				○						
20				マユダテアカネ	<i>Sympetrum eroticum eroticum</i>				○	○					
21				ノシメトンボ	<i>Sympetrum infuscatum</i>				○						
22				リスアカネ	<i>Sympetrum risi risi</i>				○						
23	ゴキブリ (綱翅)	オオゴキブリ	オオゴキブリ	<i>Panesthia angustipennis spadica</i>	○		○								
24			シロアリ	ヤマトンシロアリ名義タイプ亜種	<i>Reticulitermes speratus speratus</i>	○	○								
25			チャバネゴキブリ	ネリチャバネゴキブリ	<i>Blattella nipponica</i>		○	○							
26				ツチゴキブリ本土亜種	<i>Margattea kumamotoensis kumamotoensis</i>	○									
27				ヒメクロゴキブリ	<i>Sorineuchora nigra</i>					○					
28	カマキリ (蠲螂)	カマキリ	ハラヒロカマキリ	<i>Hierodula patellifera</i>						○					
29				コカマキリ	<i>Statilia maculata</i>					○					
30				チョウセンカマキリ	<i>Tenodera angustipennis</i>					○					
31				オオカマキリ	<i>Tenodera sinensis</i>	○		○							
32				ヒゲジロハサミムシ	<i>Anisoblatta marginalis</i>	○	○	○							
33	ハサミムシ (革翅)	マルムネハサミムシ	コバネハサミムシ	<i>Euborellia annulata</i>	○		○								
34				コバネコロギス	<i>Metriograllacris magna</i>					○					
35	バッタ (直翅)	コロギス	コロギス	<i>Prosopogryllacris japonica</i>	○										
36			カマドウマ	カマドウマ科	Rhaphidophoridae			○							
37			ツユムシ	セスジツユムシ	<i>Ductia japonica</i>					○					
38				サトクダマキモドキ	<i>Holochlora japonica</i>					○					
39				ヤマクダマキモドキ	<i>Holochlora longifissa</i>					○					
40				ツユムシ	Phaneroptera falcata						○				
41				キリギリス	ウスイロササキリ						○				
42					オナガササキリ	<i>Conocephalus exemptus</i>					○				
43					コバネササキリ	<i>Conocephalus japonicus</i>					○				
44					ホシササキリ	<i>Conocephalus maculatus</i>					○				
45					ササキリ	<i>Conocephalus melaeus</i>				○					
46					ニシキリギリス	<i>Gampsocleis buergeri</i>				○	○				
47					ササキリモドキ	<i>Kuzicus suzukii</i>					○				
48					クサキリ	<i>Ruspolia lineosa</i>				○					
49					ヤブキリ	<i>Tettigonia orientalis</i>				○					
50					ヒロバネカント	<i>Oecanthus eurylytra</i>					○				
51					カント	<i>Oecanthus longicauda</i>					○				
52					アオマツムシ	<i>Trifalia hibionis</i>				○					
53					コオロギ	ハラオカメコオロギ					○				
-					Loxoblemmus属	<i>Loxoblemmus</i> sp.					○				
54					エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>					○				
55					カネタタキ	<i>Ornebius kanetaki</i>					○				
56					マダラスズ	<i>Dianemobius nigrofasciatus</i>					○				
57					ツバスズ	<i>Polionemobius mikado</i>					○				
58					ヤチスズ	<i>Pteronemobius ohmachi</i>					○				
59					バッタ	ショウリュウバッタ				○	○				
60						マダラバッタ	<i>Aiolopus thalassinus tamulus</i>			○	○				
61						ショウリュウバッタモドキ	<i>Gonista bicolor</i>			○	○				注目
62						トノサマバッタ	<i>Locusta migratoria</i>			○	○				
63						クルマバッタモドキ	<i>Oedaleus infernalis</i>			○	○				
64						イボバッタ	<i>Trilophidia japonica</i>			○	○				
65						イナゴ	ハネナガイナゴ			○	○				
66							Oxya japonica			○	○				
67							Oxya yezeensis			○	○				
68							Patanga japonica	○		○	○				
69							Atractomorpha lata			○	○				
70							Atractomorpha sinensis			○	○				
71							Crietotrix japonicus	○		○	○				
72	カジリムシ (咀嚼)	ウロコチャタテ	ウロコチャタテ	<i>Paraphientomum yuyum</i>						○					
73					クチャタテ	Valenzuela badiostigma				○					
-					Valenzuela属	Valenzuela sp.				○					
74	カメムシ (半翅)	ヒシウンカ	Kuvera属	<i>Kuvera</i> sp.		○									
75					ウンカ	クロモンヒラアシウンカ	<i>Cemus sauteri</i>				○				
76							Laodelphax stratellus				○				
77							Sogatella kolophon				○				
78							Terthron albovitatum				○				
79							Toya propinqua				○				
80							Tropidocephala brunneipennis				○				
81							Tropidocephala festiva	○							
82							Dictyophara patruelis				○				
83							Orthopagus lunulifer				○				
84							Geisha distinctissima				○				
85							Mimophantia maritima				○				
86							Orosanga japonicus				○				
87							Pochazia albomaculata				○	○			
88							Ossoides lineatus				○	○			
89							Cryptomypana facialis				○				
90							Graptosaltria nigrofuscata				○				
91							Kosemia radiator				○				

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。
2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(2) 確認種一覧 (昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準								
								I	II	III	IV	V				
92	カメムシ (半翅)	セミ	ツクツクボウシ	<i>Meimuna opalifera</i>			○									
93			ニイニゼミ	<i>Platyleura kaempferi</i>		○										
94		アワフキムシ	シロオビアワフキ	<i>Aphrophora intermedia</i>			○									
95			インダアワフキ	<i>Aphrophora ishidae</i>				○								
96			ハマバアワフキ	<i>Aphrophora maritima</i>					○							
97		トゲアワフキムシ	ムネアカアワフキ	<i>Hindoloidea bipunctata</i>		○										
98			キンミドリコバネヨコバイ	<i>Aconurella japonica</i>				○								
99			カンキツヒメヨコバイ	<i>Apheliona ferruginea</i>					○							
100			クサビヨコバイ	<i>Athyasanopsis salicis</i>						○						
101			ツマグロオオヨコバイ	<i>Bothrogonia ferruginea</i>			○				○					
102			オオヨコバイ	<i>Cicadella viridis</i>					○			○				
103			マダラヒメヨコバイ	<i>Diomma pulchra</i>								○				
104			ヨツモンコヒメヨコバイ	<i>Empoasca canara limbata</i>									○			
105			クロミヤクイチモンジヨコバイ	<i>Exitianus indicus</i>										○		
106			キノズキンヨコバイ	<i>Idiocerus yanonis</i>											○	
107		ミスジトガリヨコバイ	<i>Japananus hyalinus</i>												○	
108		マエジロオオヨコバイ	<i>Kolla atramentaria</i>							○						
109		ミミズク	<i>Ledra auditura</i>												○	
110		ヨミミズク	<i>Ledropsis discolor</i>							○						
111		ヨツテンウスバヨコバイ	<i>Macrosteles quadrimaculatus</i>												○	
112		ツマグロヨコバイ	<i>Nephotettix cincticeps</i>								○					
113		Penthimia属	<i>Penthimia</i> sp.												○	
114		ヨコバイ科	Cicadellidae												○	
115		ヒメキジラミ	センダンコクロキジラミ	<i>Metapsylla uei</i>		○		○								
116			クワキジラミ	<i>Anomoneura mori</i>			○									
117		キジラミ	アオハダネグロキジラミ	<i>Petalolyma shibatai</i>					○							
118			トガリキジラミ属	<i>Trioza</i> sp.						○						
119		トガリキジラミ科	Trioziidae													
120		アブラムシ	アブラムシ科	Aphididae												
121		アブラムシ科	アブラムシ科	Aphididae												
122		アブラムシ	アカサシガメ	<i>Cydnocoris russatus</i>						○						
123		アブラムシ科	アカシマサシガメ	<i>Haematoloeca nigrorufa</i>											○	
124		アブラムシ科	クロモンサシガメ	<i>Peirates turpis</i>											○	
125		アブラムシ科	シマサシガメ	<i>Spheclanolestes impressicollis</i>						○						
126		グンバイムシ	アワダチソウグンバイ	<i>Corythucha marmorata</i>										○		
127			トサカグンバイ	<i>Stephanitis takeyai</i>											○	
128																○
129		ハナカメムシ	Orius属	<i>Orius</i> sp.											○	
130			コミドリチビトビカスミカメ	<i>Campylomma livida</i>												○
131		カスミカメムシ	ヒメセダカカスミカメ	<i>Charagochilus angusticollis</i>							○					
132			オオホシチビカスミカメ	<i>Campsidolon elaeagnicola</i>								○				
133			カマカスミカメ	<i>Coridromius chinensis</i>											○	
134			Deraeocoris属	<i>Deraeocoris</i> sp.												○
135			ケブカキベリナガカスミカメ	<i>Dryophilocoris miyamotoi</i>												○
136			ズアカシダカスミカメ	<i>Monalocoris filicis</i>												○
137			クロヒョウタンカスミカメ	<i>Pilophorus typicus</i>												○
138			Psallus属	<i>Psallus</i> sp.												○
139			アカスジカスミカメ	<i>Stenotus rubrovittatus</i>												○
140			イネホソミドリカスミカメ	<i>Trigonotylus caelestialium</i>												○
141			マキバサシガメ	ミナミマキバサシガメ	<i>Nabis kinbergii</i>											○
142				オオホシカメムシ	<i>Physopelta gutta</i>											
143			ホシカメムシ	ヒメホシカメムシ	<i>Physopelta parviceps</i>											○
144			ホシカメムシ	クロホシカメムシ	<i>Pyrhhorcoris sinuatocollis</i>											○
145		ホソヘリカメムシ	クモヘリカメムシ	<i>Leptocoris chinensis</i>											○	
146		ホソヘリカメムシ	ヒメホシカメムシ	<i>Paraplesius vulgaris</i>											○	
147		ホソヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Riptortus pedestris</i>											○	
148		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Acanthocoris sordidus</i>											○	
149		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Cletus punctiger</i>											○	
150		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Cletus schmidtii</i>											○	
151		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Cletus trigonus</i>											○	
152		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Coriomeris scabricornis</i>											○	
153		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Homoeocerus unipunctatus</i>											○	
154		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Hygia opaca</i>											○	
155		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Liorhynchus hyalinus</i>											○	
156		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Rhopalus maculatus</i>											○	
157		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Stictopleurus minutus</i>											○	
158		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Stictopleurus punctatonevusosus</i>											○	
159		イトカメムシ	イトカメムシ	<i>Yemma exilis</i>											○	
160		ナガカメムシ	ヒョウタンナガカメムシ	<i>Caridops albomarginatus</i>												○
161			ウスイロヒメヒラタナガカメムシ	<i>Cymus elegans</i>												○
162			ヒメオオメナガカメムシ	<i>Geocoris proteus</i>												○
163			オオメナガカメムシ	<i>Geocoris varius</i>												○
164			サビヒョウタンナガカメムシ	<i>Harridipamera inconspicua</i>												○
165			ホソコバネナガカメムシ	<i>Macropsis obnubilus</i>												○
166			オオモンシロナガカメムシ	<i>Metochus abbreviatus</i>												○
167			オオチャイロナガカメムシ	<i>Neolethaeus assamensis</i>												○
168			チャイロナガカメムシ	<i>Neolethaeus dallasi</i>												○
169			ヘリグロヒメナガカメムシ	<i>Nysius hidakai</i>												○
170			ヒメナガカメムシ	<i>Nysius plebeius</i>												○
171			Nysius属	<i>Nysius</i> sp.												○
172		ヒゲナガカメムシ	<i>Pachygronthe antennata</i>												○	
173		シロヘリナガカメムシ	<i>Panaorus japonicus</i>												○	
174		コバネヒョウタンナガカメムシ	<i>Togo hemipterus</i>												○	
175		ヒメジユウジナガカメムシ	<i>Tropidothorax sinensis</i>												○	
176		メダカナガカメムシ	メダカナガカメムシ	<i>Chauliopsis fallax</i>											○	
177		ツノカメムシ	ヒメキモキンツノカメムシ	<i>Sastragala esakii</i>											○	
178		ツチカメムシ	ミツボシツチカメムシ	<i>Adomerus triguttulus</i>											○	
179		カメムシ	ツチカメムシ	<i>Macroscytus japonensis</i>												○
180			Parachilocoris属	<i>Parachilocoris</i> sp.												○
181			ウズラカメムシ	<i>Aelia fieberti</i>												○
182			シロヘリカメムシ	<i>Aenaria lewisi</i>												○
183			ブチヒゲカメムシ	<i>Dolycoris baccarum</i>												○
184			キマダラカメムシ	<i>Erthesina fullo</i>												○
185			ナガメ	<i>Eurydema rugosa</i>												○
186			トゲシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris aeneus</i>												○
187			ムラサキシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris annamita</i>												○
188			シラホシカメムシ	<i>Eysarcoris ventralis</i>												○
189		ヒビロカメムシ	<i>Gonopsis affinis</i>												○	
190		クサギカメムシ	<i>Halyomorpha halys</i>												○	

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。
2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(3) 確認種一覧 (昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準							
								I	II	III	IV	V			
186	カメムシ (半翅)	カメムシ	ナカボシカメムシ	<i>Menida musiva</i>		○									
187			アオクサカメムシ	<i>Nezara antennata</i>	○										
188			クチブトカメムシ	<i>Picromerus lewisi</i>		○									
189			チャバネアオカメムシ	<i>Plautia stali</i>		○	○								
190			イネクロカメムシ	<i>Scotinophara lurida</i>			○								
191			タマカメムシ	<i>Septotia aenea</i>	○										
192			ルリクチブトカメムシ	<i>Zicrona caerulea</i>		○	○								
193	マルカメムシ	マルカメムシ	マルカメムシ	<i>Megacopta punctatissima</i>	○	○	○								
194	アメンボ	アメンボ	アメンボ	<i>Aquarius elongatus</i>		○									
195			アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>	○	○	○								
196			ヒメアメンボ	<i>Gerris latiabdominis</i>	○										
197			コセアカアメンボ	<i>Gerris gracilicornis</i>	○										
198			トガリアメンボ	<i>Rhagadotarsus kraepelini</i>			○								
199		カタビロアメンボ	ケシカタビロアメンボ	<i>Microvelia douglasi</i>			○								
200		ミスギワカメムシ	ミスギワカメムシ属	<i>Saldula</i> sp.			○								
201		メミスズムシ	メミスズムシ	<i>Ochterus marginatus</i>	○										
202		タイコウチ	ミズカマキリ	<i>Ranatra chinensis</i>	○										
203		マツモムシ	コマツモムシ	<i>Anisops ogasawarensis</i>			○	○							
204			マツモムシ	<i>Notonecta tritigata</i>			○								
205	アミメカゲロウ (脈翅)	ヒロバカゲロウ	ヤマトヒロバカゲロウ	<i>Spilosmylus tuberculatus</i>		○									
206		クサカゲロウ	ヤマトクサカゲロウ	<i>Chrysoperla nipponensis</i>		○									
207			イトホシアカマダラクサカゲロウ	<i>Pseudomallada cognatellus</i>			○	○							
-			クサカゲロウ科	Crydopidae			○								
208		コナカゲロウ	キバラコナカゲロウ	<i>Canipteryx abdominalis</i>		○									
209		ヒメカゲロウ	シロタエヒメカゲロウ	<i>Micromus dissimilis</i>		○									
210			チャバネヒメカゲロウ	<i>Micromus numerosus</i>			○	○							
211			ミドリヒメカゲロウ	<i>Notiobiella subolivacea</i>				○							
212		ウスバカゲロウ	ウスバカゲロウ	<i>Baliga micans</i>	○										
213	シリヤゲムシ (長翅)	シリヤゲムシ	ヤマトシリヤゲ	<i>Panorpa japonica</i>				○							
214	トビケラ (毛翅)	ムネカクトビケラ	ムネカクトビケラ	<i>Ecnomus tenellus</i>				○							
215		シマトビケラ	コガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineata</i>		○	○	○							
216			ウルマーシマトビケラ	<i>Hydropsyche orientalis</i>				○							
217			ヒガシヤマクダトビケラ	<i>Tinodes higuhiyamani</i>				○							
218			ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>				○	○						
219	チョウ (鱗翅)	ヒゲナガガ	クロハネシロヒゲナガ	<i>Nemophora albiantennella</i>		○									
220		ミノガ	ネグロミノガ	<i>Acanthopsyche nigraplaga</i>		○									
221			クロツヤミノガ	<i>Bambalina</i> sp.				○							
222			チキミノガ	<i>Eumeta minuscula</i>		○	○								
223			オオミノガ	<i>Eumeta variegata japonica</i>		○	○								
224		キバガ	フジフサキバガ	<i>Dichomeris oceanis</i>				○							
225		マルハキバガ	ホソオビキマルハキバガ	<i>Cryptolechia malacobyrsa</i>				○							
226		ハマキガ	チャノコカクモンハマキ	<i>Adoxophyes honmai</i>				○							
227			ウスアトキハマキ	<i>Archips semistructa</i>						○					
228			ハリオビヒメハマキ	<i>Cryptaspasma marginifasciata</i>						○					
229			クロサンカクモンヒメハマキ	<i>Cryptaspasma trigonana</i>		○									
230			ヨツズジヒメシグイ	<i>Grapholita delinea</i>				○							
231		イラガ	テングイラガ	<i>Microleon longipalpis</i>				○							
232			ウスイロテングイラガ	<i>Microleon yoshimotoi</i>				○							
233		マダラガ	ヒメクロバ	<i>Fuscartona funeralis</i>		○									
234			タケノホソクロバ	<i>Fuscartona martini</i>				○							
235			ホタルガ	<i>Pidorus atratus</i>						○					
236		セセリチョウ	イチモンジセセリ	<i>Parnara guttata guttata</i>						○					
237			チャバネセセリ	<i>Pelopidas mathias oberthueri</i>						○					
238			キマダラセセリ	<i>Potanthus flavus flavus</i>						○					
239		シジミチョウ	ムラサキシジミ	<i>Arhopala japonica</i>		○	○								
240			ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus ladonides</i>				○							
241			ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta paracuta</i>						○					
242			ツバメシジミ	<i>Everes argiades argiades</i>		○	○	○							
243			ウラナミシジミ	<i>Lampides boeticus</i>						○					
244			ベニシジミ	<i>Lycena phlaeus chinensis</i>		○	○	○							
245			ヤマトシジミ本土亜種	<i>Zizeeria maha argia</i>		○	○	○							
246		タテハチョウ	ツマグロヒョウモン	<i>Argyreus hyperbius hyperbius</i>						○					
247			イシガケチョウ	<i>Cyrestis thyodamas mabella</i>						○					
248			テングチョウ日本本土亜種	<i>Libythea lepita celtoides</i>						○					
249			クロコマチョウ	<i>Melanitis phedima oitensis</i>		○									
250			ジャノメチョウ	<i>Minois dryas bipunctata</i>				○	○						
251			コジャノメ	<i>Mycalesis francisca perdiccas</i>						○					
252			ヒメジャノメ	<i>Mycalesis gotama fulginia</i>						○					
253			サトキマダラヒカゲ	<i>Neope goschkevitschii</i>						○					
254			コミスジ本州以南亜種	<i>Neptis sappho intermedia</i>		○	○	○							
255			キダテハ	<i>Polygonia c-aurum c-aurum</i>						○					
256			アカダテハ	<i>Vanessa indica indica</i>		○									
257			ヒメウラナミジャノメ	<i>Ypthima argus argus</i>		○	○	○							
258		アゲハチョウ	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedon nipponum</i>		○	○	○							
259			モンキアゲハ	<i>Papilio helenus nicconicolens</i>				○							
260			キアゲハ	<i>Papilio machaon hippocrates</i>						○					
261			クロアゲハ本土亜種	<i>Papilio protenor demetrius</i>						○					
262			アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>		○		○							
263		シロチョウ	モンキチョウ	<i>Colias erate poliographa</i>		○									
264			キタキチョウ	<i>Eurema mandarina</i>		○	○	○							
265			スジグロシロチョウ	<i>Pieris melete</i>		○									
266			モンシロチョウ	<i>Pieris rapae crucivora</i>		○		○							
267		ツトガ	シロモンノメイガ	<i>Bocchoris inspersalis</i>				○	○						
268			アカウスグロノメイガ	<i>Bradina angustalis pryri</i>						○					
269			ヒメアカウスグロノメイガ	<i>Bradina trigonalis</i>						○					
270			キベリハネボツノメイガ	<i>Circobotys aurealis</i>		○									
271			アヤナミノメイガ	<i>Eurhyarodes accessalis</i>						○					
272			クロズノメイガ	<i>Goniorhynchus exemplaris</i>						○					
273			ウスムラサキクルマメイガ	<i>Hemiscopea cinerea</i>				○							
274			モンキクロノメイガ	<i>Herpetogramma luctuosale zelleri</i>				○							
275			キマダラクロノメイガ	<i>Herpetogramma ochrimaculale</i>						○					
276			キバラノメイガ	<i>Omiodes noctescens</i>				○							
277			ウスオビキノメイガ	<i>Paratalanta jessica</i>		○									
278			コガタシロモンノメイガ	<i>Piletocera sodalis</i>				○							
279			ロヨツメノメイガ	<i>Pleuroptia inferior</i>				○							
280			シロオビノメイガ	<i>Spoladea recurvalis</i>						○					
281			モンシロルリノメイガ	<i>Uresiphita tricolor</i>				○							

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(4) 確認種一覧（昆虫類）

No.	目名	科名	和名	学名	春季	夏季	秋季	重要種選定基準									
								I	II	III	IV	V					
282	チョウ（鱗翅）	メイガ	ウスアカムラサキマダラメイガ	<i>Addyge confusalis</i>	○												
283			ウスベニトガリメイガ	<i>Endotricha olivacealis</i>		○											
284			フタスジツツリガ	<i>Eulophoplia pauperalis</i>			○										
285			ナカムラサキフトメイガ	<i>Lista ficki</i>				○									
286			ユウマダラエダシヤク	<i>Abraxas miranda miranda</i>			○										
287		ヨモギエダシヤク本州以南亜種	<i>Ascotis selenaria cretacea</i>					○									
288		ギンスシオシヤク	<i>Comibaena argentataria</i>						○								
289		セスジナミシヤク	<i>Evecliptopera illitata illitata</i>							○							
290		ウラベニエダシヤク	<i>Heterolocha aristonaria</i>								○						
291		ウスバミスジエダシヤク	<i>Hypomecis punctinalis conferenda</i>									○					
292		ウチムラサキヒメエダシヤク	<i>Ninodes splendens</i>										○				
293		オオマエキトビエダシヤク	<i>Nothomiza oxygoniodes</i>											○			
294		フタナミトビヒメシヤク	<i>Pyrgosceles steganioides steganioides</i>												○		
295		ギンバナヒメシヤク	<i>Scopula epiorrhoe</i>												○		
296		キナミシロヒメシヤク	<i>Scopula superior</i>												○		
297		キマダラツバメエダシヤク	<i>Thinopteryx crocoptera striolata</i>												○		
298		スズメガ	ホシホウジャク	<i>Macroglossum pyrrhosticta</i>											○		
299		シャチホコガ	タカオシヤチホコ	<i>Hiradonta takaonis</i>											○		
300			ウスキヤチホコ	<i>Mimopydna pallida</i>											○		
301			クロツマキヤチホコ	<i>Phalera minor</i>											○		
302			オオエグリシャチホコ	<i>Pterostoma gigantinum</i>											○		
303		ヒトリガ	カノコガ	<i>Amata fortunei fortunei</i>											○		
304			ナガサキムジホソバ	<i>Danielithosia immaculata</i>											○		
305			キシタホソバ	<i>Eilema vetusta aegrota</i>											○		
306			アカヒトリ	<i>Lemyra flammeola flammeola</i>											○		
307		ドクガ	ゴマフリドクガ日本本土・奄美亜種	<i>Somema pulvereola pulvereola</i>											○		
308		ヤガ	フジロアツバ	<i>Adrapsa notigera</i>											○		
309			ホソバカバアツバ	<i>Anachrostis minutissima</i>											○		
310			シロテウスグロヨトウ	<i>Athetis albisignata</i>											○		
311	ヒメウスグロヨトウ		<i>Athetis lapidea</i>											○			
312	オオバコヤガ		<i>Diarsia canescens</i>											○			
313	ウスツマクチバ		<i>Dinumma deponens</i>											○			
314	オオシラホシアツバ		<i>Edessena hamada</i>											○			
315	ギンスジシンウバ		<i>Erythroplesia rutilifrons</i>											○			
316	フダキボシアツバ		<i>Gynaephila maculifera</i>											○			
317	ウスキミスジアツバ		<i>Herminia arena</i>											○			
318	シラナミアツバ		<i>Herminia innocens</i>											○			
319	オオシラナミアツバ		<i>Hipoopa fractalis</i>											○			
320	ソトウスグロアツバ		<i>Hydrillodes lentalis</i>											○			
321	キシタアツバ		<i>Hypena claripennis</i>												NT		
322	ナミテアツバ		<i>Hypena strigata minna</i>											○			
323	アオアツバ		<i>Hypena subcyanea</i>											○			
324	タイロンキシタアツバ		<i>Hypena trigonalis</i>											○			
325	ヒロバチビトガリアツバ		<i>Hypenomorpha calamina</i>											○			
326	ヒメネジロコヤガ		<i>Maliattha signifera</i>											○			
327	オオウンモンクチバ		<i>Mocis undata</i>											○			
328	アサキバアツバ		<i>Mosopia sordidum</i>											○			
329	アオエグリバ		<i>Oraesia excavata</i>											○			
330	ウンモンツマキアツバ		<i>Pangrapta perturbans</i>											○			
331	ミスジアツバ		<i>Paracolax trilinealis</i>											○			
332	ウスグロセシモンアツバ		<i>Paragona inchoata</i>											○			
333	ニセタマナヤガ		<i>Peridroma saucia</i>											○			
334	マエホシヨトウ		<i>Pyrrhivalva sordida</i>											○			
335	タケアツバ		<i>Rivula aequalis</i>											○			
336	ハスオビヒメアツバ		<i>Schranksia separatalis</i>											○			
337	オオアカマアツバ		<i>Simplicia nippona</i>											○			
338	ニセアカマアツバ		<i>Simplicia xanthoma</i>											○			
339	スジキリヨトウ		<i>Spodoptera depravata</i>											○			
340	ムモンキイロアツバ		<i>Stenhypena nigripuncta</i>											○			
341	カザリツマキアツバ		<i>Tamba igniflua</i>											○			
342	キイロアツバ		<i>Treitschkendia helva</i>											○			
343	カマフリンガ		<i>Macrochthonia fervens</i>											○			
344	ハエ（双翅）		ヒメガガンボ	<i>Antocha gracillima</i>	<i>Antocha gracillima</i>										○		
345				ヒメウスバガガンボ	<i>Antocha satsuma</i>											○	
346				ホソバナヒメガガンボ	<i>Dicranomyia longipennis</i>											○	
347				<i>Geranomyia gifuensis</i>	<i>Geranomyia gifuensis</i>											○	
348				ゴノミア属	<i>Gonomyia sp.</i>											○	
349				ミスジガガンボ	<i>Gymnastes flavitibia flavitibia</i>											○	
350				カスリヒメガガンボ属	<i>Limnophila sp.</i>											○	
351				ヒメガガンボ属	<i>Limonia sp.</i>											○	
352				<i>Stringomyia</i> 属	<i>Stringomyia sp.</i>											○	
353				ガガンボ	キイロホソガガンボ	<i>Nephrotoma virgata</i>											○
354					キリウジガガンボ	<i>Tipula aino</i>											○
355					ヤチノコギリガガンボ	<i>Tipula serricauda</i>											○
-	ガガンボ属	<i>Tipula sp.</i>												○			
356	チョウバエ	チョウバエ科	<i>Psychodidae</i>										○				
357	コンボソガガンボ	コンボソガガンボ属	<i>Ptychoptera sp.</i>										○				
358	スカカ	スカカ科	<i>Ceratopogonidae</i>										○				
359	ケヨソイカ	フサカ属	<i>Chaoborus sp.</i>										○				
360	ユスリカ	ユスリカ属	<i>Boreosmittia</i> 属	<i>Boreosmittia sp.</i>										○			
361			ウスイロユスリカ	<i>Chironomus kienensis</i>											○		
362			ヒメユスリカ	<i>Chironomus yoshimatsui</i>											○		
-			ユスリカ属	<i>Chironomus sp.</i>											○		
363			イシギユスリカ	<i>Cladopelma edwardsi</i>											○		
364			フタスジツツリユスリカ	<i>Cricotopus bicinctus</i>											○		
365			ナカオビツヤユスリカ	<i>Cricotopus triannulatus</i>											○		
366			ミツオビツヤユスリカ	<i>Cricotopus trifasciatus</i>											○		
367			ユミナリホツミユスリカ	<i>Dicretodipes nigrocephalicus</i>											○		
368			<i>Glyptotendipes pallens</i>	<i>Glyptotendipes pallens</i>											○		
369			ハイロユスリカ	<i>Glyptotendipes tokunagai</i>											○		
370			ムナトゲエリユスリカ属	<i>Limnophyes sp.</i>											○		
371			ヒロバナエリユスリカ	<i>Orthocladus glahripennis</i>											○		
-			エリユスリカ属	<i>Orthocladus sp.</i>											○		
372			ハマダラハモンユスリカ	<i>Polypedium masudai</i>											○		
373			ヤモンユスリカ	<i>Polypedium nubifer</i>											○		
374			ツクバハモンユスリカ	<i>Polypedium tsukubaense</i>											○		
-	ハモンユスリカ属	<i>Polypedium sp.</i>											○				

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（平成30年度版、国土交通省）を参考にした。
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(5) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準											
								I	II	III	IV	V							
375	ハエ(双翅)	ユスリカ	ヒメユスリカ属	<i>Psectrocladius</i> sp.	○														
376			カタジロナガレツユスリカ	<i>Rheocricotopus chalybeatus</i>		○	○												
377			カクナガレユスリカ	<i>Rheotanytarsus pentapoda</i>			○												
378			ピロウドエリユスリカ	<i>Smittia aterrima</i>		○		○											
379			ヒメクロユスリカ	<i>Smittia pratorum</i>				○											
380			ヒメナガレヒゲユスリカ	<i>Tanytarsus oscillans</i>		○													
381			オオヤマヒゲユスリカ	<i>Tanytarsus oyamai</i>			○												
382			トクナガエリユスリカ属	<i>Tokunagaia</i> sp.				○											
-				ユスリカ科		Chironomidae	○	○											
383			カ	ヒトスジシマカ	ヒトスジシマカ	<i>Aedes albopictus</i>		○	○										
384					ハマダラカ属	<i>Anopheles</i> sp.		○											
385					Stegomyia属	<i>Stegomyia</i> sp.				○									
386					キンバラナガハシカ	<i>Tripteroides bambusa bambusa</i>				○									
387					ツノキノコバエ	ツノキノコバエ科		Keroplattidae			○								
388					キノコバエ	キノコバエ科		Mycetophilidae	○		○								
389			クロバネキノコバエ	クロバネキノコバエ科		Sciaridae	○	○	○										
390			コガシラアブ	Oligoneura属		<i>Oligoneura</i> sp.	○												
391			ミズアブ	キアシホソルリミズアブ		<i>Actina diadema</i>	○												
392		エゾホソルリミズアブ		<i>Actina jezoensis</i>	○														
393	アブ	ウシアブ		<i>Tabanus trigonus</i>			○												
394	ムシヒキアブ	アオメアブ		<i>Cophinopoda chinensis</i>		○	○												
395		ナミマグリケムシヒキ		<i>Neotamus angusticornis</i>	○														
396	ツリアブ	タイワンハラボソツリアブ		<i>Systropus liuae</i>		○													
397	アシナガバエ	チビアシナガバエ属	チビアシナガバエ属	<i>Chrysotus</i> sp.			○												
398			マダラホソアシナガバエ	<i>Candyllostylus nebulosus</i>				○											
399			ナミアシナガバエ属	<i>Dolichopus</i> sp.		○	○	○											
400			Gymnopternus属	<i>Gymnopternus</i> sp.		○													
401			Hercostomus属	<i>Hercostomus</i> sp.				○											
402			Sciapus属	<i>Sciapus</i> sp.				○											
403			キアシセスジオドリバエ	<i>Empis compsogyne</i>		○													
404			ネウスオドリバエ	<i>Empis flavobasalis</i>		○													
405			Hybos属	<i>Hybos</i> sp.		○		○											
406			Syndyas属	<i>Syndyas</i> sp.				○											
407	アタマアブ	Dorylomorpha属	Dorylomorpha属	<i>Dorylomorpha</i> sp.			○												
408			Chrysotoxum属	<i>Chrysotoxum</i> sp.				○											
409			ホソヒラタアブ	<i>Episyphrus balteatus</i>				○	○										
410			キゴシハナアブ	<i>Eristalinus quinquestratus</i>				○											
411			シマハナアブ	<i>Eristalis cerealis</i>		○													
412			キョウコシマハナアブ	<i>Eristalis krokoae</i>		○													
413			ナミハナアブ	<i>Eristalis tenax</i>		○													
414			ニセスズキフタモンハナアブ	<i>Ferdinandea nigrifrons</i>		○													
415			アシフトハナアブ	<i>Helophilus eristaloideus</i>		○													
416			Melanostoma属	<i>Melanostoma</i> sp.		○		○											
417			シマアシフトハナアブ	<i>Mesembrius peregrinus</i>		○													
418			Paragus clauseni	<i>Paragus clauseni</i>		○		○											
419			シママメヒラタアブ	<i>Paragus fasciatus</i>		○		○											
420			キアシマメヒラタアブ	<i>Paragus haemorrhous</i>		○		○											
421			オオハナアブ	<i>Phytomyia zonata</i>		○		○											
422	ホソヒメヒラタアブ	<i>Sphaerophoria macrogaster</i>		○		○													
423	ナミルイロハラナガハナアブ	<i>Xyloa amamiensis</i>		○		○													
424	ノミバエ	Megaselia属	Megaselia属	<i>Megaselia</i> sp.			○												
-			ノミバエ科		Phoridae	○													
425	キモグリバエ	Conioscinella subdivitis	Conioscinella subdivitis	<i>Conioscinella subdivitis</i>			○												
-			Conioscinella属	<i>Conioscinella</i> sp.				○											
426			アジアコブカタキモグリバエ	<i>Meijerella inaequalis</i>				○											
427			Rhodesiella属	<i>Rhodesiella</i> sp.				○											
428			ミナミタチツノキモグリバエ	<i>Steleocerellus cornifer</i>				○											
429	ショウジョウバエ	Drosophila属	オナジショウジョウバエ	<i>Drosophila simulans</i>			○												
-			Drosophila属	<i>Drosophila</i> sp.		○		○											
430	ミギワバエ	Philygria属	Philygria属	<i>Philygria</i> sp.			○												
431			トキワクロツヤミギワバエ	<i>Psilopa polita</i>		○		○											
432			フトハマダラミギワバエ	<i>Scatella obsoleta</i>				○											
433			ホソハマダラミギワバエ	<i>Scatella stagnalis</i>				○											
434			ヒラウキバネミギワバエ	<i>Setacera breviventris</i>				○											
435	シマバエ	Homoneura属	シモフリシマバエ	<i>Homoneura euresta</i>		○	○												
-			Homoneura属	<i>Homoneura</i> sp.		○	○	○											
436			Minettia属	<i>Minettia</i> sp.		○													
437			Sapromyza属	<i>Sapromyza</i> sp.		○	○												
438			Steganopsis属	<i>Steganopsis</i> sp.		○	○												
439	ハネフリバエ	ルリバエ	ルリバエ	<i>Physiphora aenea</i>			○												
440			ヒロクチバエ	ムネアカマダラバエ	<i>Rivellia basilaris</i>			○											
441			ヤチバエ	ヒゲナガヤチバエ	<i>Sepedon aenescens</i>		○	○											
442			ヒゲシヒゲナガヤチバエ	<i>Sepedon notsoi</i>		○	○												
443	フンコバエ	フンコバエ科	フンコバエ科	Sphaeroceridae	○														
444			ミスジミバエ	Bactrocera scutellata				○											
445	クロバエ	キンバエ	ヒラヤマアミメケブカミバエ	<i>Campiglossa hirayamae</i>		○													
446			キンバエ	<i>Lucilia caesar</i>		○													
447			ミヤマキンバエ	<i>Lucilia pupuensis</i>				○											
448			ツマゴロキンバエ	<i>Stomorphina obsoleta</i>		○	○	○											
449	イエバエ	ギョウギシバクキイエバエ	ギョウギシバクキイエバエ	<i>Atherigona reversura</i>			○	○											
450			Coenosia属	<i>Coenosia</i> sp.				○											
451			シナホソカトリバエ	<i>Lispe leucospila sinica</i>		○	○	○											
452			ミドリイエバエ	<i>Neomyia timorensis</i>				○											
453			ヘリグロハナレメイバエ	<i>Orechia costata</i>		○		○											
454	ニクバエ	Phaonia属	Phaonia属	<i>Phaonia</i> sp.		○	○												
455			ドロバチヤドリニクバエ	<i>Anobia distorta</i>				○											
456			ホリニクバエ	<i>Sarcophaga horii</i>				○											
457			ジョセフニクバエ	<i>Sarcophaga josephi</i>				○											
458			ヒメニクバエ	<i>Sarcophaga pterygota</i>				○											
459			ナミニクバエ	<i>Sarcophaga similis</i>		○	○												
460	ヤドリバエ	ヤドリバエ科		Tachinidae	○	○	○												
461	コウチュウ(鞘翅)	オサムシ	キイロチビゴクムシ	<i>Acupalpus inornatus</i>			○												
462			マルガタゴムシ	<i>Amara chalcites</i>		○													
463			ホシボシゴムシ	<i>Anisodactylus punctatipennis</i>		○													
464			マイマイカブリ	<i>Carabus blaptoides blaptoides</i>		○													
465			オオクロナガオサムシ	<i>Carabus kumagaii kumagaii</i>				○											
466			ヤコンオサムシ	近畿地方中部亜種	<i>Carabus yaconinus cupidicornis</i>		○												

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(6) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春季	夏季	秋季	重要種選定基準						
								I	II	III	IV	V		
467	コウチュウ(鞘翅)	オサムシ	ニセコガシラアオゴミムシ	<i>Chaenetus kurosawai</i>	○									
468			コヨトボシアトキリゴミムシ	<i>Dolichoctis striatus striatus</i>		○								
469			ウシアカクロゴモクムシ	<i>Harpalus sinicus</i>			○							
470			ジュウジアトキリゴミムシ	<i>Lebia retrofasciata</i>	○									
471			ヒラタアトキリゴミムシ	<i>Parena cavipennis</i>		○								
472			マルガタツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus arcuaticollis</i>			○							
473			クロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus cycloclerus</i>			○							
474			ヒメツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus dulcigradus</i>			○							
475			オオクロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus nitidus</i>			○							
476			イクビツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus orientalis</i>	○									
477		ゲンゴロウ	チビゲンゴロウ	<i>Hydroglyphus japonicus</i>	○	○	○							
478			コマルケシゲンゴロウ	<i>Hydrovatus acuminatus</i>			○				NT	注目		
479		コツブゲンゴロウ	コツブゲンゴロウ	<i>Noterus japonicus</i>	○									
480		ヒガブトオサムシ	エグリゴミムシ	<i>Eustra japonica</i>	○									
481		ガムシ	ケシガムシ属	<i>Cercyon sp.</i>	○									
482			コガムシ	<i>Hydrochera affinis</i>		○	○					DD		
483			マメガムシ	<i>Regimbartia attenuata</i>		○								
484			ヒメガムシ	<i>Sternolephus rufipes</i>	○	○	○							
485		エンママシ	コエンママシ	<i>Margarinotus niponicus</i>	○									
486		タマキノコムシ	Catops属	<i>Catops sp.</i>	○									
487		ムクゲキノコムシ	ムクゲキノコムシ科	Ptiliidae	○		○							
488		シデムシ	クロシデムシ	<i>Nicrophorus concolor</i>		○								
489		ハネカクシ	アオバアリガタハネカクシ	<i>Paederus fuscipes</i>	○	○								
490			ズグロメダカハネカクシ	<i>Stenus flavidulus flavidulus</i>			○							
491			Stenus属	<i>Stenus sp.</i>			○							
491			コミセミゾハネカクシ	<i>Thinodromus sericatus</i>			○							
-			ハネカクシ科	Staphylinidae		○	○							
492		マルハナノミ	ホンシュウホソチビマルハナノミ	<i>Nyholmia honshuanus</i>	○									
493		センチコガネ	センチコガネ	<i>Phelotrupes laevistriatus</i>		○	○							
494		クワガタムシ	チビクワガタ	<i>Figulus binodulus</i>		○								
495			ノコギリクワガタ	<i>Prosopocoilus inclinator inclinator</i>			○							
496		コガネムシ	アオドウガネ	<i>Anomala albopilosa albopilosa</i>		○								
497			カタモンコガネ	<i>Blitopertha conspurcata</i>	○									
498			ナミハナムグリ	<i>Cetonia pilifera</i>	○									
499			コカブトムシ	<i>Eophileurus chinensis chinensis</i>		○								
500			セマダラコガネ	<i>Exomala orientalis</i>		○								
501			コアオハナムグリ	<i>Gametis jucunda</i>	○		○							
502			クロコガネ	<i>Holotrichia kiotonensis</i>	○									
503			ヒラタハナムグリ	<i>Nipponovalgus angusticollis angusticollis</i>	○									
504			コマルエンマコガネ	<i>Onthophagus atripennis</i>		○								
505			ツヤエンマコガネ	<i>Parascatonomus nitidus</i>		○								
506			ウスチャコガネ	<i>Phyllopertha diversa</i>	○									
507			マメコガネ	<i>Popillia japonica</i>		○								
508			シロテンハナムグリ	<i>Protaetia orientalis submarmorea</i>		○								
509			カナブン	<i>Pseudotrjynorrhina japonica</i>		○								
510			カブトムシ	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>		○								
511		ナガハナノミ	ヒゲナガハナノミ	<i>Paralichas pectinatus</i>	○									
512		タマムシ	ヒシモンナガタマムシ	<i>Agrilus discalis</i>	○									
-			Agrilus属	<i>Agrilus sp.</i>	○									
513			クロゲシタマムシ	<i>Aphanisticus congener</i>			○							
514			ムネアカチビナカボソタマムシ	<i>Nalanda rutilicollis rutilicollis</i>		○								
515			クズノチビタマムシ	<i>Trachys auricollis</i>		○	○							
516			コウゾチビタマムシ	<i>Trachys broussonetiae</i>	○									
517		コメツキムシ	オオシモフリコメツキ	<i>Actenicerus orientalis</i>	○									
-			Actenicerus属	<i>Actenicerus sp.</i>	○									
518			シロオビチビサビキコリ	<i>Adelocera difficilis</i>			○							
519			サビキコリ	<i>Agrypnus binodulus binodulus</i>	○	○	○							
520			アカハラクロコメツキ	<i>Ampedus hypogastricus hypogastricus</i>	○									
521			Glyphonyx属	<i>Glyphonyx sp.</i>		○								
522			チャイロコメツキ	<i>Haterumelater bicarinatus bicarinatus</i>		○								
523			クシコメツキ	<i>Melanotus legatus legatus</i>		○								
524			クロクシコメツキ	<i>Melanotus senilis senilis</i>		○								
525			オオナガコメツキ	<i>Nipponolater sieboldi sieboldi</i>		○								
526			ヒラタクシコメツキ	<i>Spheniscosomus koikei</i>	○									
527		ヒゲトコメツキ	ナガヒゲトコメツキ	<i>Aulonothroscus longulus</i>	○	○	○							
528			ミカドヒゲトコメツキ	<i>Trixagus micado micado</i>	○		○							
529		ジョウカイボン	クロヒメクビソジョウカイ	<i>Asiopodabrus malthinoides malthinoides</i>										
530			クビソジョウカイ	<i>Hatchiana heydeni</i>	○									
531		ベニボタル	クロハナボタル	<i>Plateros coracinus</i>			○							
532		カマキリタマゴツオブシムシ	カマキリタマゴツオブシムシ	<i>Thaumaglossa rufocapillata</i>		○								
533		ジョウカイモドキ	ヒロオビジョウカイモドキ	<i>Intybia historio</i>		○								
534			キアシオビジョウカイモドキ	<i>Intybia pellegrini pellegrini</i>		○								
535			ツマキアオジョウカイモドキ	<i>Malachius prolongatus</i>	○									
536		カクホソカタムシ	ムネビロカクホソカタムシ	<i>Cautomus hystriculus</i>	○									
537		テントウムシ	アミダテントウ	<i>Amida tricolor</i>		○	○							
538			ムーアシロホシテントウ	<i>Calvia muiri</i>		○	○							
539			シロジュウシホシテントウ	<i>Calvia quatuordecimguttata</i>	○									
540			ヒメアカホシテントウ	<i>Chilocorus kumanae</i>		○	○							
541			ナナホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i>	○		○							
542			マクガタテントウ	<i>Coccinula crotchii</i>		○								
543			フタモンクロテントウ	<i>Cryptogonus orbiculus</i>	○									
544			ナミテントウ	<i>Harmonia axyridis</i>		○	○							
545			ニジュウヤホシテントウ	<i>Henosepilachna vigintioctopunctata</i>	○									
546			キイロテントウ	<i>Kiuro kobebei kobebei</i>		○	○							
547			ダンダラテントウ	<i>Menocheilus sexmaculatus</i>	○									
548			クロスジチャイロテントウ	<i>Micraspis kiotoensis</i>		○	○						注目	
549			セスジヒメテントウ	<i>Nephus palagiatus</i>	○									
550			ヨツボシテントウ	<i>Phymatosternus lewisii</i>		○								
551			モンクチビルテントウ	<i>Platynaspidium maculosus</i>		○	○							
552			ヒメカメノコテントウ	<i>Propylea japonica</i>	○	○	○							
553			ベダリアテントウ	<i>Rodolia cardinalis</i>		○								
554			ベニヘリテントウ	<i>Rodolia limbata</i>	○									
555			ハレヤヒメテントウ	<i>Sasaia scymnus hareja</i>		○								
556			クロヘリヒメテントウ	<i>Scymnus hofmanni</i>	○	○								
557			ヨクロヒメテントウ	<i>Scymnus posticalis</i>	○	○								
-			Scymnus属	<i>Scymnus sp.</i>		○								
558			クロツヤテントウ	<i>Serangium japonicum japonicum</i>		○								

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(7) 確認種一覧 (昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準							
								I	II	III	IV	V			
559	コウチュウ (鞘翅)	テントウムシ	ムネアカオオクロテントウ	<i>Synona consanguinea</i>	○	○	○								
560			クロテントウ	<i>Telsimia nigra</i>		○									
561			シロホシテントウ	<i>Vibidia duodecimguttata</i>	○										
562		ミジンムシ	ミジンムシ科	Corylophidae											
563		キスイムシ	Cryptophagus属	Cryptophagus sp.	○										
564		ヒラタムシ	ヒゲブトチビヒラタムシ	<i>Placonotus</i> sp.	○										
565			セマルチビヒラタムシ	<i>Xylolestes laevior</i>	○										
566		テントウムシダマシ	ヨツボシテントウダマシ	<i>Ancylopus pictus asiaticus</i>	○		○								
567		オオキノコムシ	アカハバビロオオキノコムシ	<i>Neotriplax lewisii</i>	○										
568		コメツキモドキ	ケナガマルキシイ	<i>Taramus glisonothoides</i>	○		○								
569		ケシキシイ	クロモンムクダケシキシイ	<i>Aethina flavicollis</i>	○		○								
570			コグチャセマルケシキシイ	<i>Amphicrossus japonicus</i>	○	○									
571			クロハナケシキシイ	<i>Carpophilus chalybeus</i>	○										
572			モンチビヒラタケシキシイ	<i>Eपुरaea ocularis</i>	○		○								
-			Eपुरaea属	<i>Eपुरaea</i> sp.	○										
573			ヨツボシケシキシイ	<i>Glischrochilus japonicus</i>	○	○									
574			キベリチビケシキシイ	<i>Meligethes violaceus</i>	○										
575			アカマダラケシキシイ	<i>Phenolia picta</i>	○		○	○							
576		ヒメハナムシ	Stilbus属	Stilbus sp.			○								
577		ホソヒラタムシ	Psammocerus属	Psammocerus sp.	○	○									
578			ホソムネホソヒラタムシ	<i>Silvanoprus angusticollis</i>	○										
579		アリモドキ	クオビアリモドキ	<i>Anthelephila cribriceps</i>			○								
580			ホソクビアリモドキ	<i>Formicomus braminus coiffaiti</i>			○								
581			ヨツボシホソアリモドキ	<i>Stricticomus valgipes</i>	○	○									
582		ニセクビボソムシ	マダラニセクビボソムシ	<i>Phytobaenus amabilis scapularis</i>		○									
583			クシヒゲニセクビボソムシ	<i>Picemelinus flabellicornis</i>		○									
584			Pseudolotelius属	<i>Pseudolotelius</i> sp.		○									
585		ハナノミ	クリイロヒゲハナノミ	<i>Higehananomia palpalis</i>		○									
586			Mordellistena属	<i>Mordellistena</i> sp.	○										
587		コキノコムシ	コモンヒメコキノコムシ	<i>Litargus japonicus</i>	○										
588		カミキリモドキ	キモフトカミキリモドキ	<i>Oedemera lucidicollis</i>	○										
589		ハナノミダマシ	クロフナガタハナノミ	<i>Anaspis marseuli</i>	○										
590		ゴミムシダマシ	ヒメナガゴミムシダマシ	<i>Ceropria induta</i>	○										
591			ホソナガゴミムシダマシ	<i>Ceropria striata</i>			○								
592			オオナガゴミムシダマシ	<i>Ceropria sulcifrons</i>			○								
593			ヤマトスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum coenosum</i>			○								
594			コスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum coriaceum</i>	○										
595			エチゴキバネハムシダマシ	<i>Lagria nigricollis</i>			○								
596			ヒゲブトゴミムシダマシ	<i>Luprops orientalis</i>	○										
597			ワジナガハムシダマシ	<i>Macrolagria rufobrunnea</i>	○										
598			ニホンキマウリ本土亜種	<i>Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus</i>			○								
599			ホトヨツコブエグリゴミムシダマシ	<i>Ulama bonzica</i>	○										
600			コルベヨツコブエグリゴミムシダマシ	<i>Ulama latimanus</i>	○										
-			Ulama属	<i>Ulama</i> sp.	○	○									
601			ナミクチキムシ	<i>Upinella melanaria</i>	○	○	○								
602		カミキリムシ	ゴマダラカミキリ	<i>Anoplophora malasiaca</i>	○										
603			スジシロカミキリ	<i>Glenea lineata lineata</i>	○	○									
604			キバネニセハムシハナカミキリ	<i>Lemula decipiens</i>	○										
605			ゴマフカミキリ	<i>Mesosa japonica</i>	○										
606			ナガゴマフカミキリ	<i>Mesosa longipennis</i>			○								
607			キボシカミキリ	<i>Psacotha hilaris hilaris</i>	○										
608			トガリシロオビサビカミキリ	<i>Pterolophia caudata caudata</i>			○								
609			アトモンサビカミキリ	<i>Pterolophia granulata</i>	○	○	○								
610			ベニカミキリ	<i>Purpuricenus temminckii</i>	○										
611			ヒメクロトラカミキリ	<i>Rhaphuma diminuta diminuta</i>	○										
612	ハムシ	ヒメカミナリハムシ	<i>Altica caerulea</i>	○											
613		アカバナカミナリハムシ	<i>Altica oleracea</i>		○										
614		キイトツブノミハムシ	<i>Aphthona abdominalis</i>	○	○										
615		サメハダツブノミハムシ	<i>Aphthona strigosa</i>	○	○	○									
616		ホソリトビハムシ	<i>Aphthona angustata</i>	○											
617		ヘリグロテントウノミハムシ	<i>Argopistes coccinelliformis</i>	○											
618		ウリハムシ	<i>Aulacophora indica</i>	○	○										
619		クロウリハムシ	<i>Aulacophora nigripennis nigripennis</i>	○		○									
620		チャバラマメゾウムシ	<i>Borowiec ademptus</i>	○		○									
621		シリアカマメゾウムシ	<i>Bruchidius urbanus</i>		○										
622		アズキマメゾウムシ	<i>Callosobruchus chinensis</i>			○									
623		セモンジンガサハムシ	<i>Cassida crucifera</i>	○											
624		ヒメジンガサハムシ	<i>Cassida fusciorufa</i>	○											
625		イノコヅチカメノコハムシ	<i>Cassida japana</i>			○									
626		ヒメドウガネトビハムシ	<i>Chaetocnema concinnicollis</i>			○									
627		ムシクソハムシ	<i>Chlamisus spilotus</i>	○		○									
628		バラルリツツハムシ	<i>Cryptocephalus approximatus</i>	○											
629		クロボシツツハムシ	<i>Cryptocephalus signaticeps</i>	○											
630		クワハムシ	<i>Feutiauxia armata</i>	○											
631		ワジハムシ	<i>Goniocnema rubripennis</i>	○											
632		トゲアシクビボソハムシ	<i>Lema coronata</i>			○	○								
633		コルリクビボソハムシ	<i>Lema dilecta</i>			○									
634		アカクビボソハムシ	<i>Lema diversa</i>	○		○									
635		ユリクビナガハムシ	<i>Lilloceris meridgera</i>	○											
636		ヨモギアシナガトビハムシ	<i>Longitarsus succineus</i>			○									
637		ルリチビカミナリハムシ	<i>Ogloblinia berberii</i>	○	○	○									
638		ブタクサハムシ	<i>Ophraella communis</i>	○											
639		セズクビボソハムシ	<i>Oulema atrosuturalis</i>			○									
640		ムネアカキバネサルハムシ	<i>Pagria consimile</i>	○	○	○									
641		ヨツボシハムシ	<i>Paridea quadrilagiata</i>	○											
642		ナトビハムシ	<i>Psylliodes punctifrons</i>			○									
643		ブチヒゲケブカハムシ	<i>Pyrrhalta annulicornis</i>			○									
644		ドウガネサルハムシ	<i>Scelodonta lewisii</i>	○											
645		ムナキルリハムシ	<i>Smaragdina semiaurantiaca</i>	○											
646		キイロタノミハムシ	<i>Sphaeroderma unicolor</i>			○									
647		トビサルハムシ	<i>Trichochrysea japana</i>	○											
648	ヒゲナガゾウムシ	シロヒゲナガゾウムシ	<i>Platystomos sellatus sellatus</i>			○									
649	ホソクチゾウムシ	マメホソクチゾウムシ	<i>Pseudopiezotrachelus collaris</i>			○	○								
650		ケバホソクチゾウムシ	<i>Sergiola griseopubescentis</i>	○											
651		ヒメケバホソクチゾウムシ	<i>Sergiola praecaria</i>	○		○									
652	オトシブミ	ヒメクロオトシブミ	<i>Apoderus erythrogaster</i>	○											
653		スルデケシツブチョッキリ	<i>Auletobius fumigatus</i>			○									

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。
2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(8) 確認種一覧 (昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春季	夏季	秋季	重要種選定基準								
								I	II	III	IV	V				
654	コウチュウ (鞘翅)	オトシブミ	ハイイロチョッキリ	<i>Cyllorhynchites ursulus</i>		○	○									
655		ゾウムシ	トゲアシクチゾウムシ	<i>Anosimus decoratus</i>	○	○	○									
656			イチゴハナゾウムシ	<i>Anthonomus bisignifer</i>	○											
657			ムネミヅサルゾウムシ	<i>Cardipennis sulcithorax</i>			○									
658			ダイコンサルゾウムシ	<i>Ceutorhynchus albosuturalis</i>	○											
659			ヨナラシキゾウムシ	<i>Curculio dentipes</i>			○									
660			イヌビロシキゾウムシ	<i>Curculio funebris</i>	○											
661			シロコゾウムシ	<i>Episomus turritus turritus</i>			○									
662			コフキゾウムシ	<i>Eugnathus distinctus</i>	○	○										
663			Hypera属	<i>Hypera</i> sp.	○											
664			ヤサイゾウムシ	<i>Listroderes costirostris</i>			○									
665			ホホジロアシナガゾウムシ	<i>Merus erro</i>			○									
666			Metialma属	<i>Metialma</i> sp.	○											
667			カシワクチフトゾウムシ	<i>Nothomylicerus griseus</i>	○	○										
668			ムモンノミゾウムシ	<i>Orchestes aterrimus</i>		○										
669			ニレノミゾウムシ	<i>Orchestes mutabilis</i>		○										
670			ホジロアシナガゾウムシ	<i>Ornatocides trifidus</i>	○	○	○									
671			オビデオゾウムシ	<i>Orsophagus trifasciatus</i>			○									
672			スグリゾウムシ	<i>Pseudocneorhinus bifasciatus</i>	○											
673			アカアシクチフトサルゾウムシ	<i>Rhinoncus cribricollis</i>	○											
674			イネミズゾウムシ	<i>Lissorhoptrus oryzophilus</i>			○									
675			チビゾウムシ	<i>Nanophyes japonicus</i>	○											
676			キクイムシ科	Scolytidae	○											
677		ハチ (膜翅)	ミフシハバチ	アカスジチュウレンジ	<i>Arge nigrinodosa</i>			○	○							
678			ハバチ	ハダクロハバチ	<i>Allantus lucifer</i>				○							
679				キバラワラビハバチ	<i>Aneugmenus japonicus</i>				○							
680				セグロカブラハバチ	<i>Athalia infumata</i>	○										
681				ニホンカブラハバチ	<i>Athalia japonica</i>				○							
682			イヌノフグリハバチ	<i>Athalia kashmirensis</i>	○		○									
683			カブラハバチ	<i>Athalia rosae ruficornis</i>	○											
684			フトコシジロハバチ	<i>Carymbas nipponica</i>	○											
685			オスグロハバチ	<i>Dalerus japonicus</i>	○		○									
686			スギナハバチ	<i>Dolerus subfasciatus</i>	○											
687			Hemibeles属	<i>Hemibeles</i> sp.	○											
688			カタアカスギナハバチ	<i>Loderus genucinctus insulicola</i>	○											
689			ノグサキモンハバチ	<i>Pachyprotasis nogusai</i>	○											
690			オクタンキモンハバチ	<i>Pachyprotasis okutanii</i>	○											
691			コマユバチ	コマユバチ科	Braconidae	○	○	○								
692	ヒメバチ		ホウネンタワラチビアメバチ	<i>Charops bicolor</i>				○								
693			Ophion属	<i>Ophion</i> sp.	○											
-			ヒメバチ科	Ichneumonidae	○		○									
694	ツノヤセバチ		Parastephanelus属	<i>Parastephanelus</i> sp.			○									
695	ハエヤドリクロバチ		ハエヤドリクロバチ科	Diapriidae			○									
696	シリボソクロバチ		シリボソクロバチ科	Proctotrupidae	○											
697	タマゴクロバチ		Habroteleia属	<i>Habroteleia</i> sp.			○									
698			Macroteleia属	<i>Macroteleia</i> sp.			○									
699	ツヤコバチ		ツヤコバチ科	Aphelinidae				○								
700	アシブトコバチ		アジアカツヤアシブトコバチ	<i>Antrocephalus dividens</i>	○		○									
701			キアシブトコバチ	<i>Brachymeria lasus</i>				○								
702	トビコバチ		トビコバチ科	Encyrtidae			○									
703	ヒメコバチ		ヒメコバチ科	Eulophidae			○									
704	コガネコバチ		コガネコバチ科	Pteromalidae	○	○										
705	アリガタバチ		クシヒダリアガタバチ	<i>Epyris formosus</i>				○								
706	アリ		オオハリアリ	<i>Brachyponera chinensis</i>				○								
707			ナカスジハリアリ	<i>Brachyponera nakasuii</i>				○	○							
708			クロオオアリ	<i>Camponotus japonicus</i>	○											
709			ミカドオオアリ	<i>Camponotus kiusiuensis</i>				○								
710			ヒラズオオアリ	<i>Camponotus nipponicus</i>				○								
711			ヨツボシオオアリ	<i>Camponotus quadrinotatus</i>			○									
712			ワメマツオオアリ	<i>Camponotus vitiosus</i>	○	○	○									
-			Camponotus属	<i>Camponotus</i> sp.			○									
713			ハリブトシリアガアリ	<i>Crematogaster matsumurai</i>			○	○	○							
714			ツヤシリアガアリ	<i>Crematogaster nawai</i>			○									
715			キイロシリアガアリ	<i>Crematogaster osakensis</i>			○	○	○							
716			テラニシリアガアリ	<i>Crematogaster teranishii</i>	○											
717			シベリアカタアリ	<i>Delichoderus sibiricus</i>	○	○	○									
718			ハヤシクロヤマアリ	<i>Formica hayashi</i>	○											
719			クロヤマアリ	<i>Formica japonica (s. l.)</i>			○	○								
720			ハヤシケアリ	<i>Lasius hayashi</i>			○									
721			トビイロケアリ	<i>Lasius japonicus</i>	○	○	○									
722			ヒラアシクサアリ	<i>Lasius spathepus</i>			○	○								
-			Lasius属	<i>Lasius</i> sp.			○									
723			ヒメアリ	<i>Monomorium intrudens</i>	○	○	○									
724			カドフシアリ	<i>Myrmecina nipponica</i>			○									
725			アメイロアリ	<i>Nylanderia flavipes</i>	○	○	○									
726			ルリアリ	<i>Ochetellus glaber</i>			○	○								
727			アズマオオズアリ	<i>Pheidole fervida</i>	○	○	○									
728			アミメアリ	<i>Pristomyrmex punctatus</i>	○	○	○									
729			ムネボツアリ	<i>Temnothorax congruus</i>	○	○										
730			ハリナガムネボツアリ	<i>Temnothorax spinosior</i>				○								
731			トビイロシワアリ	<i>Tetramorium tsushimae</i>	○	○										
732	スズメバチ		オオフタオビドロバチ本土亜種	<i>Anterhynchium flavomarginatum micado</i>				○								
733			ミカドトックリバチ	<i>Euменes micado</i>				○								
734			スズバチ	<i>Oreumenes decoratus</i>				○								
735			フタモンアシナガバチ本土亜種	<i>Polistes chinensis antennalis</i>	○	○	○									
736			ヤマトアシナガバチ	<i>Polistes japonicus</i>			○							DD		
737			セグロアシナガバチ本土亜種	<i>Polistes jokahamae jokahamae</i>	○	○										
738			キボシアシナガバチ	<i>Polistes nipponensis</i>	○											
739			コアシナガバチ	<i>Polistes snelleni</i>	○	○	○									
740			ムナグロチビドロバチ本土亜種	<i>Stenodynerus tokyanus tokyanus</i>				○								
741			コガタスズメバチ	<i>Vespa analis</i>			○									
742			ヒメスズメバチ	<i>Vespa ducalis</i>			○									
743	クモバチ	オオモンクモバチ	<i>Anoplius samariensis</i>				○									
744		コトゲアシクモバチ	<i>Priocnemis atropos</i>	○												
745	コツチバチ	スジコツチバチ	<i>Tiphia ordinaria</i>				○									
746		マメコガネコツチバチ	<i>Tiphia popilliavora</i>				○									
747	ツチバチ	ヒメハラナガツチバチ本土亜種	<i>Campsomeriella annulata annulata</i>				○									

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(9) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準						
								I	II	III	IV	V		
748	ハチ(膜翅)	ギングチバチ	ナミギングチ	<i>Ectemnius continuus</i>	○									
749			ヒメコオロギバチ本土亜種	<i>Liris festinans japonicus</i>	○									
750			アナバチ	コクロアナバチ	<i>Isodontia nigella</i>		○							
751		ヒメハナバチ	ウズキヒメハナバチ	<i>Andrena benefica</i>	○									
752			ミツクリフシダカヒメハナバチ	<i>Andrena japonica</i>	○									
753			マメヒメハナバチ	<i>Andrena minutula</i>	○									
754		ミツバチ	セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>	○									
755			コマルハナバチ本土亜種	<i>Bombus ardens ardens</i>	○									
756			クロマルハナバチ	<i>Bombus ignitus</i>	○									NT
757			ヤマトツヤハナバチ	<i>Ceratina japonica</i>	○									
758			シロスジヒゲナガハナバチ	<i>Eucera spurcatipes</i>	○									
759			キムネクマバチ	<i>Xylocopa appendiculata circumvolans</i>	○	○	○							
760		ムカシハナバチ	アシブトムカシハナバチ	<i>Colletes patellatus</i>			○							
761		コハナバチ	アカガネコハナバチ	<i>Halictus aerarius</i>	○	○	○							
762			Lasioglossum属	<i>Lasioglossum sp.</i>			○							
763		ハキリバチ	バラハキリバチ本土亜種	<i>Megachile nipponica nipponica</i>			○							
764			ツルガハキリバチ	<i>Megachile tsurugensis</i>			○							
765			イマイツツハナバチ	<i>Osmia jacoti</i>	○									
766	マイマイツツハナバチ		<i>Osmia orientalis</i>	○									DD	
合計	16目205科766種				338種	344種	360種	0種	0種	6種	4種	0種		

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-3(2) 確認種一覧 (底生動物)

No.	目名	科名	種名	学名	確認時期				確認地点					重要種選定基準								
					春 季	夏 季	秋 季	冬 季	a	b	c	d	e	I	II	III	IV	V				
90	トビケラ (毛翅)	シマトビケラ	ユガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineata</i>	○	○	○	○	○	○												
91			オオヤマシマトビケラ	<i>Hydropsyche dilatata</i>		○			○	○												
92			ウルマーシマトビケラ	<i>Hydropsyche orientalis</i>	○	○			○	○												
93			ヒメトビケラ	ヒメトビケラ属	<i>Hydroptila</i> sp.	○	○	○	○	○	○											
94			ナガレトビケラ	ムナグロナガレトビケラ	<i>Rhyacophila nigrocephala</i>	○	○			○	○											
95			ニンギョウトビケラ	ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>	○				○	○	○										
96			エグリトビケラ	トビイロトビケラ	<i>Nothopsyche pallipes</i>	○					○	○										
97				ホタルトビケラ	<i>Nothopsyche ruficollis</i>	○						○	○									
98		ハエ (双翅)	オビヒメガガンボ	ホソオビヒメガガンボ属	<i>Dicranota</i> sp.					○												
99	ダイミョウガガンボ属			<i>Pedicia</i> sp.	○				○	○												
100	ヒメガガンボ		ウスバガガンボ属	<i>Antocha</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○											
101			ヒゲナガガガンボ属	<i>Hexatoma</i> sp.	○				○	○												
102			カスリヒメガガンボ属	<i>Limnophila</i> sp.	○	○			○	○												
103			オルモシア属	<i>Ormosia</i> sp.					○													
104			スクレプロクタ属	<i>Scleroprocta</i> sp.						○												
105			ガガンボ	ガガンボ属	<i>Tipula</i> sp.	○	○			○	○											
106	チョウバエ		チョウバエ属	<i>Psychoda</i> sp.	○																	
107	ヌカカ		ヌカカ科	Ceratopogonidae					○	○												
108	ユスリカ	ガンダラヒメユスリカ属	<i>Ablabesmyia</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○											
109		ケブカエリユスリカ属	<i>Brillia</i> sp.	○				○	○	○	○											
110		セスジユスリカ	<i>Chironomus yoshimatsui</i>	○					○													
-		ユスリカ属	<i>Chironomus</i> sp.	○	○				○							○	○					
111		ニダゲヒゲユスリカ属	<i>Cladotanytarsus</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○											
112		トラフユスリカ属	<i>Conchapelopia</i> sp.	○	○			○	○	○	○											
113		コナユスリカ属	<i>Corynoneura</i> sp.	○				○	○	○	○											
114		ツヤユスリカ属	<i>Cricotopus</i> sp.	○					○	○	○	○					○					
115		カマガタユスリカ属	<i>Cryptochironomus</i> sp.						○	○												
116		スジカマガタユスリカ属	<i>Demicrochironomus</i> sp.					○		○												
117		ホソユスリカ属	<i>Dicrotendipes</i> sp.	○				○	○								○					
118		フタエユスリカ	<i>Diplocladius cultriger</i>	○					○	○	○	○										
119		デンマクエリユスリカ属	<i>Eukiefferiella</i> sp.	○				○	○	○	○	○										
120		フユスリカ属	<i>Hydrobaenus</i> sp.							○												
121		ツヤムネユスリカ属	<i>Microtendipes</i> sp.						○													
122		コガタエリユスリカ属	<i>Nanocladius</i> sp.	○					○	○	○	○										
123		モンズマユスリカ属	<i>Natarsia</i> sp.							○												
124		フトオヒゲユスリカ属	<i>Neozavrelia</i> sp.	○																		
125		コヒメユスリカ	<i>Nilotanytus minutus</i>	○					○	○	○	○										
126		エリユスリカ属	<i>Orthocladus</i> sp.	○	○				○	○	○	○										
127		ニセトゲアシエリユスリカ属	<i>Paraethocladus</i> sp.							○	○	○										
128		ニセケバネエリユスリカ属	<i>Parametrioctonus</i> sp.	○	○				○	○	○	○										
129		カワリユスリカ属	<i>Paratendipes</i> sp.						○	○	○	○										
130		ヤモンユスリカ	<i>Polypedilum nubifer</i>	○					○	○	○	○					○					
-		ハモンユスリカ属	<i>Polypedilum</i> sp.	○	○				○	○	○	○										
131		カモヤムユスリカ	<i>Potthastia longimanus</i>	○						○	○	○										
132		ナガレツヤユスリカ属	<i>Rheocricotopus</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○	○										
133		ナガレユスリカ属	<i>Rheotanytarsus</i> sp.	○	○				○	○	○	○										
134		ヒメケバコユスリカ	<i>Saetheria tylus</i>						○													
135		ハムグリユスリカ属	<i>Stenochironomus</i> sp.							○												
136		アシマダラユスリカ属	<i>Stictochironomus</i> sp.							○												
137		ヒゲユスリカ属	<i>Tanytarsus</i> sp.	○	○				○	○	○	○										
138		スカユスリカ属	<i>Thienemanniella</i> sp.	○						○	○	○										
139		ニセデンマクエリユスリカ属	<i>Tvetenia</i> sp.	○					○	○	○	○										
140		ブユ	ツノマユブユ属	<i>Eusimulium</i> sp.						○	○											
141			ボスジシラキブユ	<i>Simulium quinquestriatum</i>							○	○										
-			アシマダラブユ属	<i>Simulium</i> sp.	○	○					○	○	○									
142		ミスアブ	ミスアブ科	Stratiomyidae																		
143	オドリバエ	オドリバエ科	Empididae	○				○	○	○	○											
144	コウチュウ (鞘翅)	コツブゲンゴロウ	コツブゲンゴロウ	<i>Noterus japonicus</i>	○	○																
145		ガムシ	マルヒラタガムシ	<i>Enochrus subsignatus</i>												○				NT	希少	
146		ルイスヒラタガムシ	<i>Helochaers pallens</i>						○													
147		ヒメガムシ	<i>Sternolophus rufipes</i>	○																		
148	ヒメドロムシ	キスジミゾドロムシ	<i>Ordobrevia foveicollis</i>	○						○												
149		イブシアシナゴドロムシ	<i>Stenelmis nipponica</i>	○	○					○	○											
150		アシナガミゾドロムシ	<i>Stenelmis vulgaris</i>	○	○					○	○											
151		アワツヤドロムシ	<i>Zaitzevia awana</i>	○	○					○	○	○										
152		ツヤドロムシ	<i>Zaitzevia nitida</i>							○												
-		ツヤドロムシ属	<i>Zaitzevia</i> sp.	○	○					○	○	○										
153		ヒメツヤドロムシ	<i>Zaitzeviaria brevis</i>							○												
-		ヒメツヤドロムシ属	<i>Zaitzeviaria</i> sp.								○	○										
154	ヒラタドロムシ	チビヒゲナガハナノミ	<i>Ectopria opaca opaca</i>						○	○	○											
155		マルヒラタドロムシ	<i>Eubrianax ramicornis</i>						○	○	○	○										
156		チビマルヒゲナガハナノミ	<i>Macroebria lewisi</i>						○													
157	ナガハナノミ	ヒゲナガハナノミ	<i>Paralichas pectinatus</i>						○													
158	ホタル	ゲンジボタル	<i>Luciola cruciata</i>	○	○	○	○	○	○	○	○									郷土		
159	ハネコケムシ	ハネコケムシ科	Plumatellidae	○																		
合計		22目70科159種			97	85	74	110	99	91	87	27	35	0種	0種	4種	5種	0種				

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

4.4 コドラート調査結果

群落組成調査において設置したコドラートの位置を図4-1に、群落組成調査の結果概要を表4-5に示す。

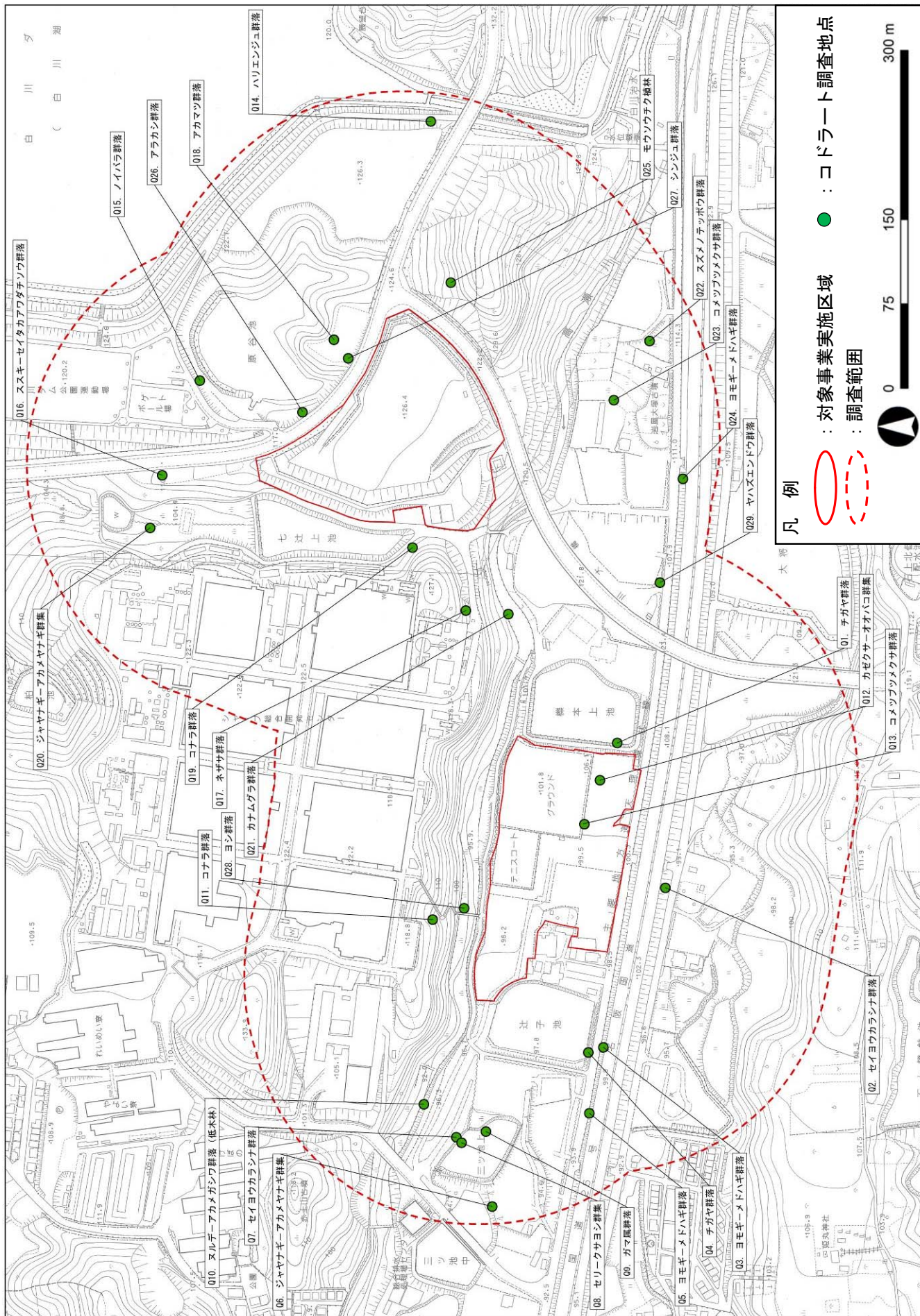


図4-1(1) コドラート設置位置(春季)

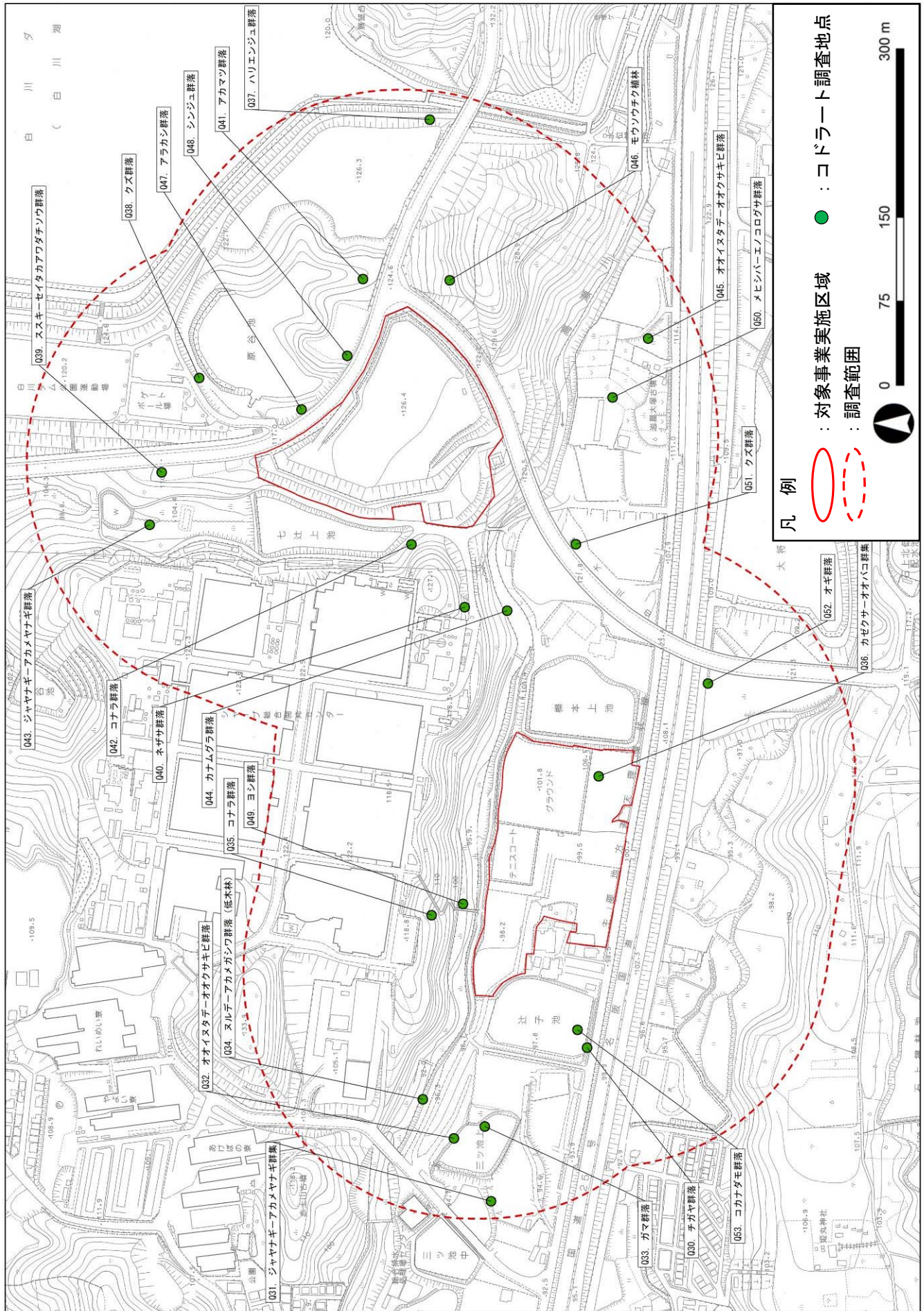


図4-1(2) コドラート設置位置(秋季)

表4-5(1) 群落組成調査結果の概要（コカナダモ群落）

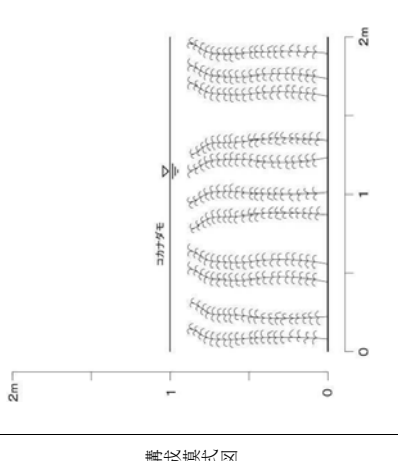

1. コカナダモ群落（コドラートNo. 53）																																											
群落概観概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池内にみられた。 ・コカナダモのみが生育していた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 53																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>過湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>90m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>1種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>コカナダモ</td> <td>1.0m</td> <td>95%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	強	日当	陽	土湿	過湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	1種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	コカナダモ	1.0m	95%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	1種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	コカナダモ	1.0m	95%																																								
写真																																											

表4-5(2) 群落組成調査結果の概要（オオノスイスターデーオオクサキ群落）

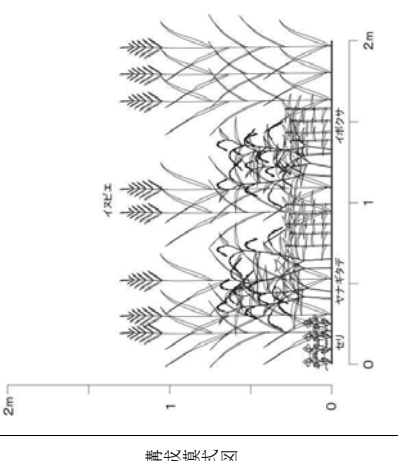

2. オオノスイスターデーオオクサキ群落（コドラートNo. 32, 45）																																											
群落概観概要	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作地周辺やため池の水際の草地などにみられた。 ・イヌビエやタイヌビエなどが優占していた。 ・出現種数は7~12種で、耕作地周辺の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 45																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>過湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>7種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>イヌビエ</td> <td>1.3m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	強	日当	陽	土湿	過湿	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	イヌビエ	1.3m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	110m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	1m×1m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	イヌビエ	1.3m	100%																																								
写真																																											

表4-5(3) 群落組成調査結果の概要 (メヒシバエノコログサ群落)

3. メヒシバエノコログサ群落 (コドラートNo. 50)																							
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> ・空き地周辺や道路脇の草地などにみられた。 ・メヒシバが優占していた。 ・出現種数は9種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 50																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>9種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	9種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	未熟土																						
風当	強																						
日当	陽																						
土湿	適																						
海拔	110m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	2m×2m																						
出現種数	9種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被覆率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>メヒシバ</td> <td>1.0m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被覆率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	メヒシバ	1.0m	90%		
階層	優占種	高さ	被覆率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	メヒシバ	1.0m	90%																				
写真																							

表4-5(4) 群落組成調査結果の概要 (カナムグラ群落)

4. カナムグラ群落 (コドラートNo. 21, 44)																							
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> ・川岸や道路脇の草地などにみられた。 ・カナムグラが優占していた。 ・出現種数は8~11種で、河川周辺に生育する草本種が主体となっていた。 																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 44																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>砂土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>11種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	砂土	風当	中	日当	中陰	土湿	湿	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	11種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	砂土																						
風当	中																						
日当	中陰																						
土湿	湿																						
海拔	100m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	2m×2m																						
出現種数	11種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被覆率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>カナムグラ</td> <td>0.8m</td> <td>75%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被覆率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	カナムグラ	0.8m	75%		
階層	優占種	高さ	被覆率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	カナムグラ	0.8m	75%																				
写真																							

表4-5(5) 群落組成調査結果の概要 (コメツブツメクサ群落)

5. コメツブツメクサ群落 (コドラートNo. 13, 23)			
群落概観概要	<ul style="list-style-type: none"> ・空き地周辺の草地などにみられた。 ・コメツブツメクサが優占していた。 ・出現種数は5~10種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 <p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 23</p>		
構成模式図			
項目	状況		
地形	平地		
土壌	造成地		
風当	強		
日当	陽		
土湿	適		
海拔	110m		
方位	-		
傾斜	-		
面積	1m×1m		
出現種数	5種		
【階層別優占種の状況】			
階層	優占種	高さ	被植率
I 高木層			
II 亜高木層			
III 低木層	コメツブツメクサ	0.3m	70%
IV 草本層			
写真			

表4-5(6) 群落組成調査結果の概要 (セイヨウカラシナ群落)

6. セイヨウカラシナ群落 (コドラートNo. 2, 7)			
群落概観概要	<ul style="list-style-type: none"> ・川岸や道路路脇の法面の草地などにみられた。 ・セイヨウカラシナやヤエムグラが優占していた。 ・出現種数は13~15種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 <p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 2</p>		
構成模式図			
項目	状況		
地形	斜面下部		
土壌	未熟地		
風当	中		
日当	陽		
土湿	乾		
海拔	90m		
方位	S		
傾斜	15°		
面積	2m×2m		
出現種数	15		
【階層別優占種の状況】			
階層	優占種	高さ	被植率
I 高木層			
II 亜高木層			
III 低木層			
IV 草本層	セイヨウカラシナ	1.4m	90%
写真			

表4-4-5(7) 群落組成調査結果の概要（ヤハズエンドウ群落）

7. ヤハズエンドウ群落（コドラートNo. 29）																							
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・空き地周辺の草地などにみられた。 ・ヤハズエンドウやカスマグサが優占していた。 ・出現種数は8種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 29																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>8種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	8種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	未熟土																						
風当	中																						
日当	中陰																						
土湿	適																						
海拔	100m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	1m×1m																						
出現種数	8種																						
構成模式図																							
写真																							
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ヤハズエンドウ</td> <td>0.5m</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	ヤハズエンドウ	0.5m	100%	IV 草本層					
階層	優占種	高さ	被種率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層	ヤハズエンドウ	0.5m	100%																				
IV 草本層																							

表4-4-5(8) 群落組成調査結果の概要（ヨモギーメドハギ群落）

8. ヨモギーメドハギ群落（コドラートNo. 3, 5, 24）																							
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・空き地周辺や道路法面の草地などにみられた。 ・ヨモギやスギナが優占していた。 ・出現種数は5~11種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 24																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面下部</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>40°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>10種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面下部	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	N	傾斜	40°	面積	1m×1m	出現種数	10種
項目	状況																						
地形	斜面下部																						
土壌	未熟土																						
風当	強																						
日当	陽																						
土湿	適																						
海拔	110m																						
方位	N																						
傾斜	40°																						
面積	1m×1m																						
出現種数	10種																						
構成模式図																							
写真																							
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>スギナ</td> <td>0.3m</td> <td>85%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	スギナ	0.3m	85%		
階層	優占種	高さ	被種率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	スギナ	0.3m	85%																				

表4-5(9) 群落組成調査結果の概要 (ススキやセイタカアワダチソウ群落)

9. ススキやセイタカアワダチソウ群落 (コードNo. 16, 39)																																											
群落概要 ・道路脇の草地などにみられた。 ・ススキやセイタカアワダチソウが優占していた。 ・出現種数は9~14種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。	典型的な地点の群落組成調査結果：コードNo. 16																																										
構成模式図 	【環境情報】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> 【階層別優占種の状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>セイタカアワダチソウ</td> <td>0.4m</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>チソウ</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	9	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	セイタカアワダチソウ	0.4m	75%	IV 草本層	チソウ		
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	9																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層	セイタカアワダチソウ	0.4m	75%																																								
IV 草本層	チソウ																																										
写真																																											

表4-5(10) 群落組成調査結果の概要 (カゼクサやオオハコ群落)

10. カゼクサやオオハコ群落 (コードNo. 12, 36)																																											
群落概要 ・空き地周辺の草地などにみられた。 ・ギョウギシシバが優占していた。 ・出現種数は5~8種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。	典型的な地点の群落組成調査結果：コードNo. 12																																										
構成模式図 	【環境情報】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>造成地</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>乾</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> 【階層別優占種の状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ギョウギシシバ</td> <td>0.1m</td> <td>95%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	造成地	風当	中	日当	陽	土湿	乾	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	5	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ギョウギシシバ	0.1m	95%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	造成地																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	乾																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	5																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ギョウギシシバ	0.1m	95%																																								
写真																																											

表4-5(11) 群落組成調査結果の概要 (ヨシ群落)

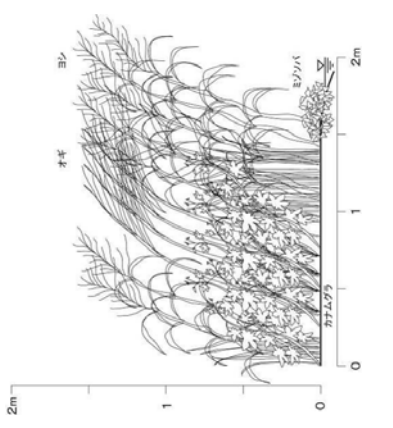
11. ヨシ群落 (コドラートNo. 28, 49)																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> 川岸の草地などにみられた。 ヨシが優占していた。 出現種数は6~7種で、河原の湿地に生育する草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 49																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>グライ性土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>中陰</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>7種</td></tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ヨシ</td><td>1.2m</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	中	日当	中陰	土湿	湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ヨシ	1.2m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ヨシ	1.2m	100%																																								
写真																																											

表4-5(12) 群落組成調査結果の概要 (オギ群落)

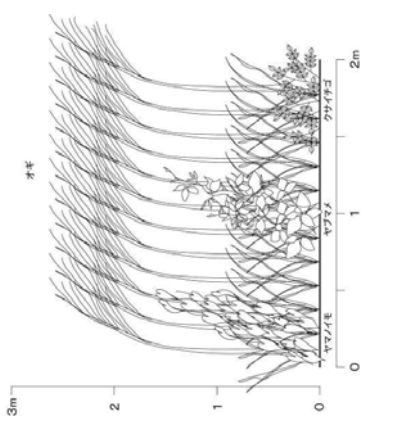
12. オギ群落 (コドラートNo. 52)																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> 空き地周辺の草地にみられた。 オギが優占していた。 出現種数は8種で、高茎の草本群落に生育する性の草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 52																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>乾</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>100m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>8種</td></tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>オギ</td><td>2.5m</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	乾	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	8種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	オギ	2.5m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	乾																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	8種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	オギ	2.5m	100%																																								
写真																																											

表4-5(13) 群落組成調査結果の概要（ガマ群落）

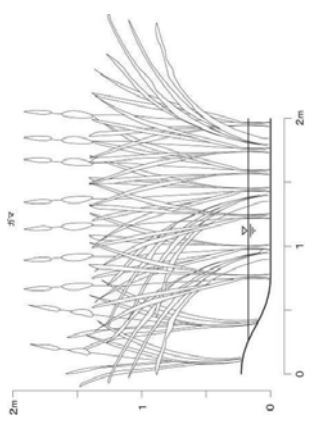

13. ガマ群落（コドラートNo. 9, 33）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池の水辺にみられた。 ・ガマが優占していた。 ・出現種数は1～3種で、湿地に生育する草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 33																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>グライ性土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>過湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>1種</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ガマ</td><td>1.8m</td><td>85%</td></tr> </table> 	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	中	日当	陽	土湿	過湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	1種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ガマ	1.8m	85%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	1種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ガマ	1.8m	85%																																								
写真																																											

表4-5(14) 群落組成調査結果の概要（セリークサヨシ群落）

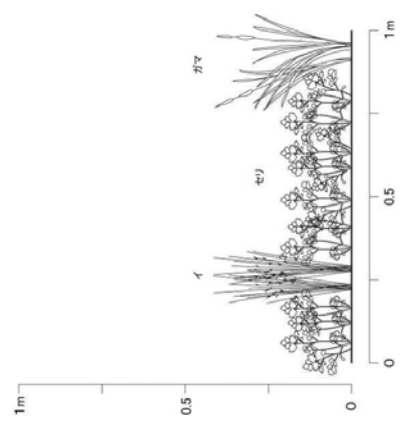

14. セリークサヨシ群落（コドラートNo. 8）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池の水辺にみられた。 ・セリが優占していた。 ・出現種数は9種で、湿地に生育する草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 8																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×1m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>9種</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>セリ</td><td>0.5m</td><td>95%</td></tr> </table> 	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×1m	出現種数	9種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	セリ	0.5m	95%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×1m																																										
出現種数	9種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	セリ	0.5m	95%																																								
写真																																											

表4-5(15) 群落組成調査結果の概要（チガヤ群落）

15. チガヤ群落（コドロートNo.1, 4, 30）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池周辺の草地などにみられた。 ・チガヤが優占していた。 ・出現種数は7～12種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドロートNo. 30																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>90m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>7種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>チガヤ</td> <td>1.4m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	適	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	チガヤ	1.4m	90%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	チガヤ	1.4m	90%																																								
写真																																											

表4-5(16) 群落組成調査結果の概要（スズメノテッポウ群落）

16. スズメノテッポウ群落（コドロートNo. 22）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作地周辺の草地にみられた。 ・スズメノテッポウが優占していた。 ・出現種数は5種で、耕作地周辺に生育する草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドロートNo. 22																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>過湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>5種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>スズメノテッポウ</td> <td>0.3m</td> <td>40%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	強	日当	陽	土湿	過湿	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	5種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	スズメノテッポウ	0.3m	40%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	110m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	1m×1m																																										
出現種数	5種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	スズメノテッポウ	0.3m	40%																																								
写真																																											

表4-5(17) 群落組成調査結果の概要（ジャヤナギーアカメヤナギ群集）

17. ジャヤナギーアカメヤナギ群集（コドラートNo. 6, 20, 31, 43）																							
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池の岸などにみられた。 ・アカメヤナギが優占していた。 ・出現種数は13～33種で、湿った場所に生育する木本種が主体となっていた。 																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 20																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>22種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	中	日当	中陰	土湿	湿	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	10m×10m	出現種数	22種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	グライ性土																						
風当	中																						
日当	中陰																						
土湿	湿																						
海拔	100m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	10m×10m																						
出現種数	22種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>アカメヤナギ</td> <td>16.0m</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ウメモドキ</td> <td>3.5m</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>スギナ</td> <td>0.6m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	アカメヤナギ	16.0m	70%	II 亜高木層				III 低木層	ウメモドキ	3.5m	30%	IV 草本層	スギナ	0.6m	100%		
階層	優占種	高さ	被植率																				
I 高木層	アカメヤナギ	16.0m	70%																				
II 亜高木層																							
III 低木層	ウメモドキ	3.5m	30%																				
IV 草本層	スギナ	0.6m	100%																				
写真																							

表4-5(18) 群落組成調査結果の概要（ネザサ群落）

18. ネザサ群落（コドラートNo. 17, 40）																							
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・モウソウチク林の林縁や空き地周辺の草地などにみられた。 ・ネザサが優占していた。 ・出現種数は4種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 40																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>造成地</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>S20N</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>35°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>4種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	造成地	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	S20N	傾斜	35°	面積	2m×2m	出現種数	4種
項目	状況																						
地形	斜面中腹																						
土壌	造成地																						
風当	強																						
日当	陽																						
土湿	適																						
海拔	110m																						
方位	S20N																						
傾斜	35°																						
面積	2m×2m																						
出現種数	4種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネザサ</td> <td>2.0m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ネザサ	2.0m	100%		
階層	優占種	高さ	被植率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	ネザサ	2.0m	100%																				
写真																							

表4-5(19) 群落組成調査結果の概要（クズ群落）

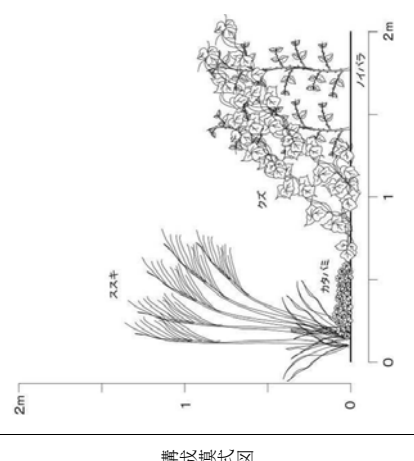
19. クズ群落（コドラートNo. 38, 51）																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池周辺の斜面や道路脇の法面などにみられた。 ・クズが優占していた。 ・出現種数は7種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 38																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>斜面中腹</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>強</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>適</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>110m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>S10W</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>25°</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>7種</td></tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>クズ</td><td>1.5m</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	S10W	傾斜	25°	面積	2m×2m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	クズ	1.5m	100%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	S10W																																										
傾斜	25°																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	クズ	1.5m	100%																																								
写真																																											

表4-5(20) 群落組成調査結果の概要（ノイバラ群落）

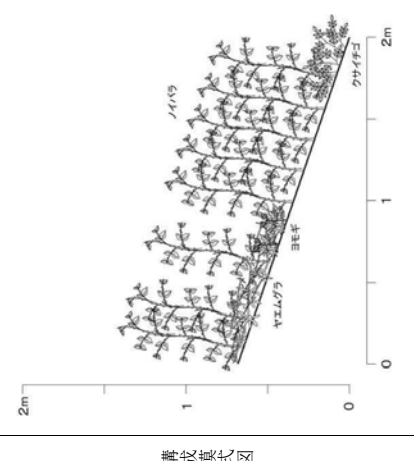
20. ノイバラ群落（コドラートNo. 15）																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池や河川の岸の法面、道路脇の法面などにみられた。 ・ノイバラが優占していた。 ・出現種数は8種で、水辺の岸の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 15																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>斜面中腹</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>強</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>適</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>110m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>S10W</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>25°</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>8種</td></tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ノイバラ</td><td>1.5m</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	S10W	傾斜	25°	面積	2m×2m	出現種数	8種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ノイバラ	1.5m	100%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	S10W																																										
傾斜	25°																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	8種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ノイバラ	1.5m	100%																																								
写真																																											

表4-5(21) 群落組成調査結果の概要 (コナラ群落)

21. コナラ群落 (コドラートNo.11, 19, 35, 42)	スルデーアカメガシワ群落 (低木林) (コドラートNo.10, 34)																																										
<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 河川やため池周辺の斜面などにみられた。 ・ コナラやソノゴが優占していた。 ・ 出現種数は13~18種で、林内に生育する常緑広葉樹や林床性の草本種が主体となっていた。 	<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 河川や道路周辺の法面などにみられた。 ・ アカメガシワが優占していた。 ・ 出現種数は16~19種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo.11																																											
<p>構成模式図</p>	<p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo.10</p> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>20m×20m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>16種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>コナラ</td> <td>15m</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td>シラカシ</td> <td>12m</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ヤブツバキ</td> <td>4.0m</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネギナギ</td> <td>0.6m</td> <td>40%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	110m	方位	S	傾斜	25°	面積	20m×20m	出現種数	16種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層	コナラ	15m	90%	II 亜高木層	シラカシ	12m	30%	III 低木層	ヤブツバキ	4.0m	60%	IV 草本層	ネギナギ	0.6m	40%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	褐色森林土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	S																																										
傾斜	25°																																										
面積	20m×20m																																										
出現種数	16種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層	コナラ	15m	90%																																								
II 亜高木層	シラカシ	12m	30%																																								
III 低木層	ヤブツバキ	4.0m	60%																																								
IV 草本層	ネギナギ	0.6m	40%																																								
<p>写真</p>	<p>構成模式図</p>																																										
<p>写真</p>	<p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td>アカメガシワ</td> <td>4.0m</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ヤエムグラ</td> <td>0.4m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層	アカメガシワ	4.0m	70%	IV 草本層	ヤエムグラ	0.4m	90%																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層	アカメガシワ	4.0m	70%																																								
IV 草本層	ヤエムグラ	0.4m	90%																																								

表4-5(23) 群落組成調査結果の概要（アラカシ群落）

23. アラカシ群落（コドラートNo. 26, 47）																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・道路や河川周辺の法面などにみられた。 ・アラカシが優占していた。 ・出現種数は17～26種で、林内に生育する常緑広葉樹が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 47																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>E20S</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>26種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>アラカシ</td> <td>10.0m</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>サカキ</td> <td>3.5m</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ノイバラ</td> <td>1.2m</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	110m	方位	E20S	傾斜	25°	面積	10m×10m	出現種数	26種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	アラカシ	10.0m	95%	II 亜高木層				III 低木層	サカキ	3.5m	25%	IV 草本層	ノイバラ	1.2m	5%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	褐色森林土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	E20S																																										
傾斜	25°																																										
面積	10m×10m																																										
出現種数	26種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	アラカシ	10.0m	95%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	サカキ	3.5m	25%																																								
IV 草本層	ノイバラ	1.2m	5%																																								
写真																																											

表4-5(24) 群落組成調査結果の概要（アカマツ群落）

24. アカマツ群落（コドラートNo. 18, 41）																																															
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・道路脇の法面などにみられた。 ・アカマツが優占していた。 ・出現種数は7～11種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。 																																														
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 41																																															
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面上部</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>E10S</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>15°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>5m×5m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>11種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>アカマツ</td> <td>6.0m</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>セイタカアワダチソウ</td> <td>0.6m</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>チソウ</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面上部	土壌	未熟土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	120m	方位	E10S	傾斜	15°	面積	5m×5m	出現種数	11種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	アカマツ	6.0m	35%	IV 草本層	セイタカアワダチソウ	0.6m	95%		チソウ		
項目	状況																																														
地形	斜面上部																																														
土壌	未熟土																																														
風当	中																																														
日当	中陰																																														
土湿	適																																														
海拔	120m																																														
方位	E10S																																														
傾斜	15°																																														
面積	5m×5m																																														
出現種数	11種																																														
階層	優占種	高さ	被植率																																												
I 高木層																																															
II 亜高木層																																															
III 低木層	アカマツ	6.0m	35%																																												
IV 草本層	セイタカアワダチソウ	0.6m	95%																																												
	チソウ																																														
写真																																															

表4-5(25) 群落組成調査結果の概要 (モウソウチク植林)

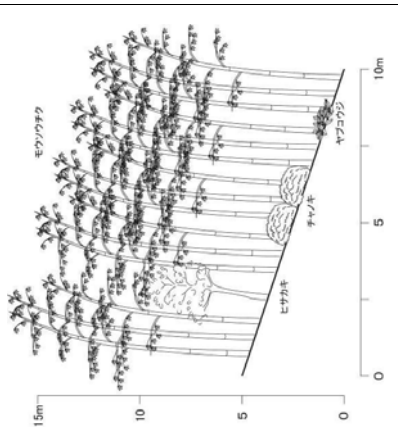

25. モウソウチク植林 (コドラートNo. 25, 46)																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池周辺の斜面や丘陵地などにみられた。 ・モウソウチクが優占していた。 ・出現種数は5~7種で、林内に生育する常緑性の低木が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 25																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>150m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>5種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>モウソウチク</td> <td>14.0m</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ヒサカキ</td> <td>2.5m</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>チヤノキ</td> <td>0.4m</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	150m	方位	N	傾斜	25°	面積	10m×10m	出現種数	5種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	モウソウチク	14.0m	95%	II 亜高木層				III 低木層	ヒサカキ	2.5m	5%	IV 草本層	チヤノキ	0.4m	1%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	褐色森林土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	150m																																										
方位	N																																										
傾斜	25°																																										
面積	10m×10m																																										
出現種数	5種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	モウソウチク	14.0m	95%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	ヒサカキ	2.5m	5%																																								
IV 草本層	チヤノキ	0.4m	1%																																								
 <p>写真</p>																																											

表4-5(26) 群落組成調査結果の概要 (シンジュ群落)

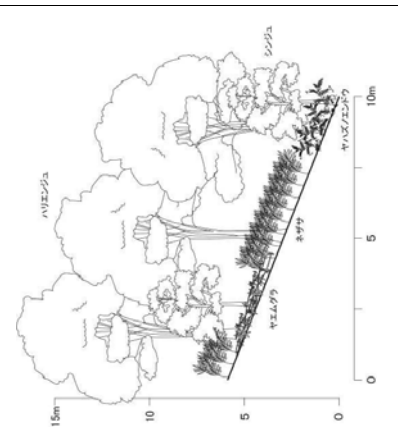

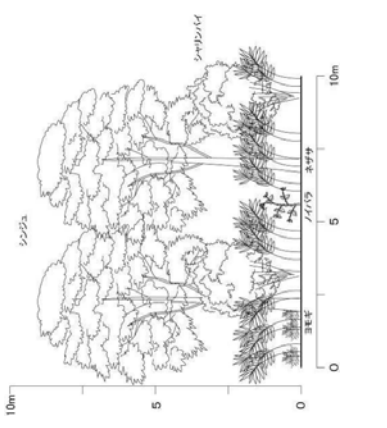
26. シンジュ群落 (コドラートNo. 27, 48)																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> ・空き地周辺の樹林地などにみられた。 ・シンジュやネザサが優占していた。 ・出現種数は10~12種で、荒地に生育する植物種が主体となっていた。 																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 27																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>砂壌土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>5m×15m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>10種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>シンジュ</td> <td>9.0m</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>シヤリンバイ</td> <td>4.0m</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネザサ</td> <td>2.5m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	砂壌土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	120m	方位	-	傾斜	-	面積	5m×15m	出現種数	10種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	シンジュ	9.0m	70%	II 亜高木層				III 低木層	シヤリンバイ	4.0m	30%	IV 草本層	ネザサ	2.5m	90%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	砂壌土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	120m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	5m×15m																																										
出現種数	10種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	シンジュ	9.0m	70%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	シヤリンバイ	4.0m	30%																																								
IV 草本層	ネザサ	2.5m	90%																																								
 <p>写真</p>																																											

表4-5(27) 群落組成調査結果の概要（ハリエンジュ群落）

<p>27. ハリエンジュ群落（コドラートNo.14, 37）</p>	<p>・空き地周辺の樹林地などにみられた。 ・ハリエンジュやネザサが優占していた。 ・出現種数は12～14種で、荒地に生育する植物種が主体となっていた。</p>																																											
<p>群落概要</p>	<p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo.14</p>																																											
<p>構成模式図</p> 	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>SW</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>30°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>12種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	120m	方位	SW	傾斜	30°	面積	10m×10m	出現種数	12種	<p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>ハリエンジュ</td> <td>12.0m</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ハリエンジュ</td> <td>3.5m</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネザサ</td> <td>2.2m</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層	ハリエンジュ	12.0m	80%	II 亜高木層				III 低木層	ハリエンジュ	3.5m	4%	IV 草本層	ネザサ	2.2m	70%
項目	状況																																											
地形	斜面中腹																																											
土壌	褐色森林土																																											
風当	強																																											
日当	陽																																											
土湿	適																																											
海拔	120m																																											
方位	SW																																											
傾斜	30°																																											
面積	10m×10m																																											
出現種数	12種																																											
階層	優占種	高さ	被種率																																									
I 高木層	ハリエンジュ	12.0m	80%																																									
II 亜高木層																																												
III 低木層	ハリエンジュ	3.5m	4%																																									
IV 草本層	ネザサ	2.2m	70%																																									
<p>写真</p> 